取扱説明書

Smart Accessリンク ワイド6.2型VGA
ワンセグ/DVD/SD AVライトナビゲーション

Smart Access

このたびはお買い上げいただきありがとうございます

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

本書の「安全にお使いいただくために」では、ご本人や他の人々への危害や損害を負うことなく安全にご使用いただくためのご注意、および保証期間内であっても保証の対象とならない内容などを記述しております。必ず内容をよくお読みになり、正しくお使いください。→ P.3

- 仕様変更等により、本書の内容の一部が、本機と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機を第三者に譲渡、転売、廃棄される場合は、お客様の個人情報 及び 著作権保護のため、本機に保存されたすべてのデータの消去（初期化）を行ってください。

■ 本書に記載されているマークの意味

警告
指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを説明しています。

注意
指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があることを説明しています。

お願い
「警告」や「注意」には該当しないが、金銭や時間を大きく損なう危険性があることについて説明しています。

準 備
操作をするために、あらかじめ行わなければならないことを説明しています。

お知らせ
操作を行ううえでの制限事項などを説明しています。

MEMO
本機を使いこなすための補足事項を説明しています。

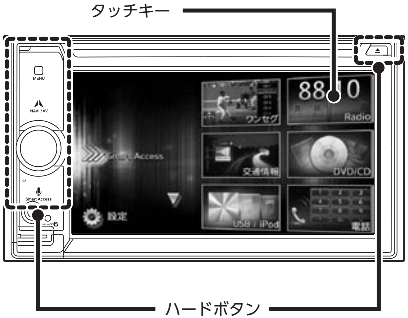
■ ハードボタンとタッチキーについて

本体に付いているハードボタンを操作するときは、本書では以下の例のように枠囲みで表記しています。

例：MENU NAVI AV ▲

また本機は、画面を指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。画面上のタッチキーを操作するときは、本書では以下の例のようにグレーのキーで表記しています。

例：Radio DVD/CD ワンセグ



目次

安全にお使いいただくために………… 3
- 安全に関する表示 ……………………3
- 警告 ……………………………………3
- 注意 ……………………………………3
- お願いとお知らせ ……………………3

各部の名称とはたらき………………… 5

基本的な使いかた…………………… 6
- 電源を入れる …………………………6
- メニューの使いかた …………………6
- ショートカットメニューを利用する …6
- 文字入力のしかた ……………………6
- リストを操作する ……………………7
  - リストのページを移動する ………… 7
  - インデックスを使って選ぶ ………… 7
  - 数値を増減する …………………… 7
- ディスクの出し入れ …………………7
  - ディスクの入れかた ……………… 7
  - ディスクの取り出しかた ………… 7
- microSDカードの出し入れ …………8
  - microSDカードの入れかた ……… 8
  - microSDカードの取り出しかた …… 8
- オーディオの音量を調整する ………8
- 表示画面を切り替える ………………8
  - オーディオ画面に切り替える …… 8
  - 地図画面に切り替える …………… 8
- AVコントロールバーを表示する ……8
- 画面を非表示にする …………………8

テレビを見る………………………… 9
- はじめて使うときは …………………9
- テレビの選局をする …………………9
  - リストから選局する ……………… 9
  - 自動で選局する …………………… 9
- テレビのプリセットチャンネル
  リストを利用する ……………………9
  - プリセットチャンネルとは ……… 9
  - 受信バンドを活用する ………… 10
  - リストに自動で登録する
    （オートストア）……………… 10
  - リストに手動で登録する ……… 10
  - メイン／サブチャンネルを選局する … 10
  - 地上デジタル放送の設定をする …… 10

ラジオを聴く……………………………11
- ラジオを受信する ………………… 11
- ラジオ受信時の操作 ……………… 11
  - AMラジオ/FMラジオを切り替える … 11
  - 自動で放送局を選ぶ …………… 11
  - 手動で放送局を選ぶ …………… 11
  - リストから選局する …………… 11
- ラジオのプリセット
  チャンネルリストを利用する …… 11
  - プリセットチャンネルとは …… 11
  - 受信バンドを活用する ………… 11
  - リストに自動で登録する
    （オートストア）……………… 11
  - リストに手動で登録する ……… 11
- 受信地域を選択する ……………… 12

DVDを見る ……………………………12
- DVDを再生する …………………… 12
- DVD再生時の操作 ………………… 12
  - 再生を停止する ………………… 12
  - 一時停止する …………………… 12
  - 前/次のチャプターを再生する…… 12
  - 早戻し/早送りする……………… 12
  - スロー再生をする ……………… 12
  - リピート再生をする …………… 13
  - メニューから再生する
    （DVDビデオ） ………………… 13
  - タイトルリスト/プレイリストから再生する
    （DVD-VR）…………………… 13
  - 静止画の切り替えをする（DVD-VR）
    ……………………………… 13
  - タイトル・チャプター番号を
    入力して再生する（DVDビデオ）… 13
- DVDの設定をする ………………… 14
  - 音声言語・字幕言語・アングルを
    切り替える（DVDビデオ）……… 14
  - 字幕表示・音声を切り替える（DVD-VR）
    ……………………………… 14
  - 画質を調整する ………………… 14
  - 画面サイズを切り替える ……… 14
  - モニターサイズを設定する
    （DVDビデオ） ……………… 14
  - 優先する言語を設定する
    （DVDビデオ） ……………… 15
  - パレンタルレベルを設定する
    （DVDビデオ） ……………… 15
  - カントリーコードを設定する
    （DVDビデオ） ……………… 16

**CD、ディスク（MP3・WMA）の
音楽を聴く ……………………………16**
- CDを再生する……………………… 16
- MP3・WMAのディスクを再生する
  ……………………………………… 16
- ディスク再生時の操作 …………… 16
  - 早戻し/早送りする……………… 16
  - 前/次の曲を再生する…………… 16
  - 前/次のフォルダを再生する
    （MP3・WMA再生時）………… 16
  - フォルダリスト/トラックリストから
    再生する……………………… 16
  - リピート・シャッフル再生をする …… 17
  - スキャン再生をする …………… 17

DivXコンテンツを見る ………………17
- DivXコンテンツを再生する ………… 17

**microSDカード/USBメモリー
のファイルを聴く ………………… 18**
- microSDカードを再生する ………… 18
- USBメモリーを再生する ………… 18
- microSDカード・USBメモリー
  再生時の操作 …………………… 18
  - 早戻し/早送りする……………… 18
  - 前/次の曲を再生する…………… 18
  - フォルダリスト/トラックリストから
    再生する……………………… 18
  - 前/次のフォルダを再生する…… 19
  - リピート・シャッフル再生をする …… 19
  - スキャン再生をする …………… 19

**iPodミュージックを聴く/
iPodビデオを見る ……………………19**
- 接続できるiPod ………………… 19
- iPod/iPhoneの接続 ……………… 20
  - ミュージックを聴く場合 ……… 20
  - ビデオを見る場合 ……………… 20
- iPodミュージックを再生する ……… 20
- iPodビデオを再生する …………… 20
- iPod再生時の操作 ……………… 21
  - 早戻し/早送りする……………… 21
  - 前/次の曲またはビデオを再生する…… 21
  - リピート・シャッフル再生をする …… 21
  - 条件を指定して再生する ……… 21
- iPodの設定をする（ビデオ）………… 22
  - iPodビデオの画質を調整する …… 22

Bluetoothオーディオを聴く…………22
- Bluetoothオーディオを再生する … 22
- Bluetoothオーディオ再生時の操作
  ……………………………………… 23
  - 早戻し/早送りする……………… 23
  - 前/次の曲を再生する…………… 23
  - トラックリストから再生する …… 23
  - 条件を指定して再生する ……… 23
  - リピート・シャッフル再生をする …… 23

**接続した外部機器を再生する
（AUX）…………………………………24**
- 外部機器を接続する ……………… 24
- 外部機器の音声を聴く …………… 24
- 外部機器の映像を見る …………… 24
- 外部機器視聴の設定をする ……… 25
  - 音量差を補正する ……………… 25
  - 画質を調整する ………………… 25
  - 画面サイズを切り替える ……… 25

Bluetooth対応機器を登録する……25
Bluetooth（ブルートゥース）とは……25
Bluetooth機器の取り扱いについて……26
Bluetooth対応機器を登録する（ペアリング）……26
接続するBluetooth対応機器を切り替える……27
登録したBluetooth対応機器を消去する……27
携帯電話を利用する……27
通話中の画面……27
番号を入力して電話をかける……28
発着信履歴からかける……28
発着信履歴を消去する……28
電話帳を登録する……28
電話帳から電話をかける……29
電話帳のデータを消去する……29
電話を受ける……29
電話の音量を設定する……29
Smart Accessを利用する……30
スマートフォン連携とは……30
連携対応アプリケーションについて……30
スマートフォン連携までの流れ……30
iPhoneの場合……30
Android搭載機の場合……31
アプリケーションを起動する……31
画面のサイズを調整する（Android搭載機のみ）……31
画面のタッチ位置を補正する（Android搭載機のみ）……32
スマートフォン連携を終了する……32
リアカメラを使う……32
リアカメラの映像について……32
リアカメラの映像を表示する……32
モニターの画質を調整する（リアカメラ）……33
ガイドラインの表示を切り替える……33
ガイドラインを調整する……33
擬似バンパーラインの表示を切り替える……33
擬似バンパーラインを調整する……34
リア席モニターを使う……34
リア席モニターに表示できる映像……34
各種設定……34
本機の全般的な設定をする……34
ショートカットメニューを設定する……34
盗難防止用に暗証番号を設定する……35
本機のプログラムを更新する……35
Bluetoothの設定をする……35
機器名称・パスキーを変更する……35
オーディオの音質を設定する……35
スピーカーの音量バランスやヴォーカルの音量バランスを調整する……36
音質効果メモリーを選んで設定する……36
お好みの音質効果を設定する……36
Volume Smootherを調整する……36
画面の設定をする……37
その他の設定をする……37
自車位置がずれていたら……38
自車位置のずれを修正するには……38
自車位置の精度について……38
故障かなと思ったら……38
ナビゲーション関連……38
オーディオ関連……39
スマートフォン連携……41
リアカメラ……41
その他……42
盗難防止用暗証番号を忘れてしまったら……42
VICS情報有料放送サービス契約約款……43
本機で使えるディスク……44
再生できるCD……44
再生できないCD……44
再生できるDVD……44
再生できないDVD……44
本機で使えるmicroSDカード/USBメモリー……44
microSDカード取り扱い上のご注意……45
本機で再生可能な音声ファイルについて……45
MP3ファイルについて……45
WMAファイルについて……45
ディスクのフォルダ構成……46
microSDカード/USBメモリーのフォルダ構成……46
本機でMP3・WMAを再生するためのご注意……46
本機で再生可能な動画ファイルについて……47
カントリーコード……47
お手入れ……48
本体のお手入れ……48
保証書とアフターサービス……48
仕様……48
商標について……49
製品を廃棄・譲渡・転売するときは……50
本機内のデータ消去について……50
お客様のプライバシー保護のために……50
著作権保護のために……50
データを消去（初期化）する……50
Bluetoothの接続方法と機能対応表……50
索引……51

安全にお使いいただくために

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を下記の表示で記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは重要ですので、必ずお読みください。

⚠ 警告	指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを説明しています。
⚠ 注意	指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があることを説明しています。

⚠ 警告

本製品での誘導情報を救急施設などへの誘導用に使用しない

本製品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また実際の情報と異なる場合があり、そのため予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を外す

感電やけが、機器故障の原因になります。

走行中、運転者は本機の注視や操作をしない

道路状況への注意が散漫になり、交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから行ってください。

実際の交通規制にしたがう

ナビゲーションの画面に表示された地図、一方通行標識、交通規制標識・標示等、またはルート案内（推奨ルートや音声案内）などの情報は、実際の道路状況と異なる場合があります。必ず実際の道路標識、交通状況にしたがって走行してください。交通事故の原因となります。

分解や改造をしない

コードの被覆を切って他の機器の電源を取ったり、ケースを開けて注油したりしないでください。事故、火災、感電、故障の原因となります。

ヒューズ交換時は専門技術者に交換を依頼し、規定容量品を使用する

規定容量を超えたヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない

画面が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異常な音がする、変なにおいがするなどの場合は、ただちに使用を中止してください。火災、感電の原因となります。

ベンジン、シンナー、自動車用クリーナー、つや出しスプレーなどを使用しない

車内で使用すると可燃性ガスが引火するなど、火災の原因となります。
また、それらを使用して本機をお手入れすると変質したり、塗装がはがれるなどの原因になります。

microSDメモリーカードは 乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。

⚠ 注意

取り付け、取り外し、取り付け変更や配線は、専門技術者に依頼する

正しく取り付けや配線をしてください。誤った取り付けや配線をすると、運転に支障をきたし事故や故障の原因となります。

本機を車載以外の用途に使用しない

けがや感電の原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

操作パネルの上に物を置いたり、強い衝撃を与えない

操作パネルや液晶表示部が故障や破損・変形する原因となります。

- 上に物を置かない
- 手で強く押さない
- ボールペンの先端、ピン、爪の先など、硬いものでこすったり、たたいたりしない
- 水滴やジュースなどの飲みものをかけない

お願いとお知らせ

■ microSDカードの出し入れについて

- microSDカードの出し入れは、microSDカードが破損するおそれがあるため、本機の電源をOFFにしてから行ってください。

■ 液晶表示について

- 画面の中に小さな黒点、輝点が現われる場合がありますが、これは液晶モニター特有の現象で、故障ではありません。
- タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。液晶パネルが汚れた場合は、「本体のお手入れ」をお読みください。→ P.48

■ 使用環境について

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中や車両の電源をOFFにした直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- キーレスエントリーシステム装着車では、キーを本機に近づけると、本機が動作しなくなる、またはキーの動作が不安定になったり、検知できない場合があります。また、キーを本機やBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合があります。キーを離してご使用ください。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

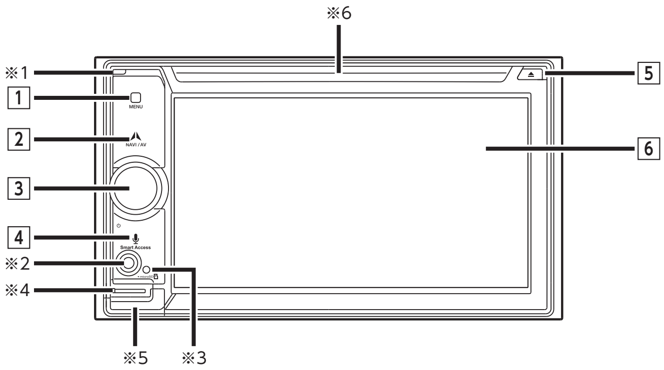
■ 保証期間内の保証に関するご注意

- 保証を受ける際は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証の際には、付属品を回収させていただく場合がございます。
- 本機の故障により保存できなかったデータ、および消失したデータに関しては、保証いたしておりません。
- 次のような場合は、保証期間内でも保証は適用されません。
  - お取り扱い上の不注意（取扱説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水濡れなど）
  - 不当な修理や改造・分解による故障および損傷
  - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷
  - ご使用後の傷、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷

■ 著作権について

- 本機は許諾契約に基づき弊社が使用許諾を受けた第三者が著作権を所有するソフトウェア及びデータを収録しています。取扱説明書記載内容にて明示的に許諾される場合を除き、本機からのソフトウェア（更新プログラム、データを含む）の取り出し、複製、改変等の行為は法律で固く禁じられています。

各部の名称とはたらき



❗ お願い

- **microSDカードの出し入れは、microSDカードが破損するおそれがあるため、本機の電源をOFFにしてから行ってください。**
- **車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布で拭いてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。**

※1 内蔵マイクです。本機がBluetooth 対応携帯電話と無線接続した場合に、ハンズフリー機能用マイクとして使用します。
※2 AUX端子です。オーディオのソースをAUXに切り替えると、接続した外部機器の音声や映像を再生できます。→ P.24
※3 盗難防止イルミです。盗難防止設定を「ON」に設定している場合に点滅させて、盗難を抑止します。→ P.34
※4 microSDカード内のデータをお楽しみいただく際に、microSDカードを挿入する場所です。→ P.8
※5 地図microSDカードが格納されています。地図更新を行う際に、フタを開けてカードの抜き差しを行います。
その他の操作時は、フタを開けないでください。
※6 DVDビデオ、DVD-VR、CD、MP3、WMA、DivXディスクを挿入する場所です。→ P.7

本書では、操作パネルの各ボタンを以下のようなイラストで説明しています。

番号	イラスト	操作の説明	
1	MENU	短押し	メインメニュー画面を表示します。
2	NAVI AV	短押し	現在地地図画面と現在選択中のオーディオ画面を切り替えます。
3	ー	回す	ロータリボリュームキーです。 オーディオ・ビジュアル機能の音量を調整します。
		短押し	画面を非表示にし、音声出力を停止します。
4	Smart Access	短押し	Intelligent VOICEアプリケーションを起動します。→「ナビゲーション操作ガイド」
		長押し	Smart Accessを起動します。
5	▲	短押し	本機に挿入されているディスクを排出します。
6	ー	タッチ	モニター兼タッチパネルです。画面が表示され、画面をタッチすることでタッチパネルとして機能します。

基本的な使いかた

電源を入れる

1　車両の電源を「ACC」、または「ON」にする

本機に電源が入ります。
車両の電源をOFFにすると、本機の電源が切れます。

MEMO
- 盗難防止機能を設定すると、暗証番号入力画面が表示されます。→ P.35

メニューの使いかた

本機には、すべての機能を使うためのメインメニューのほか、よく使う機能をまとめたショートカットメニューがあります。ショートカットメニューを利用すると、よく使う機能をすばやく呼び出せます。

1　MENU

メインメニュー画面が表示されます。

2　目的の項目を選択

▼/▲：
タッチして次/前のメニュー画面に切り替える。

メインメニュー画面上をタッチしたままで、上下にすばやくスライドしながら指を離すと、前ページ、次ページに切り替わります。これをフリック操作といいます。画面上をタッチしたまま、指を離さないでゆっくりスライドしても、画面を切り替えられます。

Smart Access：
Smart Accessモードを表示する。→ P.30

ワンセグ：
ワンセグテレビモードを表示する。→ P.9

Radio：
ラジオモードを表示する。→ P.11

交通情報：
交通情報を表示する。
周波数を選択する場合は 1620kHz、または 1629kHz をタッチします。解除 をタッチすると、交通情報を聞く前に使っていたオーディオに戻ります。

DVD/CD：
DVDモード、CDモード、DivXモードを表示する。
→ P.12、P.16、P.17

USB / iPod：
USBミュージックモード、iPodミュージック/iPodビデオモードを表示する。→ P.18、P.19

電話：
電話モードを表示する。→ P.27

SD：
SDミュージックモードを表示する。→ P.18

BTオーディオ：
Bluetoothオーディオモードを表示する。→ P.22

AUX1：
AUX1モードを表示する。→ P.24

AUX2：
AUX2モードを表示する。→ P.24

ナビゲーション：
ナビゲーションモードを表示する。
→「ナビゲーション操作ガイド」

設定：
各種設定画面を表示する。→ P.34

ショートカットメニューを利用する

メインメニュー画面から機能を選んだあとのトップ画面で ＞ をタッチすると、ショートカットメニューを表示できます。

ショートカットメニューには、よく使う機能を5つまで登録できます。→ P.34
＜ をタッチすると、元の画面に戻ります。

文字入力のしかた

文字を入力する画面では、キーパッドをタッチすると、アルファベットや数字を入力できます。

1文字消去します。タッチし続けると、文字をすべて消去できます。

大文字/小文字に切り替わります。
英字/数字入力モードに切り替わります。
入力した文字列を決定します。

リストを操作する

リストの項目が多い場合、複数のページに表示されます。

リストのページを移動する

1 **または をタッチ**

フリック操作でもリストのページをスクロールできます。

インデックスを使って選ぶ

画面左部にひらがなのキーが表示されている場合は、タッチしたキーやキーの行を先頭文字とする項目をリスト表示できます。ここでは、例として、リストから「た」ではじまる項目を選択する方法を説明します。

1 **た をタッチ**

「た」、「ち」、「つ」、「て」、「と」ではじまる項目が表示されます。

2 **リストから該当する項目を選択**

インデックスがすべて表示されていない場合は、 または をタッチするか、フリック操作をしてページを送ってください。

数値を増減する

リストの項目に 、 が表示されている場合は、数値や音量などを増減できます。

ディスクの出し入れ

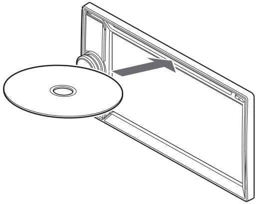
CD、MP3・WMAディスク、DVD内のデータをお楽しみいただくには、ディスクを本機にセットします。

お願い

- **ディスクは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。**
- **ディスクの記録面（光沢のある面）には触れないでください。**
- **ディスクを2枚重ねて挿入しないでください。**

ディスクの入れかた

1 **ディスクのレーベル面を上にして、挿入口に差し込む**



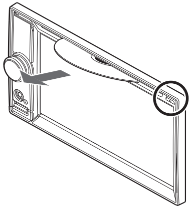
ディスクが取り込まれます。しばらくすると、ディスクの再生がはじまります。

ある程度差し込むと、ディスクは自動的に取り込まれます。ディスクが取り込まれない場合は、すでにディスクがセットされています。

ディスクを無理やり挿入せず、セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。

ディスクの取り出しかた

1 **を押す**



ディスクが排出されます。

2 **ディスクを取り出す**

MEMO

- ディスクを取り出さないまま、しばらくすると、自動的にディスクが取り込まれます。

microSDカードの出し入れ

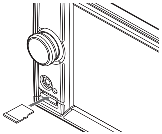
microSDカード内のMP3・WMAデータをお楽しみいただくには、microSDカードを本機にセットします。

お願い

- **microSDカードの出し入れは、microSDカードが破損するおそれがあるため、本機の電源をOFFにしてから行ってください。**
- **microSDカード挿入口下のフタの内部には、地図microSDカードが格納されています。**
  地図microSDカードを抜くと、本機は動作しません。地図更新時以外は、抜き差しを行わないでください。
- **microSDカードの端子面には触れないでください。**

microSDカードの入れかた

1 microSDカードのラベル面を上にして、挿入口に差し込む



microSDカードを奥にしっかりと差し込んでください。

microSDカードの取り出しかた

1 microSDカードをつまんで取り出す

microSDカードを取り出すときは、指でmicroSDカードをしっかりつまんでください。

オーディオの音量を調整する

1 ロータリボリュームキーを回す

MEMO

- ナビゲーションの音声案内の音量については、別の操作で調整します。→「ナビゲーション操作ガイド」

表示画面を切り替える

オーディオ画面と地図画面は以下の手順で切り替えられます。

オーディオ画面に切り替える

1 地図画面で NAVI AV

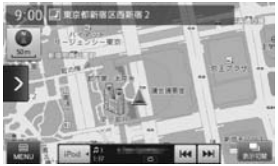
選択したソースのオーディオ画面が表示されます。

※ 画面はiPodの場合です。

地図画面に切り替える

1 オーディオ画面で NAVI AV

地図画面が表示されます。

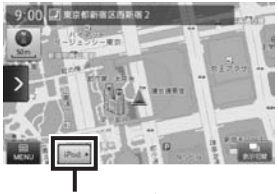


※ 画面はiPodの場合です。

AVコントロールバーを表示する

AVコントロールバーをタッチすると、オーディオ・ビジュアル機能をすばやく呼び出せます。表示内容は、選択中のオーディオ・ビジュアルの種類によって異なります。

1 AVコントロールバー表示キーをタッチ



AVコントロールバー表示キー

選択中のオーディオ・ビジュアルのAVコントロールバーが表示されます。非表示に戻したいときは、再度AVコントロールバー表示キーをタッチします。

画面を非表示にする

お知らせ

- 画面非表示中は、ナビゲーションの音声案内は出力されません。

1 ロータリボリュームキーを押す

画面が非表示になります。
再度ロータリボリュームキーを押すと、元の画面が表示されます。
直前にオーディオ画面を表示していた場合は、選択中のソースのオーディオメインメニュー画面が表示されます。

MEMO

- 電話を着信、またはカメラ映像起動時は、一時的に画面が表示されます。

テレビを見る

本機では、地上デジタル放送のワンセグテレビをお楽しみいただけます。

⚠ 警告

- **運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。**

お知らせ

- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

MEMO

- 地上デジタル放送受信中に音量を調整した場合、ほかのソース（ラジオ、iPodビデオなどの音源・映像源）に切り替えて音量を変えても、次回地上デジタル放送を受信したときに元の音量で見られます。
- 地上デジタル放送受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

はじめて使うときは

はじめて地上デジタル放送を見るときは、受信できる放送局を探して、本機に記憶（オートストア）させます。

1 MENU ▶ ワンセグ

オートストア開始の確認画面が表示されます。

2 はい

いいえ をタッチすると、テレビ画面に切り替わります。この場合、放送局のリスト（プリセットチャンネルリスト）には何も表示されません。

受信できる放送局を探して、本機に自動登録します。オートストアが終了するまで、しばらくお待ちください。

オートストアが終了すると、テレビ画面に切り替わります。
画面をタッチすると、メニューキーが表示されます。

何も操作しないまま約8秒が過ぎると、画面に表示されているキーが非表示になります。手動でキーを非表示にするには、戻る をタッチします。

MEMO

- オートストアはオプション画面からも実行できます。→ P.10

テレビの選局をする

リストから選局する

現在見ている画面から、ほかのチャンネルに切り替えられます。

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **画面をタッチ ▶ 放送局を選択**

サブチャンネル、主／副音声、第1／第2音声、受信感度が表示されます。

選択した放送局に切り替わります。
⏮ または ⏭ をタッチして、放送局を切り替えることもできます。

自動で選局する

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **⏮ または ⏭ を長押し**

受信可能な放送局を検出すると、自動的に終了しその放送局を受信します。

テレビのプリセットチャンネルリストを利用する

プリセットチャンネルとは

走行中のエリアで受信可能な放送局を登録（プリセット）できるチャンネルです。何度もチャンネルを合わせることなく、ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。
プリセットチャンネルリストは、TV1モードとTV2モードの2種類があります。登録できる放送局は、それぞれのモードで12局までです。
プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。

プリセットチャンネルリスト（放送局リスト）

MEMO

- プリセットチャンネルに登録される放送局は、メインチャンネルのみです。サブチャンネルを受信中にプリセットチャンネルを登録しても、そのメインチャンネルが登録されます。

受信バンドを活用する

地域によって放送局が異なる場合に、そのエリア内でのプリセットチャンネルを「TV1」、「TV2」にそれぞれ設定することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **画面をタッチ**

3 TV1 **または** TV2

プリセットチャンネルリストの表示が切り替わります。

リストに自動で登録する（オートストア）

オートストアは受信バンドごとに実行できます。

お知らせ

- 本操作中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **画面をタッチ**

3 TV1 **または** TV2

4 **をタッチ** ▶ **[オートストア] の** 開始

5 はい

受信可能な放送局が、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。オートストア中は、キャンセル をタッチして取り消せます。

MEMO

- 受信状態によっては、1分ほど処理時間がかかることがあります。
- オートストアを行うと、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。以前に手動で登録したプリセットチャンネルが消去される場合もあります。
- オートストアを途中解除した場合は、プリセットチャンネルの内容は書き換わらず、プリセットチャンネルのうち、オートストア前に受信していたチャンネルが選局されます。
- 地域設定で「優先エリア」に指定されている地域の番組は、優先的にプリセットチャンネルに登録されます。→ P.10
- 県境などでオートストアを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合は、オートストアしたリスト内の未登録のプリセットチャンネルに割り振られます。
- 空きプリセットチャンネル数により、オートストアした結果が全部は登録できない場合があります。

リストに手動で登録する

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **画面をタッチ**

3 **登録したい放送局を受信**

4 **プリセットチャンネルリスト内の上書きするチャンネルを長押し**

受信中の放送局が、そのチャンネルに上書き登録されます。

メイン／サブチャンネルを選局する

受信中のチャンネルにサブチャンネルが存在する場合、メインチャンネルからサブチャンネルに切り替えられます。サブチャンネルが存在する場合は、プリセットチャンネルリストの上に「SUB」と表示されます。

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **画面をタッチ**

3 **サブチャンネルのあるプリセットチャンネルを受信中に** **をタッチ**

サブチャンネルに切り替わります。

地上デジタル放送の設定をする

お知らせ

- 走行中は本操作を行えません。

1 MENU ▶ ワンセグ

2 **画面をタッチ**

3 **をタッチ**

オプション画面が表示されます。

4 **目的の項目を選択**

オートストア：
→ P.10

番組案内：
現在受信中の番組と、その次の番組の概要を表示する。

音声：
2ヶ国語放送や複数の音声がある番組で、音声を切り替える。
（初期値：第1音声）
受信される番組は、2種類までの音声を持っています。第2音声がないチャンネルは、設定内容にかかわらず第1音声で放送されます。

お知らせ

- 音声を切り替える際、いったん映像と音声が途切れます。

主/副：
主音声／副音声がある番組で、音声を切り替える。（初期値：主音声）
副音声の状態でほかのチャンネルに切り替えたとき、同じく副音声で放送されていればそのまま継続されます。

優先エリア：
優先地域を設定する。
県境などでオートストアを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合に、優先エリアのチャンネルが選択されます。
（初期値：東京都）

画質調整：
－ または ＋ をタッチして画質を調整する。
画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。
設定メニューの 昼／夜切り替え で昼夜を切り替えてから、画質調整をしてください。→ P.37

5 戻る

ラジオを聴く

本機では、AMラジオ/FMラジオを受信してお楽しみいただけます。

ラジオを受信する

1 MENU ▶ Radio
ラジオが受信されます。

ラジオ受信時の操作

AMラジオ/FMラジオを切り替える

1 MENU ▶ Radio

2 FM1 、FM2 、AM1 、AM2
タッチしたバンドに切り替わります。

自動で放送局を選ぶ

1 MENU ▶ Radio

2 ◀◀ または ▶▶ を長押し
受信可能な放送局を検出すると、自動的にその放送局を受信します。
◀◀ または ▶▶ を押し続けると、周波数が連続して切り替わります。指を離すと自動で受信可能な放送局を検出し、受信します。

手動で放送局を選ぶ

1 MENU ▶ Radio

2 ◀◀ または ▶▶ をタッチ
タッチするごとに周波数が切り替わります。
周波数設定エリア上をタッチ、または周波数設定バーをスライドしても周波数を切り替えられます。

周波数設定バー

リストから選局する

登録した放送局を、リストから選局します。

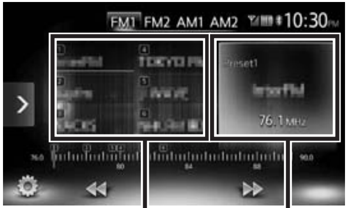
1 MENU ▶ Radio

2 目的の放送局を選択
選択した放送局が受信されます。

ラジオのプリセットチャンネルリストを利用する

プリセットチャンネルとは

走行中のエリアで受信可能な放送局の周波数を登録（プリセット）できるチャンネルです。何度も周波数を合わせることなく、ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。
プリセットチャンネルリストは、AM1、AM2、FM1、FM2の4種類があります。登録できる放送局は、それぞれのリストで6局までです。
プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。



プリセットチャンネルリスト
（放送局リスト）

プリセットチャンネル番号、放送局名、周波数が表示されます。

■ リストに「重複」と表示されるときは

同一周波数内で、異なる放送局名が存在するときは､リストに「重複」と表示されます。「重複」と表示されている放送局を受信中に、そのチャンネルリストをタッチすると、放送局名を切り替えられます。

受信バンドを活用する

地域によって放送局が異なる場合に、そのエリア内でのプリセットチャンネルをAM1、AM2、FM1、FM2にそれぞれ設定することで、受信バンドをワンタッチで切り替えて利用できます。

1 MENU ▶ Radio

2 FM1 、FM2 、AM1 、AM2
プリセットチャンネルリストの表示が切り替わります。

リストに自動で登録する（オートストア）

お知らせ
- 本操作中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。

1 MENU ▶ Radio

2 FM1 、FM2 、AM1 、AM2

3 ⚙ をタッチ

4 [オートストア] の 開始 ▶ OK
受信可能な放送局が、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。
オートストアを中止するには、キャンセル をタッチします。

MEMO
- オートストアを途中で中止した場合、それまでに受信した放送局は登録されません。

リストに手動で登録する

1 MENU ▶ Radio

2 登録したい放送局を受信

3 プリセットチャンネルリスト内の上書きするチャンネルを、音がするまで長押し
受信中の放送局が、そのチャンネルに上書き登録されます。

受信地域を選択する

受信地域を正しく設定することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。

お知らせ

- 走行中は本操作を行えません。

1 MENU ▶ Radio

2 FM1 、FM2 、AM1 、AM2

3 をタッチ

4 **[地域選択] の設定キー（初期値：関東）**
地域選択リストが表示されます。

5 **地域を選択**

6 閉じる

7 戻る
受信地域が切り替わります。

DVDを見る

⚠ 警告

- **運転者がDVDの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。**

お知らせ

- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 市販のDVD（DVDビデオ）とご家庭で録画されたDVD（DVD-VR）の画面は異なります。

DVDを再生する

1 **DVDをセットする、または MENU ▶ DVD/CD**
本機にセットされたDVDが再生されます。
画面をタッチすると、メニューキーが表示されます。

（DVDビデオの場合）

画面サイズ、再生状態が表示されます。

（DVD-VRの場合）

画面サイズ、再生状態が表示されます。

何も操作しないまま5秒が過ぎると、画面に表示されているキーが非表示になります。
手動でキーを非表示にするには、戻る をタッチします。

DVD再生時の操作

再生を停止する

1 **再生中に画面をタッチ ▶ をタッチ**
DVDの映像が非表示となり、再生が停止します。（レジューム停止）
レジューム停止中に をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。
レジューム停止中に再度 をタッチすると、再生が完全に停止します。（完全停止）次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

お知らせ

- DVDビデオの場合、メニュー中に一時停止や再生開始などのキー操作ができない場合があります。そのような場合は、トップメニュー 、または メニュー をタッチして、DVDメニューの操作キーから操作してください。

1 **再生中に画面をタッチ ▶ をタッチ**
DVDの映像が表示された状態で、再生が一時停止します。一時停止中に をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

前/次のチャプターを再生する

1 **または をタッチ**
をタッチするとチャプターの先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前のチャプターに移動します。

早戻し/早送りする

1 **再生中に （早戻し）、または （早送り）を長押し**
、 から指を離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生をする

1 **再生中に画面をタッチ ▶ をタッチ**

2 **を長押し**
から指を離すと、通常の再生に戻ります。

MEMO

- スロー再生中は、オーディオ状態表示エリアに「スロー再生」と表示されます。

リピート再生をする

再生中のチャプターをリピート再生します。

お知らせ
- DVD-VRでプレイリストを利用して再生している場合は、リピート再生できません。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ ▶ トリックプレイキーをタッチ**

トリックプレイキー

3 **をタッチ**

をタッチすると、通常再生に戻ります。

4 **トリックプレイキーをタッチ**

元の画面に戻ります。

メニューから再生する（DVDビデオ）

DVDビデオディスクには、そのディスク特有のDVDメニュー（ディスクメニュー）が収録されているものがあります。ディスクメニューを利用して、本編や映像特典など、見たい映像をすばやく再生できます。
表示されるメニューや操作方法は、各ディスクにより異なります。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 **トップメニュー または メニュー**

MEMO
- 「現在その操作はできません。」と表示された場合は、DVDビデオのディスク自体にメニューが設定されていません。

4 **メニュー項目を直接タッチして選択**

移動：
操作キーを画面の左右に移動する。

5 **操作キーを使用してメニュー項目を選択する場合は をタッチ**

6 **、、、 でメニューを選択 ▶ 決定**

選択したメニュー項目が再生されます。

タイトルリスト/プレイリストから再生する（DVD-VR）

プレイリストとは、DVD映像をお好みのシーンだけに編集し、独自に作成したタイトルです。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 **再生モード切替キーをタッチして、タイトル名、またはプレイリスト名を表示させる**

再生モード切替キー

再生モード切替キーをタッチするたびに、タイトルリスト表示とプレイリスト表示が切り替わります。

4 **をタッチ**

5 **見たいタイトルを選択**

番号指定：
指定した番号のタイトル、またはプレイリストを再生する。

選択した項目が再生されます。

6 戻る

静止画の切り替えをする（DVD-VR）

お知らせ
- 本機能は、音声の入っていない静止画再生時のみ使用できます。
- チャプター内に静止画が1枚しか収録されていない場合などは、「現在その操作はできません。」というメッセージが表示されます。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 **静止画切替**

タッチするたびにチャプター内の静止画が切り替わります。
再生中以外のチャプターの静止画は 静止画切替 をタッチしても再生されません。、をタッチして再生してください。

タイトル・チャプター番号を入力して再生する（DVDビデオ）

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 **をタッチ**

4 **[10キーダイレクト入力] の 選択する**

5 **タイトル または チャプター**

6 **番号を入力**

7 **決定**

入力したタイトル、またはチャプターが再生されます。

DVDの設定をする

音声言語・字幕言語・アングルを切り替える（DVDビデオ）

お知らせ
- DVDに字幕、複数の音声、およびアングルが収録されている場合のみ有効です。
- 設定できる言語はディスクによって異なります。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 画面をタッチ

3 をタッチ

4 [音声・字幕・アングル] の 選択する

5 アングル 、音声言語 、字幕言語
タッチするたびに各項目の設定が切り替わります。
「OFF」で字幕を非表示にできます。

MEMO
- 「優先する言語を設定する」で設定できる言語以外の言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。→ P.15

6 戻る

字幕表示・音声を切り替える（DVD-VR）

お知らせ
- DVDに字幕、複数の音声が収録されている場合のみ有効です。
- 設定できる音声はディスクによって異なります。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 画面をタッチ

3 をタッチ

4 [音声・字幕] の セット

5 Audio または 字幕
タッチするたびに各項目の設定が切り替わります。

6 戻る

画質を調整する

1 MENU ▶ DVD/CD

2 画面をタッチ

3 をタッチ

4 [画質調整] の セットアップ

5 調整する項目の − または ＋ をタッチ
画面の映像を見ながら画質を調整します。

6 戻る
調整した画質に設定されます。

MEMO
- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

画面サイズを切り替える

1 MENU ▶ DVD/CD

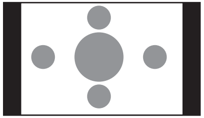
2 画面をタッチ

3 をタッチ

4 [画面設定] の設定キー（初期値：フルワイド）

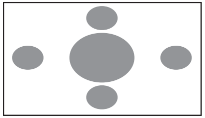
5 画面サイズを選択

ノーマル：



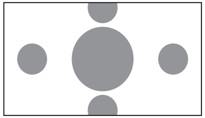
映像が縦横の比率を変えずに中央に表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

フルワイド：



映像が画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

シネマ：



シネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使います。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

6 閉じる

7 戻る

モニターサイズを設定する（DVDビデオ）

お知らせ
- 収録されているモニターサイズは、ディスクごとに異なります。モニターサイズを「パンスキャン」、または「レターボックス」に設定しても、ディスクによっては自動的にどちらかで再生される場合があります。

1 MENU ▶ DVD/CD

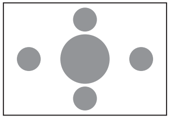
2 画面をタッチ

3 ⚙ をタッチ

4 **[モニタサイズ設定] の設定キー（初期値：ワイド）**

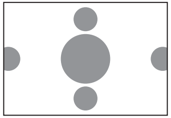
5 **モニターサイズを選択**

ワイド：



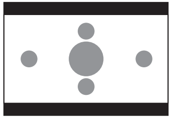
映像が画面にぴったり収まります。映像と画面の比率が違う場合は、変形して表示されます。映像が切れる部分はありません。

パンスキャン：



画面の上下と映像の高さが合わせて表示されます。映像と画面の比率が違う場合は、映像の左右が切れて表示されます。

レターボックス：



画面の横幅と映像の幅が合わせて表示されます。映像と画面の比率が違う場合は、上下に黒い帯が表示されます。

6 閉じる

7 戻る

優先する言語を設定する（DVDビデオ）

再生時に優先する言語を、メニュー言語、音声言語、字幕言語のそれぞれについて設定できます。

お知らせ

- 再生できる言語はディスクによって異なります。
  本設定は、DVD再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 ⚙ **をタッチ**

4 **[メニュー言語初期設定]、[オーディオ言語初期設定]、[サブタイトル初期設定] の設定キー（初期値：日本語）**

いずれかのキーをタッチすると、言語のリストが表示され、再生時に優先する言語を選択できます。
各言語は、英語、日本語、中国語、韓国語、フランス語、スペイン語から選択できます。サブタイトル初期設定では「OFF」を選択すると、字幕を非表示にできます。

5 **言語を選択**

6 閉じる

7 戻る

パレンタルレベルを設定する（DVDビデオ）

■ パレンタルレベルとは

パレンタルレベルとは、お子様に対しDVDの視聴を制限させるために設定するものです。DVDビデオには、パレンタルレベルが設定されているものがあります。レベルは1～8まであり、数字が小さくなるほど視聴制限が厳しくなります。視聴制限が設定されているディスクは、本機のパレンタルレベル設定によっては再生できない場合があります。

例：DVDの視聴制限がレベル3の場合
本機で設定したパレンタルレベルが、「レベル3～8」の場合のみ、再生できます。本機で設定したパレンタルレベルが、「レベル1～2」の場合は、再生しようとすると「パレンタルレベル変更」の警告メッセージが表示されます。

パレンタルレベルの初期値は「OFF」で、すべてのDVDビデオに対して視聴制限のない状態になっています。

お知らせ

- パレンタルレベルの設定には、パスワードが必要です。また、パレンタルレベルは国によって異なるため、カントリーコードを設定しないと、視聴制限がうまく機能しない場合があります。→ P.47
- パレンタルレベルは、DVDのパッケージなどに記載されています。パッケージにパレンタルレベルが記載されていないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。
- 視聴制限をかけない場合は、本設定は必要ありません。

■ パスワードを設定・変更する

視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・変更します。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 ⚙ **をタッチ**

4 **[パレンタルコントロールパスワード] の** 変更

5 **パスワードを入力** ▶ 決定

入力されたパスワードは、「・・・・」と表示されます。（初期値：0000）

6 **新しいパスワードを入力** ▶ 決定

7 **再度同じパスワードを入力** ▶ 決定

新しいパスワードが設定されます。

■ パレンタルレベルを設定する

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 ⚙ **をタッチ**

4 **[視聴制限(パレンタルレベル)] の設定キー（初期値：OFF）**

5 **パスワードを入力** ▶ 決定

6 **パレンタルレベルを選択** ▶ セット

パレンタルレベルが設定されます。
OFF をタッチすると、すべてのDVDビデオのパレンタルレベルに対して視聴制限が解除されます。

カントリーコードを設定する（DVDビデオ）

カントリーコードは、国を識別するためのコードです。パレンタルレベルは国によって内容が異なります。本機でパレンタルレベルを正しくお使いになるには、DVDのカントリーコードを設定する必要があります。
→ P.47

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **画面をタッチ**

3 **をタッチ**

4 **[カントリーコード] の設定キー（初期値：7480（日本））**

5 **DVDに記録してある国、または地域のカントリーコードを入力**

6 決定

CD、ディスク（MP3・WMA）の音楽を聴く

本機では、音楽CDのほかに、MP3・WMA形式の音楽データを保存したディスクをお楽しみいただけます。

お知らせ

- 走行中は､操作できる項目が限定されます。

以下のディスクを再生すると、アーティスト名、曲名などの情報が表示されます。

● CD-TEXTの入ったディスク

● ID3タグ、WMAタグの入ったディスク

上記以外のディスクを再生した場合は、「Track01」などの番号のみ表示されます。

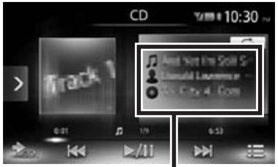
MEMO

- ノンストップCD（曲と曲がつながっているCD）を再生した場合、曲間に2 ～ 3秒の無音部分が発生します。

CDを再生する

1 **CDをセットする、または**
MENU ▶ DVD/CD

本機にセットされたCDが再生されます。再生を一時停止、または再開するには をタッチします。



現在再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されます。

MP3・WMAのディスクを再生する

1 **MP3･WMAディスクをセットする、または MENU ▶ DVD/CD**

本機にセットされたディスクが再生されます。

再生を一時停止、または再開するには をタッチします。

ディスクにDivXコンテンツがある場合に、モードを切り替えて再生します。
→ P.17

現在再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名、フォルダ名が表示されます。

ディスク再生時の操作

早戻し/早送りする

1 **再生中に （早戻し）、または （早送り）を長押し**

、 から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前/次の曲を再生する

1 **再生中に または をタッチ**

 をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の曲に移動します。

前/次のフォルダを再生する（MP3・WMA再生時）

1 **再生中に 、 をタッチ**

、 をタッチするごとに、前/次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

フォルダリスト/トラックリストから再生する

お知らせ

- 走行中はフリック操作によるフォルダリスト、トラックリストのスクロールはできません。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **をタッチ**

3 **（MP3・WMAの場合）**
再生中のフォルダを選択

トラックリストが表示されます。
再生中以外のフォルダを選択した場合は、フォルダリストが表示されたまま、選択したフォルダの先頭の曲から再生がはじまります。トラックリストを表示するには、もう一度同じフォルダを選択します。

（CDの場合）

トラックリストが表示されます。

4 **曲を選択**

選択した曲から再生がはじまります。

リピート・シャッフル再生をする

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **トリックプレイキーをタッチ ▶ 目的の項目を選択**

トリックプレイキー

※画面は音楽CD再生の場合です。

：
現在再生中の曲のみをリピート再生する。

：
現在再生中のフォルダの全曲をリピート再生する。(MP3･WMAのみ)

：
ディスク内の全曲をリピート再生する。

：
ディスク内の全曲をランダムに再生する。

：
現在再生中のフォルダ内の全曲をランダムに再生する。
（MP3・WMAのみ）

3 **トリックプレイキーをタッチ**

元の画面に戻ります。

スキャン再生をする

全曲の出だしを10秒間ずつ再生します。

1 MENU ▶ DVD/CD

2 **（スキャンキー）をタッチ**

再度スキャンキーをタッチするとスキャン再生が解除され、全曲リピート再生モードに切り替わります。

DivXコンテンツを見る

DivX®は高画質を保ちながら、長時間のビデオを小さいファイルに圧縮できるという特長を持っています。
DivXコンテンツには、著作権が保護されたものがあり、再生機器状態や、視聴回数制限の確認を行います。
また、DivX VOD（Video-On-Demand）コンテンツを視聴するには、再生する機器をDivX認証機器として登録する必要があります。
DivX認証機器の登録は以下の流れで行います。

1. **パソコンなどでDivXアカウントを取得**
2. **本機で登録コードを確認する**
   → P.37「DivX® VOD」
3. **パソコンなどでDivXアカウントに本機の登録コードを登録する**
4. **アクティベーションファイルをディスクに書き込む**

お知らせ

- DivX Certified®デバイスは、DivX®の動画再生における厳密なテストに合格した製品です。
  購入したDivX映画を再生するには、まずお客様のデバイスをvod.divx.comで登録してください。お客様のデバイスにあるセットアップメニューのDivX VODセクションに、お客様の登録コードが記載されています。

MEMO

- 視聴回数制限を超えたコンテンツは再生できません。この場合、OK で次のコンテンツへ移動します。

DivXコンテンツを再生する

⚠ 警告

- **運転者がDVD/CDの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。**

お知らせ

- 本機は安全のため、停車時のみDVD/CDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

1 **DivXディスクをセットする、または** MENU ▶ DVD/CD

本機にセットされたDVD/CDが再生されます。
DivX認証制限のため、そのままでは視聴できない場合は、登録コードを設定する必要があります。
画面をタッチすると、メニューキーが表示されます。

ディスクにMP3またはWMAのミュージックファイルがある場合にモードを切り替えて再生します。→ P.16

現在再生中のファイル名、画面サイズ、再生状態が表示されます。

何も操作しないまま5秒が過ぎると、画面に表示されているキーが非表示になります。
手動でキーを非表示にするには、戻る をタッチします。

DivXディスクでは以下の操作ができます。操作方法はDVD/CDの各操作と同じです。

- 再生の停止/一時停止→ P.12
- 前/次のチャプターを再生する→ P.12
- 早戻し/早送りする→ P.12
- フォルダリスト/トラックリストから再生する→ P.16
- リピート再生をする→ P.13
- タイトル番号を入力して再生する → P.13
- 字幕表示・音声を切り替える→ P.14
  ※DivXモードの場合、字幕言語や音声言語の言語名は表示されません。
- 画質を調整する→ P.14
- 画面サイズを切り替える→ P.14

microSDカード/USBメモリーのファイルを聴く

本機では、お手持ちのmicroSDカードやUSBメモリーを使用して、パソコンで編集したMP3/WMA形式のミュージックファイルを再生できます。

お願い

- **USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。**
- **接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。**

お知らせ

- 本機にiPodを接続している場合は、USBメモリーはご利用になれません。

MEMO

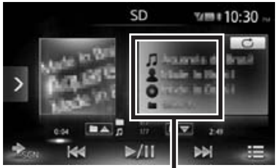
- microSDカードおよびUSBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を入力してください。

microSDカードを再生する

1 microSDカードをセット

2 MENU ▶ SD

microSDカードのファイルが再生されます。
再生を一時停止、または再開するには ▶/II をタッチします。



現在再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名、フォルダ名が表示されます。

USBメモリーを再生する

1 USBメモリーを接続

2 MENU ▶ USB / iPod

USBメモリーのファイルが再生されます。
再生を一時停止、または再開するには ▶/II をタッチします。

現在再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名、フォルダ名が表示されます。

microSDカード・USBメモリー再生時の操作

早戻し/早送りする

1 再生中に ◀◀（早戻し）、または ▶▶（早送り）を長押し

◀◀、▶▶ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前/次の曲を再生する

1 再生中に ◀◀ または ▶▶ をタッチ

◀◀ をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに ◀◀ をタッチするごとに前の曲に移動します。

フォルダリスト/トラックリストから再生する

お知らせ

- 走行中はフリック操作によるフォルダリスト、トラックリストのスクロールはできません。

1 MENU ▶ SD または MENU ▶ USB / iPod

2 ☰ をタッチ

3 再生中のフォルダを選択

トラックリストが表示されます。
再生中以外のフォルダを選択した場合は、フォルダリストが表示されたまま、選択したフォルダの先頭の曲から再生がはじまります。トラックリストを表示するには、もう一度同じフォルダを選択します。

4 曲を選択

選択した曲から再生がはじまります。

前/次のフォルダを再生する

1 **再生中に ［フォルダ▲］、［フォルダ▼］ をタッチ**

［フォルダ▲］、［フォルダ▼］ をタッチするごとに、前/次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

リピート・シャッフル再生をする

1 MENU ▶ **SD または**
MENU ▶ **USB / iPod**

2 **トリックプレイキーをタッチ ▶ 目的の項目を選択**

トリックプレイキー

：
全曲をリピート再生する。

：
現在再生中のフォルダ内の全曲をリピート再生する。

：
現在再生中の曲のみをリピート再生する。

：
全フォルダからランダムにフォルダを選択し、さらにそのフォルダ内からランダムに選択した曲を再生する。

：
現在再生中のフォルダ内の全曲をランダムに再生する。

3 **トリックプレイキーをタッチ**

元の画面に戻ります。

スキャン再生をする

全曲の出だしを10秒間ずつ再生します。

1 MENU ▶ **SD または**
MENU ▶ **USB / iPod**

2 **SCN（スキャンキー）をタッチ**

再度スキャンキーをタッチするとスキャン再生が解除され、全曲リピート再生モードに切り替わります。

iPodミュージックを聴く/iPodビデオを見る

本機では、iPod®を接続してiPod内の音楽データやビデオ映像をお楽しみいただけます。

⚠ 注意

- **走行中は、iPod本体の操作はしないでください。**
- **iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。**

❗ お願い

- **iPodを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。**
- **接続中のiPodの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。**
- **万一iPodが操作不能になったときはiPodをリセットし、再接続してください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。**

  リセット方法の例

  - **iPodの場合：**
    「センター」ボタンと「メニュー」ボタンをAppleのロゴが表示されるまで同時に押し続けます。
  - **iPod touchの場合：**
    「スリープ/スリープ解除」ボタンと「ホーム」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで同時に長押しします。

  ※ iPodをリセットして再接続しても動作しない場合は、リセット後、iPod単体で動作することを確認してから接続するようにしてください。

お知らせ

- iOS 6.1以降のiPod touch®、iPhone®と本機を接続した場合、iPod側から操作できます。
  上記以外はiPod側からの操作はできません。
- 走行中は、操作できる項目が限定されます。

MEMO

- ミュージックファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオ再生中に接続した場合は、iPodにより再生位置が異なることがあります。ビデオを再生する場合、再度ビデオファイルを選択してください。

接続できるiPod

iPodの機種やソフトウェアバージョンによっては、一部機能の制限があります。接続できる機器の最新情報については、以下をご覧ください。
http://www.clarion.com/jp/ja/user-support/connection/index.html

❗ お願い

- **車両の電源をOFFにした後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合があるため、iPodの電源を消耗するおそれがあります。**

お知らせ

- iPad®シリーズには対応しておりません。
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- 本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリーを使用しないでください。

- オーディオ機器をBluetooth接続した状態では、USB接続したiPod touch、またはiPhoneの音声が出力されないことがあります。その際は、Bluetoothの接続方法を「音楽再生のみ」、「ハンズフリー通話＋音楽再生」以外に切り替え、再度iPod touch､またはiPhoneを接続してください。**→ P.27「接続するBluetooth対応機器を切り替える」**

MEMO

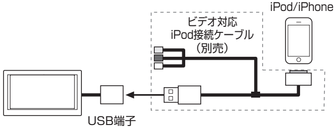
- iPodの動作が停止した場合、カテゴリーリストから曲やビデオを選択することで操作可能になるときがあります。
- iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しないことがあります。
- iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合は、シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- iPodの機種によっては再生対象の曲やビデオの数が多い場合、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- iPod touch、 またはiPhoneをBluetooth接続している状態で、Bluetoothオーディオ再生、またはハンズフリー通話を行うと、iPodモードで音声が出力されないことがあります。iPod touch、iPhone本体から操作を行い、設定（オーディオ出力）をBluetooth（CAR-BT）からDockコネクタへ切り替えてください。または、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- Podcastデータのダウンロードが正常に完了していない場合、Podcastを再生できないことがあります。

iPod/iPhoneの接続

ミュージックを聴く場合

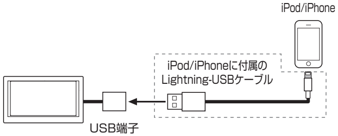
● Dockコネクタ搭載機

別売のビデオ対応iPod接続ケーブルを本機のUSB端子に接続します。



● Lightning™コネクタ搭載機

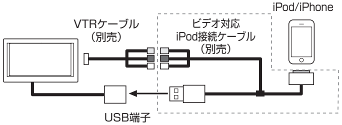
iPod/iPhoneに付属のケーブルを本機のUSB端子に接続します。



ビデオを見る場合

● Dockコネクタ搭載機

別売のビデオ対応iPod接続ケーブルのビデオ端子を、別売のVTRケーブルに接続した状態で、iPhoneを接続します。



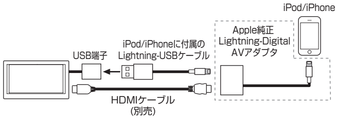
● Lightningコネクタ搭載機

お知らせ

- Lightningコネクタ搭載機の場合は、下記の接続方法では、iPod内の動画をメインメニューの USB/iPod で再生できません。Smart Accessの連携対応アプリケーション「Media4Car」をiPhoneにインストールして、スマートフォン連携を行うことで再生が可能です。

  スマートフォン連携については「Smart Accessを利用する」をご覧ください。
  → P.30

Apple純正のLightning-Digital AVアダプタ、iPod/iPhoneに付属のケーブル、および別売のHDMIケーブルを使用します。



iPodミュージックを再生する

1 MENU ▶ USB / iPod

iPod内の曲が再生されます。

再生を一時停止、または再開するには ▷/II をタッチします。

現在再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンル名が表示されます。

iPodビデオを再生する

⚠ 警告

- **運転者がiPodビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。**

お知らせ

- 本機は安全のため、停車時のみiPodビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- iOSのバージョンによっては、iPodビデオ再生時に映像が表示されない場合があります。その際は、iPod側でミュージックアプリケーションをフォアグランドにすることで症状が改善される場合があります。

1 MENU ▶ USB / iPod

iPodビデオが再生されます。

画面をタッチすると、メニューキーが表示されます。
再生を一時停止、または再開するには ▶/II をタッチします。

現在再生中のトラック名が表示されます。

何も操作しないまま5秒が過ぎると、画面に表示されているキーが非表示になります。手動でキーを非表示にするには、戻る をタッチします。

MEMO

- ミュージックが再生された場合は、手動でiPodビデオの映像に切り替えられます。

iPod再生時の操作

早戻し/早送りする

1 **再生中に（早戻し）、または（早送り）を長押し**

、から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前/次の曲またはビデオを再生する

1 **再生中に または をタッチ**

チャプターのあるビデオを再生中は、前、または次のチャプターの先頭から再生されます。
をタッチすると曲またはビデオの先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の曲またはビデオに移動します。

リピート・シャッフル再生をする

お知らせ

- iPodの機種によっては、リピート再生ができない場合があります。
- シャッフル再生中に、iPodをビデオモードに切り替えると、シャッフル再生は自動的に解除されます。

1 MENU ▶ USB / iPod

2 Audio または Video

3 **トリックプレイキーをタッチ ▶ 目的の項目を選択**

トリックプレイキー

：
現在再生中の曲またはビデオのみをリピート再生する。

：
iPod内のすべての曲またはビデオをリピート再生する。

：
シャッフル再生を解除する。（ミュージックのみ）

：
全アルバムをランダムに再生する。アルバム内の曲は順番に再生されます。（ミュージックのみ）

：
現在再生中のアルバム内の全曲をランダムに再生する。（ミュージックのみ）

選択した動作での再生がはじまります。

4 **トリックプレイキーをタッチ**

元の画面に戻ります。

条件を指定して再生する

さまざまな条件から曲またはビデオを探して再生できます。

お知らせ

- プレイリストが多階層になっていると、階層の深さによって不明な項目が表示されることがあります。

1 MENU ▶ USB / iPod

2 Audio または Video

3 **をタッチ**

4 **希望の項目を選択**

MEMO

- 選択できる項目例：
（ミュージックの場合）
プレイリスト/トラック/アーティスト/アルバム/その他（ジャンル/作曲者/オーディオブック/Podcasts）
（ビデオの場合）
ビデオプレイリスト/その他（テレビ番組/レンタルした映画など）

トラックリストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

5 **曲またはビデオを選択**

選択した曲またはビデオの再生がはじまります。
✕ をタッチすると、手順3の画面に戻ります。

iPodの設定をする（ビデオ）

iPodビデオの画質を調整する

お知らせ

- 画質調整をする前に、設定メニューの 昼／夜切り替え で昼画面または夜画面を選択してください。→ P.37

1 MENU ▶ USB / iPod

2 Video

3 をタッチ

4 [画質調整] の セットアップ

5 調整する項目の − または ＋ をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整します。

6 戻る

調整した画質に設定されます。画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

Bluetoothオーディオを聴く

Bluetoothに対応しているオーディオ機器を本機に登録して、音楽を再生できます。

お願い

- **ポータブル機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。**

お知らせ

- Bluetooth方式に対応しているオーディオ機器を使用してください。ただし、Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。機能が非対応の場合は、ボタンやキーを押すことができません。または操作不可メッセージが表示されます。ただし、オーディオ機器により操作不可メッセージも表示されないことがあります。
- Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
- 走行中はペアリングを実行できません。
- Bluetoothオーディオ対応の携帯電話を使用して電話関連機能やオンライン機能を実行している間は、オーディオ音声は出力されません。
- iPhoneをBluetoothオーディオとして再生中、iPhone側でBluetooth画面を表示すると、音飛びが発生することがあります。このような場合は、Bluetooth画面の表示を閉じれば正常に再生されます。
- Bluetoothオーディオは、本機からの自動接続を行いません。接続したいオーディオ機器を操作し、接続を行ってください。

MEMO

- Bluetoothオーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- Bluetoothオーディオ機器は、ハンズフリー機器とあわせて5台までペアリングできます。すでに5台ペアリングされている場合は、ペアリングの情報を1台分消去してから、新しく登録する必要があります。
- Bluetoothオーディオ対応の携帯電話によっては、ハンズフリープロファイルを接続すると同時に、携帯電話側から自動でオーディオプロファイルの接続を行う機器があります。
- 接続していても音声が出力されない場合は、オーディオ機器からプロファイル切断を行い、再度接続操作を行ってください。

Bluetoothオーディオを再生する

お知らせ

- Bluetoothオーディオ機器の種類によって、本機からの再生、一時停止、早戻し、早送りなどの操作ができないことがあります。この場合、Bluetoothオーディオ機器から操作してください。詳しくは、Bluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetoothオーディオ機器によっては、自動で再生が開始されないことがあります。その場合は、▶/II をタッチするか、またはBluetoothオーディオ機器側で操作し、再生させてください。

準 備

- はじめてBluetoothオーディオを利用するときは、本機に登録（ペアリング）します。→ P.26

1 MENU ▶ BTオーディオ

Bluetoothオーディオが再生されます。

再生を一時停止、または再開するには ▶/II をタッチします。

Bluetoothオーディオ再生時の操作

早戻し/早送りする

1 **再生中に ◀◀（早戻し）、または ▶▶（早送り）を長押し**
◀◀、▶▶から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前/次の曲を再生する

1 **再生中に ◀◀ または ▶▶ をタッチ**
◀◀をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに◀◀をタッチするごとに前の曲に移動します。

トラックリストから再生する

お知らせ
- この機能は、AVRCP Ver1.4に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、本機能は使用できません。
- Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーが起動していないときは、リスト操作ができない場合があります。プレーヤーを起動させ、再度操作を行ってください。
- Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、☰をタッチできない場合があります。

1 MENU ▶ BTオーディオ

2 **☰ をタッチ**

3 **♫ をタッチ**

4 **曲を選択**
選択した曲から再生がはじまります。

条件を指定して再生する

フォルダやカテゴリーから、再生したい曲を探して再生できます。

お知らせ
- この機能は、AVRCP Ver1.4に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、本機能は使用できません。
- Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーが起動していないときは、リスト操作ができない場合があります。プレーヤーを起動させ、再度操作を行ってください。

1 MENU ▶ BTオーディオ

2 **☰ をタッチ**

3 **♫ をタッチ**

4 **希望の項目を選択**
選択できる項目は、Bluetoothオーディオ機器の種類によって異なります。
トラックリストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

5 **曲を選択**
選択した曲から再生がはじまります。
✕ をタッチすると、手順2の画面に戻ります。

リピート・シャッフル再生をする

お知らせ
- この機能は、AVRCP Ver1.3以上に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。Bluetoothオーディオ機器の種類によって、シャッフル再生ができない場合があります。

1 MENU ▶ BTオーディオ

2 **トリックプレイキーをタッチ ▶ 目的の項目を選択**

（1曲リピート）：
現在再生中の曲のみをリピート再生する。

（グループリピート）：
現在再生中のグループ内の全曲をリピート再生する。

（全曲リピート）：
Bluetoothオーディオ内の全曲をリピート再生する。

（シャッフルOFF）：
全曲シャッフル、またはグループシャッフルを解除する。

（グループシャッフル）：
現在再生中のグループ内の全曲をランダムに再生する。

（全曲シャッフル）：
Bluetoothオーディオ内の全曲をランダムに再生する。

3 **トリックプレイキーをタッチ**
元の画面に戻ります。

接続した外部機器を再生する（AUX）

オーディオのソースをAUX1、またはAUX2に切り替えることによって、AUX端子に接続された外部機器からの音声や映像を本機で再生できます。

⚠ 警告

- **運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。**

❗ お願い

- **接続する外部機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。**

お知らせ

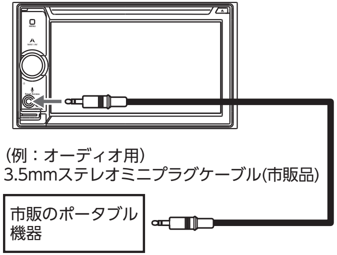
- 本機は安全のため、停車時のみテレビやビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

準 備

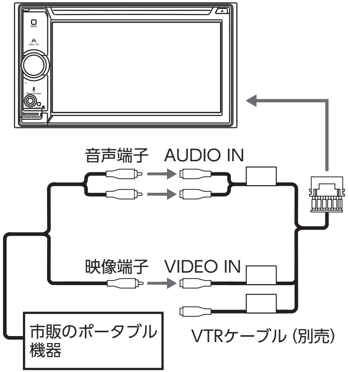
● 本機に外部機器を接続するには、以下のケーブルが必要です。
(AUX1を使用する場合)
音声を聴く場合
 • 市販の3.5mmステレオミニプラグケーブル
映像を見る場合
 • 別売の専用前面VTR入力ケーブル
※ 上記ケーブル以外の場合、正常に動作しないことがあります。
(AUX2を使用する場合)
 • 別売のVTRケーブル

外部機器を接続する

〈接続例〉AUX1を使用する場合



〈接続例〉AUX2を使用する場合



MEMO

- 接続した外部機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。
- 外部入力接続端子について
  - ステレオミニプラグ（3.5φ）が接続できます。オーディオケーブル（抵抗なし）、接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
  - 接続する機器の電源は、機器に付属のバッテリーなどを使用してください。車に装着されているアクセサリーソケットで充電しながら使用すると、雑音が出ることがあります。
- 音声モードと映像モードの切り替え時に画面が一瞬黒くなりますが、故障ではありません。

外部機器の音声を聴く

1 MENU ▶ AUX1
または AUX2

2 **画面をタッチ** ▶ Audio

3 **外部機器を操作する**
音声が再生されます。

外部機器の映像を見る

1 MENU ▶ AUX1
または AUX2

2 Video

3 **外部機器を操作する**
映像や音声が再生されます。

MEMO

- iPhoneを使用したスマートフォン連携中は、スマートフォンアプリケーション画面が表示されますが、タッチで操作はできません。スマートフォン連携を使用する場合は「Smart Accessを利用する」をご覧ください。→ P.30

外部機器視聴の設定をする

音量差を補正する

接続する外部機器の種類によって発生する音量差を補正します。

1 MENU

2 AUX1 または AUX2

3 **画面をタッチ ▶ をタッチ**

4 **[音声レベル] の設定キー（初期値：Mid）**

5 **音声レベルを選択**

6 閉じる

7 戻る
調整した音量に補正されます。

画質を調整する

お知らせ

- 画質調整をする前に、設定メニューの 昼／夜切り替え で昼画面または夜画面を選択してください。→ P.37

1 MENU

2 AUX1 または AUX2

3 **画面をタッチ ▶ をタッチ**

4 **[画質調整] の** セットアップ

5 **調整する項目の － または ＋ をタッチ**
画面の映像を見ながら画質を調整します。

6 戻る
調整した画質に設定されます。画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

画面サイズを切り替える

お知らせ

- 画面サイズを切り替えると、オリジナルの映像と見えかたが異なる場合があります。

1 MENU

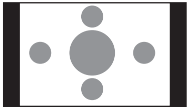
2 AUX1 または AUX2

3 **画面をタッチ ▶ をタッチ**

4 **[画面設定] の設定キー（初期値：フルワイド）**

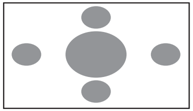
5 **画面の表示サイズを選択**

ノーマル：



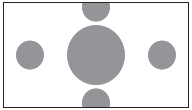
映像が縦横の比率を変えずに中央に表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

フルワイド：



映像が画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

シネマ：



通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使います。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

6 閉じる

7 戻る
選択したサイズで画面が表示されます。

Bluetooth対応機器を登録する

携帯電話などのBluetooth対応機器を登録して、本機から電話の発着信やオーディオを再生できます。
Bluetooth対応携帯電話を用いるとケーブルを接続することなく、Bluetoothを利用したハンズフリー機能を使用できます。
接続可能な携帯電話の情報については、以下のWebサイトをご覧ください。
http://www.clarion.com/jp/ja/user-support/connection/index.html

お知らせ

- 走行中は選択できる項目が限定されます。

準 備

● Bluetoothを利用するには、本機のBluetooth機能をONにします。
→ P.27「接続するBluetooth対応機器を切り替える」
またBluetooth対応機器を利用するには、本機に登録（ペアリング）します。→ P.26

Bluetooth（ブルートゥース）とは

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信を行います。
本機では、Bluetoothに対応した携帯電話およびオーディオ機器を接続して利用できます。

Bluetoothの各機能を使用するには、下記プロファイルに対応した携帯電話が必要となります。

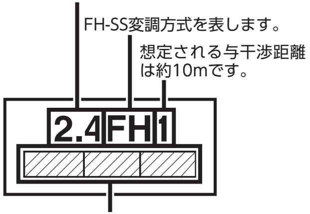
ハンズフリー通話
　HFP（Hands-Free Profile）
電話帳転送
　OPP（Object Push Profile）
電話帳転送および通話履歴等の同期
　PBAP（Phone Book Access Profile）
オーディオ
　A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile）

Bluetoothプロファイルに対応している機器であっても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、表示や動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

Bluetooth機器の取り扱いについて

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1.この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2.万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。



Bluetooth対応機器を登録する（ペアリング）

はじめてBluetooth対応機器を利用するときは、本機に登録（ペアリング）する必要があります。

お知らせ
- 走行中はペアリングを実行できません。
- あらかじめ機器側でもBluetooth機能をONに設定しないと、ペアリングできない場合があります。詳しくはBluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、ほかのBluetooth対応機器の接続（通話、通信）やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。

1 **MENU ▶ 設定 ▶ [Bluetooth] をタッチ**

2 **[携帯機器の設定] の セット**

3 **追加したい機器の 追加**

4 **Bluetooth接続方法を選択**

MEMO
- Bluetoothの接続方法によって、利用できる機能が異なります。詳しくは、P.50をご覧ください。

ハンズフリー通話＋スマートフォン連携：
　ハンズフリーフォンとスマートフォン連携に利用する場合に選択する。
ハンズフリー通話＋音楽再生：
　ハンズフリーフォンとBluetoothオーディオとして利用する場合に選択する。
ハンズフリー通話のみ：
　ハンズフリーフォンとしてのみ利用する場合に選択する。
音楽再生のみ：
　Bluetoothオーディオとしてのみ利用する場合に選択する。
スマートフォン連携のみ：
　スマートフォン連携のみに利用する場合に選択する。

5 **Bluetooth対応機器から「CAR-BT」（初期値）を選択し、パスキー「1234」（初期値）を入力**

Bluetooth対応機器から本機の探索を行い、ペアリングが完了します。

MEMO
- 携帯機器の設定画面の[Bluetoothで接続] がONに切り替わります。Bluetooth機能を使用する際は、本設定がONであることを確認してください。

携帯電話を接続した場合、ペアリング完了後、画面右上に以下のアイコンが表示されます。

次回から MENU ▶ 電話 をタッチすると、電話番号入力画面に変わります。

MEMO
- Bluetooth対応機器の機種によっては、パスキー入力は不要です。また、機種によっては、本機に入力したパスキーが機器側のパスキーと同一か、確認する画面が表示されます。登録を行う場合は、画面にしたがって操作してください。

- ペアリング完了後、Bluetooth対応機器上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- Bluetooth対応機器側の操作について詳しくは、機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機のBluetooth対応機器の受信感度、電池残量の表示は、接続する機器によっては、数値が一致しない場合があります。
- Bluetooth対応機器は、5台までペアリングできます。6台目をペアリングするには、すでに登録されたBluetooth対応機器を消去する必要があります。→ P.27
- 携帯電話にBluetooth対応機器を登録する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 機器名称、パスキーは変更可能です。
- Bluetooth対応機器が「接続待機中」の設定でない場合や待ち受け状態でない場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth対応機器と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。
- Bluetooth対応機器によっては、機器側の問題で通信異常が発生し、操作が正常にできなかったり、表示されないことがあります。その場合は、Bluetooth機能のOFF→ON切り替えを行ってください。（初期値：OFF）
- Bluetooth対応機器のBluetooth機能をOFF→ONに切り替える際には、本機のBluetooth機能もOFF→ONに切り替えてください。
- Bluetooth機能をOFFにすると、本機でBluetooth機能は操作できません。また、Bluetooth対応機器から本機への接続や操作もできなくなります。

接続するBluetooth対応機器を切り替える

本機に複数のBluetooth対応機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えられます。

お知らせ

- Bluetooth対応機器は、5台までペアリング可能ですが、接続できるのは1台だけです。

1. MENU ▶ 設定 ▶ (Bluetooth) をタッチ
2. [携帯機器の設定] の セット
3. [Bluetoothで接続] が「ON」になっていることを確認
4. 切り替える機器の 選択する
5. Bluetooth接続方法を選択

MEMO

- 現在使用中のBluetooth対応機器の切り替えを行うと、発着信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。
- Bluetooth対応機器を再起動した場合、機器の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合は、本操作で接続したい機器を選択してください。

登録したBluetooth対応機器を消去する

ペアリング済みのBluetooth対応機器の情報を消去します。

1. MENU ▶ 設定 ▶ (Bluetooth) をタッチ
2. [携帯機器の設定] の セット
3. 消去したい機器の (ゴミ箱) をタッチ
4. OK

MEMO

- 携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、電話帳情報も消去されます。
- Bluetooth対応機器の登録情報を消去している最中に本機の電源を切ると、消去できない場合があります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

携帯電話を利用する

お願い

- **携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。**

通話中の画面

通話中は、以下のような画面が表示されます。

通話中画面

(音量):
音量設定画面を表示する。

(ミュート):
送話音声をミュート状態にする。

(切替):
携帯電話本体での通話に切り替える。
ご使用の携帯電話によっては、プライベート動作にならない場合があります。

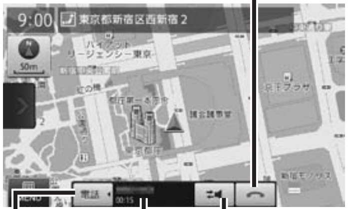
(終話):
通話を終了する。

(テンキー):
番号入力画面が表示された場合、通話中にパスワードなどの数字を入力する。
(i) をタッチすると元の画面に戻ります。

通話中に NAVI AV を押すと、以下のような画面になります。この画面のまま、目的地検索などの操作も行えます。

通話中地図画面

電話を切り現在地が表示されます。



通話時間、相手先の名前、または電話番号が表示されます。

携帯電話本体での通話に切り替わります。

電話コントロールバーの表示/非表示を切り替えます。

MEMO

- 携帯電話の機種によっては、通話中に第三者から着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- 通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- ハンズフリーで通話中は、オーディオソースの選択切り替えができません。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、発着信できない場合があります。

番号を入力して電話をかける

お願い

- **走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。**

お知らせ

- 一般の電話にかけるときは、市内通話であっても必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 携帯電話によっては、ダイヤル発信後、発信中の電話を切った場合、すぐに再発信できない場合があります。しばらく経ってから、ダイヤル発信を行ってください。

1 MENU ▶ 電話

2 **電話番号を入力**

3 **をタッチ**

電話番号が発信され、相手を呼び出します。

:
呼び出し途中でタッチした場合、電話を切る。

4 **通話を終了する場合は をタッチ**

電話を切り、電話をかける前の画面に戻ります。
発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合)、発信日時が発信履歴として保存されます。同一電話番号の場合、最新の履歴のみが表示されます。

発着信履歴からかける

お知らせ

- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

1 MENU ▶ 電話

2 **をタッチ**

3 **または をタッチ**

4 **ダイヤルしたい相手先を選択**

5 発信

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

MEMO

- 発着信の履歴は、本機に記録された最新の10件を表示します。
- 電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称を表示します。

発着信履歴を消去する

1 MENU ▶ 電話

2 **をタッチ**

3 **または をタッチ**

4 一括消去

5 OK

すべての発信履歴、またはすべての着信履歴が消去されます。

電話帳を登録する

あらかじめ携帯電話の電話帳を本機に登録しておき、そこから電話をかけられます。
携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。
詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

MEMO

- 電話帳を転送後、携帯電話の接続が切断される場合があります。その場合は､再度、電話機選択画面から接続したい携帯電話を選択してください。

1 MENU ▶ 電話

2 **をタッチ ▶ をタッチ**

3 携帯メモリ一括ダウンロード

MEMO

- すでに電話帳データが登録されている場合は、携帯メモリダウンロードと表示されます。

4 **ダウンロード方法を選択**

携帯メモリ一括ダウンロード：
Bluetooth対応携帯電話から電話帳データを送信し、本機の電話帳データに上書き保存する。
前回ダウンロードしたデータは上書きされるため、利用できなくなります。

携帯メモリ追加ダウンロード：
Bluetooth対応携帯電話から電話帳データを送信し、本機の電話帳データに追加保存する。前回ダウンロードしたデータは上書きされずに利用可能です。

キャンセル：
処理を中断して、1つ前の画面に戻る。

5 **携帯電話から電話帳転送**
現在選択されている携帯電話の電話帳が本機に転送されます。

MEMO

- 登録可能な電話帳データは、携帯電話1台あたり1000件です。
- 電話帳の1つの名称に対して、最大5件の電話番号を表示できます。
- 電話帳の転送は、同一の電話番号でも常に追加で登録され上書きされません。必要に応じて電話番号を消去してください。
- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示される順序とは異なります。読みがなで並べ替えを行いますので、ダイヤルの際は発信する相手の電話番号をご確認ください。

電話帳から電話をかける

1 MENU ▶ 電話

2 をタッチ ▶ をタッチ

3 **名前を選択**

4 **電話番号を選択**

5 発信
登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

MEMO

- 電話帳を登録する方法は、「電話帳を登録する」をご覧ください。→ P.28

電話帳のデータを消去する

1 MENU ▶ 電話

2 をタッチ ▶ をタッチ

3 一括消去

4 OK
電話帳データが一括消去されます。

電話を受ける

本機に接続した携帯電話が着信すると、着信画面が表示されます。

⚠ 注意

- **走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。**

1 **電話がかかってきたら をタッチ**

：
応答を保留する。

：
着信中にタッチした場合、着信を拒否する。

2 **通話を終了する場合は をタッチ**
電話を切り、着信直前の画面に戻ります。
着信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）が着信履歴として保存されます。

電話の音量を設定する

1 MENU ▶ 電話 ▶ を**タッチ**

2 **着信音量/受話音量/送話音量を設定**

着信音量／受話音量：
レベル1 ～ 16に設定できます。
（初期値：レベル4）

送話音量：
レベル1 ～ 5に設定できます。
（初期値：レベル3）

MEMO

- 着信中、または通話中にロータリボリュームキーを回しても音量を調整できます。
- 通話中に音量を調整した場合、ほかのオーディオソースに切り替えて音量を変更しても、次回電話を受発信したときは元の音量で通話できます。

Smart Accessを利用する

Smart Access（スマートアクセス）は、自動車ユーザーの皆様に快適・安心・便利なドライブをお楽しみいただくための、クラウド情報ネットワークサービスです。
車とSmart Accessとをスマートフォンなどで「つなげる」ことで、クラウドをはじめとしたさまざまな技術により、エンターテインメント・ドライブ関連情報・インターネット情報など、多彩な利便性を車の中のお客様に提供します。

スマートフォン連携とは

お手持ちのスマートフォンと本機を接続して、スマートフォン上で動作する各種アプリケーションを本機から操作できます。
アプリケーションで再生する音声を本機に接続したスピーカーから出力したり、アプリケーションで表示する画像を本機に表示できます。これを「スマートフォン連携」と呼びます。
本機と連携できるスマートフォンは以下のとおりです。

● 対象機種： Android搭載機、iPhone 4、iPhone 4s

※ Lightningコネクタ搭載機の場合は、Apple純正Lightning-DigitalAVアダプタ、iPod/iPhoneに付属のケーブル、および別売のHDMIケーブルを使用すればご利用いただけます。

● 対象OS： iOS 6以降、Android OS 4.0以降

（2015年4月時点）

<Android搭載機のみ>

● 対応Bluetoothプロファイル：
SPP(Serial Port Profile)
HID(Human Interface Device Profile)

● HDMI出力の解像度：
480p(720X480/640X480)
576p(720X576)

MEMO

- Android搭載機の機種によっては、スマートフォン側のHDMI出力設定を有効にする必要があります。

また、本機能では、スマートフォン連携に対応したアプリケーションのみお使いいただけます。本取扱説明書では、「連携対応アプリケーション」と呼びます。

お願い

- **スマートフォン連携機能を利用する場合、スマートフォンの通信料金が発生します。通信料金は､利用されたスマートフォンの契約者のご負担となります。ご利用方法によっては、携帯電話会社からの請求額が高額となる場合があります。事前にご契約の携帯電話会社の料金プランや利用方法をご確認ください。利用頻度により定額データプランなど、最適な料金プランでのご利用をおすすめします。**

お知らせ

- 走行中は、運転の妨げにならないよう、操作できないアプリケーションがあります。
- リアルタイムで配信される情報コンテンツの提供については、当該権利を有する第三者に帰属します。当該権利を有する第三者の事由によりサービス内容が変更、停止される可能性があります。

連携対応アプリケーションについて

スマートフォン連携を利用するには、連携対応アプリケーション、およびアプリケーション管理ソフト「Smart Access」をスマートフォンにインストールする必要があります。
まず、App Store[SM]やGoogle Play[TM]から「Smart Access」を検索してインストールしてください。
次に、連携対応アプリケーションをインストールします。連携対応アプリケーションは、スマートフォン側で「Smart Access」を起動し、オススメリストからインストールしてください。
連携対応アプリケーションはクラリオンWebサイトからもご確認いただけます。
アプリケーションの使いかたについては、スマートフォン側で起動した各アプリケーションのヘルプをご覧ください。

スマートフォン連携までの流れ

スマートフォン連携は、以下の流れで行います。

お知らせ

- スマートフォン連携中は、iPhone側での操作はできません。

iPhoneの場合

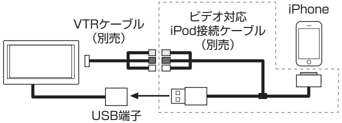
1. **設定メニューの「車載器と連携する機器」を「iPhone」に設定する**→ P.37
2. **iPhone側で「Smart Access」を起動する**
3. **（Lightningコネクタ搭載機の場合のみ）設定メニューの「携帯機器の設定」から「用途の設定」を行い、iPhoneをBluetooth接続する**→ P.26
4. **iPhoneと本機を接続する**
   Dockコネクタ搭載機の場合は、別売のビデオ対応iPod接続ケーブルのビデオ端子を、別売のVTRケーブルに接続した状態で、iPhoneを接続します。

   Lightningコネクタ搭載機の場合は、Apple純正のLightning-Digital AVアダプタ、iPod/iPhoneに付属のケーブル、および別売のHDMIケーブルを使用します。

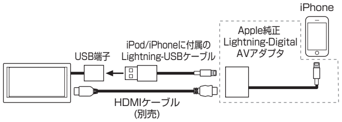
MEMO

- Lightningコネクタ搭載機の場合は、上記の接続方法では、iPhone内の音楽および動画をメインメニューの USB/iPod で再生できません。Smart Accessの連携対応アプリケーション「Media4car」をご利用ください。

● **Dockコネクタ搭載機**



● **Lightningコネクタ搭載機**

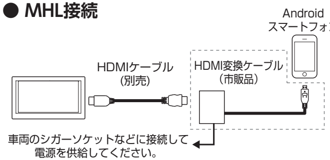


5. **本機でアプリケーションを起動する**

Android搭載機の場合

1. **設定メニューの「車載器と連携する機器」を「Android」に設定する→ P.37**
2. **スマートフォン側で「Smart Access」を起動する**
3. **設定メニューの「携帯機器の設定」から「用途の設定」を行い、スマートフォンをBluetooth接続する→ P.26**
4. **スマートフォンと本機を接続する**
   スマートフォンの機種によって、以下の二通りの接続方法があります。

● MHL接続



● HDMI接続

お願い

- **HDMI変換ケーブルは、EDID転送に対応したもののみご使用ください。**

5. **本機でアプリケーションを起動する**

アプリケーションを起動する

お知らせ

- 本機ではスマートフォンのマルチタッチ機能やフリック機能には対応していない場合があります。
- 本機ではアプリケーションの追加や消去はできません。アプリケーションの追加や消去は、スマートフォン側で実行してください。
- スマートフォン連携中は、スマートフォンをスリープ状態にしないでください。正常に動作しなくなります。

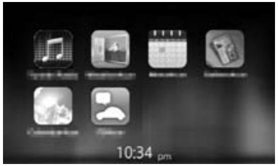
MEMO

- はじめてSmart Accessを利用するときは、「Smart Accessにおける免責」画面が表示されます。内容をご確認のうえ、確認 をタッチしてください。
- Smart Accessの最新版がある場合は「！」が表示されます。Smart Accessの更新はスマートフォンを本機から取り外し、スマートフォン側のアプリケーション操作で実行してください。

1 Smart Access を長押し

Smart Accessが起動し、スマートフォンにインストールされている連携対応アプリケーションが一覧表示されます。

2 起動したいアプリケーションを選択



アプリケーションが起動します。スマートフォンを操作するように、本機の画面からアプリケーションを操作できます。
Smart Access を長押しすると、アプリケーション一覧画面に戻ります。

画面のサイズを調整する（Android搭載機のみ）

スマートフォン連携中は、本機とスマートフォンの解像度の違いにより、画面の上下左右の部分が黒く表示されることがあります。以下の操作により、画面サイズを補正できます。

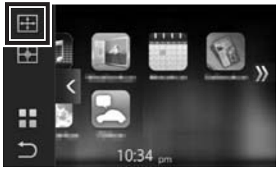
お知らせ

- 走行中は画面のサイズを調整できません。安全な場所に停車し、事前に設定してください。
- がタッチできない場合は、スマートフォン側でSmart Accessアプリケーションをアップデートしてください。

1 スマートフォン連携中に Smart Access を長押し

サイドメニューが表示されます。

2 をタッチ



：
画面のタッチ位置を補正する。

：
アプリケーション一覧画面に戻る。

：
アプリケーション一覧画面以外のとき、1つ前の画面に戻る。

：
サイドメニューを非表示にする。

3 **画面サイズを調整**

(上下縮小アイコン)：
画面サイズを上下に縮小する。

(上下拡大アイコン)：
画面サイズを上下に拡大する。

(左右縮小アイコン)：
画面サイズを左右に縮小する。

(左右拡大アイコン)：
画面サイズを左右に拡大する。

初期値に戻す：
画面サイズの補正値を初期状態に戻す。

戻る：
設定をキャンセルしてアプリケーション一覧画面に戻る。

4 決定

5 確認

画面サイズを調整したら、続けて画面のタッチ位置を補正する必要があります。

画面のタッチ位置を補正する（Android搭載機のみ）

スマートフォン連携中は、本機とスマートフォンの解像度の違いにより、本機に表示されるキーの位置と実際のタッチ位置がずれることがあります。以下の操作により、タッチ位置のずれを自動で補正できます。

お知らせ

- 走行中は画面のタッチ位置を調整できません。安全な場所に停車し、事前に設定してください。

1 **スマートフォン連携中に Smart Access を長押し**
サイドメニューが表示されます。

2 **(アイコン) をタッチ**

3 はい

いいえ：
処理をキャンセルする。

初期値に戻す：
タッチ位置の補正値を初期状態に戻す。

4 **画面の左上の+マークをタッチ**

5 **画面の右下の+マークをタッチ**
タッチ位置の補正が完了します。

スマートフォン連携を終了する

1 MENU

2 **ビデオ対応iPod接続ケーブル、またはHDMIケーブルを取り外す**

リアカメラを使う

別売の後方確認カラーカメラを接続すると、車の後方をモニターで見られます。別売の後方確認カラーカメラは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。

⚠ 警告

- **モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。**
- **画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。**

お知らせ

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラの画面上に表示されるガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります（ガイドは直線となります）。
- リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。

リアカメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジをゆるめたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

リアカメラの映像を表示する

お知らせ

- セレクトレバーを R（リバース）にしているときのみ、ガイドの表示および調整ができます。

1 **車両の電源をONにする**

2 **セレクトレバーを R（リバース）にする**
リアカメラの映像に切り替わります。
オーディオ関連の画像が表示されているときでも、リアカメラの映像が優先して表示されます。

カメラ表示中に操作できるのは、ロータリボリュームキーによる音量調整のみです。

モニターの画質を調整する（リアカメラ）

お知らせ
- 画質調整をする前に、設定メニューの 昼／夜切り替え で昼画面または夜画面を選択してください。→ P.37

1 **リアカメラ映像表示中に画面をタッチ**

2 **画質調整**

何もタッチしないまま5秒が過ぎると、画質調整 は非表示になります。

3 **調整する項目の − または + をタッチ**

画面の映像を見ながら画質を調整します。

4 **戻る**

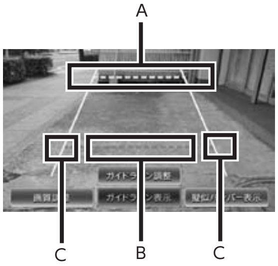
調整した画質に設定されます。
画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

ガイドラインの表示を切り替える

1 **リアカメラ映像表示中に画面をタッチ**

2 **ガイドライン表示**

ガイドラインの表示／非表示が切り替わります。
何もタッチしないまま5秒が過ぎると、ガイドライン表示 は非表示になります。



A：車両後端から約2mの位置
B：車両後端から約50cmの位置
C：車幅+約20cmの目安

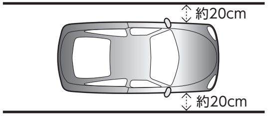
ガイドラインを調整する

ガイドラインの調整をする場合は、地面に目印を付ける必要があります。ガムテープなど、地面に線を引くための道具をご用意ください。また、必ずお乗りの車両に合わせた調整を行ってください。

⚠ 警告

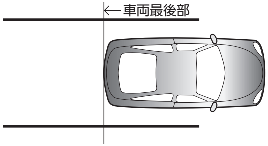
- **ガイドラインを調整する際には、安全な場所に停車して行ってください。**
- **車を降りて目印を付ける際には、必ず車両の電源をOFFにしてください。**
- **ガイドラインはあくまでも目安です。実際の運転では、必ずご自分で周囲の安全を確認してください。**

1 **車両の幅+両側約20cmの位置（地面）に、直線の目印を付ける**

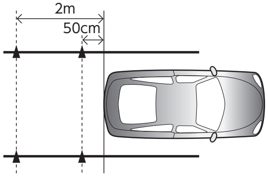


MEMO
- 目印は、ガムテープなどで車両の両側に付けてください。
- 目印は、車両の長さより少し長めに付けてください。

2 **車両を約2.5m直進させ、車両最後部に、直線の目印を付ける**



3 **手順2の目印から、50cmおよび2m離れた左右4箇所にマークを付ける**



MEMO
- 運転席から見やすいように、ガムテープなどでX印を付けることをおすすめします。

4 **ガイドラインを表示**→ P.33

5 **ガイドライン調整**

6 **調整したいガイドポイント（4箇所）を選択**

7 **▽、△、◁、▷ をタッチ**

手順3で付けたマークと合わせます。

MEMO
- ▽、△、◁、▷ をタッチし続けると、連続してガイドポイントを移動できます。

8 **手順6、7を繰り返して、すべてのガイドポイントを手順3で付けたマークに合わせる**

9 **戻る**

設定が保存され、通常のリアカメラの映像が表示されます。

擬似バンパーラインの表示を切り替える

リアカメラの取り付け位置によっては、リアカメラ映像にリアバンパーが表示されないことがあります。このような場合、擬似バンパーラインを表示することにより、リアバンパーの位置を擬似的に確認しながら駐車が可能となります。

1 **リアカメラ映像表示中に画面をタッチ**

2 **擬似バンパー表示**

擬似バンパーラインの表示／非表示が切り替わります。
何もタッチしないまま5秒が過ぎると、擬似バンパー表示 は非表示になります。

擬似バンパーラインを調整する

擬似バンパーラインの調整をする場合は、地面に目印を付ける必要があります。ガムテープなど、地面に線を引くための道具をご用意ください。

⚠ 警告

- **擬似バンパーラインを調整する際には、安全な場所に停車して行ってください。**
- **車を降りて目印を付ける際には、必ず車両の電源をOFFにしてください。**
- **擬似バンパーラインはあくまで目安です。実際の運転では、必ずご自分で周囲の安全を確認してください。**

1 **車両最後部+20cmの位置（地面）に、直線の目印を付ける**

2 **擬似バンパーラインを表示**

3 擬似バンパー調整

4 **△ または ▽ をタッチ**

手順1で付けた目印に合わせて擬似バンパーラインの上下位置を調整します。

5 戻る

設定が保存され、通常のリアカメラの映像が表示されます。

リア席モニターを使う

車の後席に別売のリア席モニターを増設すれば、後席で映像をお楽しみいただけます。

! お願い

- **リア席モニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。**

準 備

● リア席モニターを本機に接続するには、リア席モニターとリア席モニター取付アタッチメントが必要です。

リア席モニターに表示できる映像

リア席モニターに表示できる映像は、以下のとおりです。リア席モニターにコントロールバーなどは表示されません。走行中/停車中に関係なく映像が表示されます。

● DVD/DivX
● AUX
● ビデオ対応iPod接続ケーブルで接続したiPodビデオ

DVD、DivX、AUX、iPodビデオ以外のソースを選択しても、リア席モニターには何も表示されません。

本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、リア席モニターには、再生中の映像が表示されます。

各種設定

本機に関するいろいろな操作、オーディオの音質、画質などをお好みで設定できます。

お知らせ

• 走行中は選択できる項目が限定されます。

本機の全般的な設定をする

1 MENU ▶ 設定 ▶ ⚙ **をタッチ**

2 **目的の項目を選択**

メインメニューアイコン：
メインメニュー画面のアイコン表示を切り替える。
（初期値：シンプル）
アクティブ 選択時、メインメニューのアイコンは、アニメーション表示となります。シンプル 選択時は静止画表示となります。

ショートカットメニュー：
よく使う機能をショートカットキーに割り当てる。→ P.34

操作音：
ボタンやタッチキーを操作したときに、ビープ音を鳴らすかどうかを選択する。（初期値：ON）

時計の24時間表示：
時刻の表示形式を24時間表示/12時間表示で切り替える。
（初期値：OFF）

盗難防止イルミ：
車両の電源がOFFのときに本機のイルミを点滅させて、盗難を抑止する。（初期値：OFF）

盗難防止：
盗難時にはセキュリティ機能がはたらき、いったん本機が取り外された後は、暗証番号を入力しないと起動できないようにする。
（初期値：OFF）

盗難防止暗証番号変更：
盗難防止用の暗証番号を変更する。
→ P.35

システムソフトウェア：
本機のソフトウェアバージョン情報、製品情報の表示や、プログラムの更新処理を行う。→ P.35

接続チェック：
各機器と本機との接続状況を確認する。
接続が確認されると、リスト画面に OK が表示されます。

出荷状態に戻す：
本機のデータや設定を初期値に戻す。
→ P.50

ショートカットメニューを設定する

1 MENU ▶ 設定 ▶ ⚙ **をタッチ**

2 **[ショートカットメニュー]の** セット

3 **ショートカットキーに登録したいアイコンを、ショートカットキー登録エリアにドラッグ**

アイコンをタッチしたまま、指を離さずに画面をなぞり、移動先で指を離します。これをドラッグ操作といいます。

ショートカットキー登録エリア

ドラッグしたアイコンがショートカットキーに登録されます。（最大5つ）

盗難防止用に暗証番号を設定する

お願い

- **本機を譲渡・転売されるときは、必ず暗証番号の設定を解除してください。**
- **暗証番号を3回間違えると一定時間入力できなくなります。設定した暗証番号は忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。**

1 **MENU ▶ 設定 ▶ を タッチ**

2 **[盗難防止] の ON**

3 **注意事項を読む ▶ 確認**

4 **暗証番号を入力（4桁）▶ 決定**

5 **再度、暗証番号を入力 ▶ 決定**

メッセージが表示され、暗証番号が保存されます。

暗証番号を変更する場合は、[盗難防止暗証番号変更] の セット をタッチして暗証番号を入力してから、新しい暗証番号を入力してください。
盗難防止設定を解除する場合は、[盗難防止] の OFF をタッチして暗証番号を入力してください。

本機のプログラムを更新する

準 備

- あらかじめ更新プログラムをクラリオン株式会社Webサイトからダウンロードして、microSDカードに保存します。

1 **microSDカードをセット**

2 **MENU ▶ 設定 ▶ を タッチ**

3 **［システムソフトウェア］の バージョン**

4 **更新**

5 **はい**

プログラム更新が実行されます。

6 **更新終了後、車両の電源をOFFにして、再度ONにする**

Bluetoothの設定をする

1 **MENU ▶ 設定 ▶ を タッチ**

2 **各キーでBluetooth接続を設定**

携帯機器の設定：
Bluetooth機能のON/OFF切り替え、Bluetooth対応機器の登録、切り替え、消去をする。
→ P.27「接続するBluetooth対応機器を切り替える」

車載機の設定：
本機に設定されている機器名称とパスキーを変更する。→ P.35

機器名称・パスキーを変更する

お知らせ
- デバイスアドレスは変更できません。

1 **MENU ▶ 設定 ▶ を タッチ**

2 **[車載機の設定] の セット**

3 **名称 または パスキー**

4 **新しい名称（初期値：CAR-BT）、またはパスキー（初期値：1234）を入力**

5 **セット**

オーディオの音質を設定する

オーディオの音質に関する設定を行います。

1 **MENU ▶ 設定 ▶ を タッチ**

2 **各キーでオーディオの音質を設定**

Balance/Fader（バランス/フェーダー）：
前後左右のスピーカーの音量バランスを調整する。（初期値：0）
→ P.36

Loudness（ラウドネス）：
音量に合わせて、高音と低音を強調する。（初期値：OFF）

グラフィックEQ：
あらかじめ設定された音質効果メモリーからお好みの音質を選択する。（初期値：Flat）
→ P.36「音質効果メモリーを選んで設定する」
音質効果メモリーを作成して保存する。→ P.36「お好みの音質効果を設定する」

Sound Restorer（サウンドリストアラー）：
圧縮オーディオに対して高音域を補完することで、圧縮前の原音に音質を近づける。（初期値：OFF）

Volume Smoother（ボリュームスムーサー）：
再生ソースによる音量レベル差や、映画のシーンごとの音量レベル差などを検知し、音量レベルを自動調整する。（初期値：OFF）
→ P.36

Virtual Bass（バーチャルバス）：
低音域の倍音成分を付加することで重低音を増強します。
（初期値：OFF）
※ 聴く音楽によっては、効果が少ない場合があります。

Vocal Image Control（ヴォーカルイメージコントロール）：
ヴォーカルの音量バランスを調整することで、ヴォーカルの音像を前後左右に移動する。（初期値：0）
→ P.36「スピーカーの音量バランスやヴォーカルの音量バランスを調整する」

スピーカーの音量バランスやヴォーカルの音量バランスを調整する

Balance/Faderでは、全体の音量バランスを調整します。Vocal Image Controlは、ステレオ音源の中央に定位するヴォーカルや主要な楽器などの成分の音量バランスを調整します。スピーカーの構成や乗車人数などに応じて、ヴォーカルの左右のバランスや奥行き感を調整する際にご使用ください。

1 MENU ▶ 設定 ▶ 🔊 をタッチ

2 [Balance/Fader] または [Vocal Image Control] の セット

3 ▲ 、▼ 、◀ 、▶ をタッチして設定

初期値に戻す：
現在選択している調整内容（音量バランス、またはVocal Image Control）を初期値に戻す。

音質効果メモリーを選んで設定する

お好みの音質を選んで設定できます。

1 MENU ▶ 設定 ▶ 🔊 をタッチ

2 [グラフィックEQ] の セット

3 音質を選択

Bass.B：
重低音の増強

High.B：
中高域の増強

Acoustic：
中域（人の声）の増強

Impact：
低域と高域の増強

Smooth：
しっとりと落ち着いた感じ

Flat：
原音、EQをOFF

お好みの音質効果を設定する

1 MENU ▶ 設定 ▶ 🔊 をタッチ

2 [グラフィックEQ] の セット

3 User 1 、User 2 または User 3

4 調整する

5 音質効果を設定

▲、▼：
低音、中音、高音それぞれの帯域の強弱を調整する。

初期値に戻す：
各帯域の設定を「0」に戻す。
次回からは手順3で同じ設定を呼び出せます。

Volume Smootherを調整する

Volume Smootherは、あらゆる音楽ソースやシーンにおける音量レベル差を自動調整し、音量補正を行う機能です。Volume SmootherをONにすると、オーディオ信号の聴感上の音量レベルを常時モニター、調整し、音量レベル差を一定の範囲に抑えて視聴できます。音量レベル差は以下のようなケースで起こります。

- ラジオを聴いているときとBluetoothオーディオを聴いているときの音量レベル差
- iPodビデオなどで映像を見ているときの大きな音量のシーンと、静かなシーンとの音量レベル差

Volume SmootherをONにすると、上記のケースでも音量操作をすることなく、各ソースを聴こえやすい音量レベルで視聴できます。
Volume Smootherのレベルを調整することで、「音量補正」の効果を変えられます。「Low」→「Mid」→「High」の順で、音量補正の効果が高くなります。

1 MENU ▶ 設定 ▶ 🔊 をタッチ

2 [Volume Smoother] の設定キー

3 OFF 、Low 、Mid 、または High

4 閉じる
Volume Smootherのレベルが調整されます。

MEMO

- 音量レベル差が大きいソースを視聴するときは、「Mid」または「High」に設定することをおすすめします。
- Volume Smootherは、映像ソースとその他のソースで、それぞれ設定できます。ソースを切り替えると、Volume Smootherもそれぞれの設定値に切り替わります。

画面の設定をする

1 **MENU ▶ 設定 ▶ [画面アイコン] をタッチ**

2 **各キーで画質を設定**

昼/夜切り替え：

昼画面と夜画面を切り替える。

昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合などは、手動で昼画面に切り替えると画面が見やすくなります。

自動 を選択した場合は、スモールランプを点灯させると、自動的に夜画面に切り替わります。

明るさ：

＋ または － で画質を調整する。

画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

スマートフォン連携時は、スマートフォンアプリケーション画面の画質を調整できます。

その他の設定をする

1 **MENU ▶ 設定 ▶ [設定アイコン] をタッチ**

2 **各キーで機能を設定**

DivX® VOD：

DivX VOD contentを再生できる状態(Register状態)、または再生できない状態(Deregister状態)にするために必要なコードを表示する。

また、再生機器の状態(Register状態/Deregister状態)を変更する。

オートアンテナ：

オートアンテナ車の場合に選択する。(初期値：OFF)

オートアンテナとは、車載ラジオのスイッチをONにすると、自動的に出てくるアンテナのことです。

オートアンテナの設定ができるのは、オートアンテナ車で車両のアンテナ端子と本機のオートアンテナ端子を接続している場合です。

アンテナ上げ下げ：

「オートアンテナ」をONにしている場合に、アンテナの上げ下げを行います。

お願い

- **立体駐車場など、天井の低い場所に入るときは、オートアンテナを下げてください。**

車載機と連携する機器：

スマートフォン連携を行う場合に、接続するスマートフォンを設定する。(初期値：iPhone)

ブラウザキャッシュ：

ブラウザのキャッシュを削除する。

スマートフォンと本機が正しく接続されているにもかかわらず、Intelligent VOICE使用時にエラーとなったり、Intelligent VOICEが正しく動作しないときに実行します。

Intelligent VOICEについて詳しくは、「ナビゲーション操作ガイド」をご覧ください。

自車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します。（距離係数／学習機能）そのため、ある程度の走行データが必要です。
走行状態やGPS衛星の状態により、自車位置マークが実際の車の位置とずれることがありますが、故障ではありません。
そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。

自車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときは、走行データが少ないために誤差を生じます。
GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道（国道、主要地方道路、主要一般道路）をしばらく走行すると、自車位置マークが地図上を正確に進むようになります。次の方法により短時間での学習が可能です。

GPSが受信できる、下記のような道で、数分から数十分間、法定内のスピードで定速走行を行う。

- **上空に障害物がない道**
- **周辺に高いビルがない道**

自車位置の精度について

- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。その他にもGPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

以下のような走行環境やGPS衛星の状態により、自車位置を正しく表示しない場合があります。

- Y字路のように徐々に開いていく道路を走行している。
- ループ橋など、連続して大きく旋回する道路を走行している。
- 直線および緩やかなカーブを長距離走行している。
- 峠道など、つづら折れの道路を走行している。
- 碁盤目状道路を走行している。
- 高速道と側道のように、近接した似た方位の道路を走行している。
- 駐車場や新設道路など地図上にない道路や、実際の道路形状と異なる道路を走行している。
- 車両の電源をOFFにした状態でターンテーブルで旋回したり、フェリー・車両運搬車などでの移動後。
- 雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路を走行している。
- 坂道での車庫入れやバンクした道路を走行している。
- タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をした後。
- 長時間連続で走行している。
- ホイールスピンなど乱暴な走行をしている。
- 自車位置マークの移動時に車両の方位と合っていない。

10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「自車位置のずれを修正するには」を参考に法定内のスピードで定速走行してください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

ナビゲーション関連

	症　　状	処　　置
表示関連	GPSが受信できない。	アンテナケーブルが接続されていない場合は、アンテナケーブルを接続してください。
		障害物などがなくなれば受信できます。
		衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
	画面が表示されない。	画面消しの状態になっている場合は、ロータリボリュームキーを押すと解除されます。 → **P.8「画面を非表示にする」**
		ヒューズが切れている場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
	電源投入後、画面が見づらい。	液晶の特性によるもので、故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください。
	地図スクロールが遅い。目的地までのルート表示が遅い。	動画再生を行っている場合、再生を終了してください。
ルート案内音声関連	ルート誘導の音声が小さい（または大きい）。	音量を調整してください。 →「ナビゲーション操作ガイド」
	ルート案内の音声が、交差点に入ってから聞こえる。（発声タイミングが遅い）	動画再生を行っている場合、再生を終了してください。
操作関連	メニューが操作できない。	安全な場所に停車させ、サイドブレーキをかけてください。
VICS関連	FM VICSが受信されない。	FM多重情報の受信地域選択 で「オート選局」、または各都道府県を選択してください。 →「ナビゲーション操作ガイド」

自車位置精度関連	自車位置が正しく表示されない。	自車位置を正しく表示するのに時間がかかる場合があります。 GPS受信可能な状態で見通しの良い道路をしばらく走行すると自車位置が修正されます。
		接続チェックを行って、接続を確認してください。→ **P.34**
		電装品を本機およびGPSアンテナから十分離してご使用ください。
Intelligent VOICE	発話した内容が正しく認識されない。	別売のハンズフリー用マイクを取り付けることにより、音声の認識率が向上することがあります。
		電波環境の良いところに移動してください。
		できるだけはっきりとお話しください。また、話し手以外の方は話しかけないでください。

オーディオ関連

症　状		処　置
ラジオ	雑音が多い。	正しい周波数に合わせてください。 → **P.11「自動で放送局を選ぶ」**
	自動で選局できない。	手動で放送局を選んでください。→ **P.11**
CD/DVD/MP3/WMA	ディスクを挿入しても音が出ない、またはディスクがすぐ出てしまう。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
		CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できない場合があります。お使いのCDをもう一度ご確認ください。
		ディスクをファイナライズしてから使用してください。
		MIX MODE CDをご使用の場合は再生できませんのでディスクを取り出してください。
		8cmディスクをご使用の場合は再生できませんのでディスクを取り出してください。
	イジェクトボタンを押してもディスクが取り出せない。	販売店にご相談ください。
CD/DVD/MP3/WMA	DVD-VRで記録した静止画の切り替えに時間がかかる。	DVD-VRで記録した静止画の切り替えには時間がかかります。
	音が飛ぶ。 ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている可能性があります。ディスクをやわらかい布で拭いてください。
		ディスクを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が悪い。	内部のレンズに水滴が付いている可能性があります。電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	ディスクが挿入できない。	ほかのディスクがすでにセットされていないか確認してください。→ **P.7**
	MP3/WMAの音切れがする／音が飛ぶ。	エンコードソフトを変えて録音してみてください。
	MP3/WMAの音が悪い。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音をお試しください。 → **P.45「本機で再生可能な音声ファイルについて」**
	MP3/WMAの音が飛ぶ。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	音楽データ以外のデータ部分を消去してファイルを作ってください。8階層以上の深いフォルダに曲が収録されている場合、またはフォルダが最大255（ルート含む）、ファイルが最大512（1フォルダは最大255ファイルまで）を超えた場合には再生できません。 また、フォルダ名やファイル名の先頭が「.（ドット）」の場合も再生できません。
	正しく表示されない。	ISO9660-LV1、またはLV2に書き込み設定を変えて書き込みを行ってください。
	CD Extraに記録したMP3/WMAが再生できない。	CD Extraの第1セッションにMP3/WMAファイルが書き込まれたCDを再生してください。
	「ディスクが読めません。」の画面が表示される。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。

● オーディオ関連

iPod	リストが表示されない。	リスト表示件数には上限があるため、リストが表示されない場合があります。故障ではありません。
	iPodの操作ができない。	USB接続を解除し、iPod本体を再生状態にし、再度接続を行ってください。
		USB接続を解除し、iPod本体のリセットを行ったのち、再度接続を行ってください。
	iPodの音声が出力しない。	iPod本体から操作を行い、設定（オーディオ出力）をBluetooth（CAR-BT）からDockコネクタへ切り替えてください。または、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
micro SDカード/USBメモリー	microSDカードから再生できない。	本機で使えるmicroSDカードを確認してください。→ **P.44**
	microSDカードが挿入できない。	microSDカードのラベル面を上にして挿入してください。
	USBメモリーから再生できない。	一度USBメモリーを取り外して再度挿入してください。本機で使えるUSBメモリーを確認してください。→ **P.44**
	音が飛ぶ。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	音が悪い。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音をお試しください。本機で再生可能な音声ファイルを確認してください。 → **P.45「本機で再生可能な音声ファイルについて」**

micro SDカード/USBメモリー	再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに曲が収録されている場合、またはフォルダが最大512（ルートを含む）、ファイルが最大8000（1フォルダには最大255ファイルまで）を超えた場合には再生できません。パソコンを使用し、制限内に収まるよう再構成してください。 また、フォルダ名やファイル名の先頭が「.（ドット）」の場合も再生できません。
	MP3/WMAファイルの数が違う。	MP3/WMA以外のファイルを消去してください。
	音声再生は継続しているが、再生時間が停止している。	ファイルサイズが1GBを超えているファイルを再生中の場合、再生時間が停止することがあります。故障ではありません。
ワンセグテレビ	放送局名が表示されない。	受信できる放送局の設定をする(オートストア)か、優先エリアの切り替えをしてください。 → **P.10**
		放送局の情報は放送電波より取得するものがあります。電波環境の良いところに移動してください。
	映りが悪い。	フロントガラスからフィルム（アンテナ）がはがれている可能性があります。フィルムは貼り直しができませんので、販売店で新しいアンテナと交換してください。
Bluetoothオーディオ	接続できない。	Bluetooth対応機器を正しく接続してください。 → **P.26「Bluetooth対応機器を登録する（ペアリング）」**
		オーディオ機器の電源を入れてください。
		Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置いてください。
	再生されない。	AVRCP対応のオーディオ機器をご利用ください。
		接続を解除し、再度接続してください。
		接続オーディオ機器のプレーヤーを起動してください。

Bluetoothオーディオ	曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されない。	AVRCP Ver1.3対応しているオーディオ機器をご使用ください。Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーを起動し直してください。
	接続オーディオ機器から音が出なくなった。	携帯機器の設定画面から、再度Bluetoothオーディオ機器を指定してください。

スマートフォン連携

症　　状	処　　置
エラーメッセージが表示されてスマートフォン連携ができない。	スマートフォンのスリープ状態を解除してください。
	あらかじめ、スマートフォンに連携対応アプリケーション、およびアプリケーション管理ソフト「Smart Access」をインストールしてください。
	あらかじめ、スマートフォン側で連携対応アプリケーションを起動してください。
	スマートフォンの電波状況が良好な場所で、再度接続を行ってください。
	いったん接続ケーブルを外し、再度接続を行ってください。
	本機の「車載機と連携する機器」の設定を確認してください。
	Android搭載機の場合、スマートフォン側のHDMI出力設定を有効にしてください。次に、HDMI出力が本機で表示可能な解像度か確認してください。 また、スマートフォンがBluetoothのSPP、HIDプロファイルに対応していることを確認してください。
本機のスマートフォン連携画面で「！」をタッチしても、アプリケーションの更新ができない。	安全上の理由から、スマートフォン連携中はアプリケーションを更新できません。いったん接続ケーブルを外し、スマートフォン側で更新を行ってください。
スマートフォン連携画面が表示されず、黒い画面、またはエラーメッセージが表示される。	接続ケーブルが正しく接続されているか、確認してください。 Android搭載機の場合は、スマートフォン側のHDMI出力が、本機で表示可能な解像度か確認してください。
電話発信後、スマートフォン連携画面でエラー画面が表示される。	スマートフォンのOSのバージョンによっては、電話発信後にスマートフォン連携が解除される場合があります。 スマートフォン側の操作で、Home画面から「Smart Access」を起動してください。
アプリケーション使用中、エラーメッセージが表示される。	スマートフォンの電波状況が良好な場所でお使いください。
以前使えたスマートフォン連携が使えなくなった。	スマートフォンの電源が入っているか確認してください。また、スマートフォンのスリープ状態を解除してください。
スマートフォンが動作しないように見える。	いったん接続ケーブルを外し、再度接続を行ってください。もしくは、スマートフォン側の電源をOFF→ONにしてください。
本機の音量を上げても音声が聞こえない。	スマートフォン側の音量がゼロになっている可能性があります。 スマートフォン側で音量を上げてください。

リアカメラ

症　　状	処　　置
カメラ映像が表示されない。	セレクトレバーがRの位置になっているか確認してください。
	暗いところ、または明るいところを映していると画面が見にくいことがありますが、故障ではありません。
カメラ映像の映りが悪い。	水を含ませたやわらかい布などで前面のレンズカバーを軽く拭いてください。
リアカメラのガイドラインが表示されない。	停止した状態で画面をタッチし、ガイドライン表示 をタッチしてください。

その他

症　　状	処　　置
電源投入直後、画面が見づらい。	液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください。
画面が表示されない。	画面非表示の状態になっている場合は、ロータリボリュームキーを押すと画面が表示されます。→ P.8「**画面を非表示にする**」
	ヒューズが切れている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
画面が乱れる。	電気的ノイズを発生する電装品（携帯電話、無線機、マイナスイオン発生器など）は、本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
本機使用中に画面が暗くなった（部分的に暗くなった）、または消えてしまった。	いったんお車を安全な場所に停車して車両の電源をOFFにし、再度「ACC」、または「ON」にしてください。その後も元に戻らない場合は、液晶バックライトの故障か、本機の誤動作が考えられますので、お買い求めの販売店にご相談ください。
起動直後に、ボタンが反応しないときがある。	しばらく待ってから操作を行ってください。
走行中に、操作できないメニューがある。	安全な場所に車を停車させ、サイドブレーキをかけてから操作してください。

盗難防止用暗証番号を忘れてしまったら

盗難防止用暗証番号を忘れてしまったときは、「暗証番号照会申込書」に必要事項を記入して、クラリオン株式会社「お客様相談室」宛に郵送してください。
「暗証番号照会申込書」は、クラリオン株式会社Webサイトの暗証番号照会（http://www.clarion.com/jp/ja/user-support/password/）よりダウンロードしてプリントアウトするか、またはクラリオン株式会社「お客様相談室」に請求してください。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　　則

（約款の適用）
第1条　一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）
第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）
第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）
第4条　VICSサービスには、次の種類があります。
（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）
第5条　当センターは、原則として一週間に概ね１２０時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　　約

（契約の単位）
第6条　当センターは、VICSデスクランブラー１台毎に１のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）
第7条　VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）
第8条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）
第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第４条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）
第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）
第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。
（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第12条　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　　金

（料金の支払い義務）
第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　　守

（当センターの保守管理責任）
第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）
第15条　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　　則

（利用に係る加入者の義務）
第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）
第17条　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他 当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは当該変更においても変更後、３年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
2　VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

［別表］
視聴料金　300円（税抜き）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

本機で使えるディスク

お願い

- **下記のディスクは、ディスクに傷が付いたり、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。**
  - **8cmCD**
  - **異形のディスク**
  - **デュアルディスク（Dual Disc）**
  - **ラベルを貼り付けたディスク**
- **ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。**
- **ディスクは、表面に傷や指紋をつけないように扱ってください。**
- **セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。**
- **ディスクは次のような場所には保管しないでください。**
  - **直射日光の当たる場所**
  - **湿気やホコリの多い場所**
  - **暖房の熱が直接当たる場所**

再生できるCD

●音楽CD
● CD-TEXTディスク
● CD-Extraディスク
　※ただし音楽CDとして
● Super Audio CD
　※ハイブリッドディスクのCD層のみ
● パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク※1
● 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク※2
● コピーガード付きCD※3
● DivXディスク

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。
※2 正常に再生できない場合があります。また CD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。
※3 再生できない場合があります。

再生できないCD

● MIX MODE CD
● CD-DA以外のディスク
　（オーバーバーンCDなど）
● DTS CD
● ビデオCD
● ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク

再生できるDVD

● DVD VIDEO のついているディスク
● リージョン番号が「2」「ALL」のディスク
● DVD-VR
● DivXディスク

本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像・静止画を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生する場合は、あらかじめお持ちのレコーダーでディスクをファイナライズしておく必要があります。

再生できないDVD

● リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
● パケットライト方式で記録されたディスク
● ご家庭でハイビジョン録画したディスク
　（例　東芝製：HD DVD/HD Rec（VRモード）、パナソニック・東芝製等：AVCREC）
● DVD-RAM

※ビデオモードで録画・ファイナライズした DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW は、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。

本機で使えるmicroSDカード/USBメモリー

本機では以下に記載された市販のmicroSDカード/USBメモリーを使用してください。

● 記録メディア
　microSDカード※、USBメモリー
　※High CapacityはClass10まで対応、extended Capacityは非対応
● 記録フォーマット
　FAT16、FAT32に対応
● 拡張子が.MP3、または.WMAのファイル
　（雑音や故障の原因となるため、MP3・WMAファイル以外には「.MP3」「.WMA」の拡張子を付けないでください）
● ファイルサイズが2GB未満のファイル
　ただし、ファイルサイズが1GBを超えるファイルを再生した場合、再生時間の表示が停止することがあります。
● microSDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
● microSDカードと互換のない記録メディアには対応していません。

microSDカード取り扱い上のご注意

- microSDカードの出し入れは、microSDカードが破損するおそれがあるため、本機の電源をOFFにしてから行ってください。
- microSDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、microSDカードを拭かないでください。
- 書き込み、読み込みなどの使用中はmicroSDカードを本機から抜いたり、車両の電源をOFFにしたりしないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- microSDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。
- microSDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- microSDカードの端子面に、手や金属で触れないでください。
- microSDカードの最適化は行わないでください。
- microSDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。

本機で再生可能な音声ファイルについて

本機では、MP3、またはWMAファイルの記録されたCD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、microSDカード、USBメモリーを再生できます。

MP3とは、MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮したものです。

WMAとは、Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマットです。

再生できるMP3・WMAディスク、およびファイルは以下のとおりです。

- 記録メディア※1：
  CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW
- 記録フォーマット：
  CD：ISO9660レベル1 ／レベル2、Joliet、Romeo
  DVD：UDF（Ver1.02/1.5/2.0）、UDF-ブリッジ
- パケットライトには非対応
- 拡張子が.MP3、または.WMAのファイル（雑音や故障の原因となるため、MP3・WMAファイル以外には「.MP3」「.WMA」の拡張子をつけないでください）

※1 マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。（DVD-R/RW、DVD+R/RWはマルチセッション非対応）

MEMO

- MP3・WMAのVBRファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。

MP3ファイルについて

- ID3-Tag：Ver1.x、2.xのalbum（Disc Titleとして表示）、track（Track Titleとして表示）、artist（Track Artistとして表示）の表示に対応
- エンファシス：44.1kHzのファイル再生時のみ対応
- 再生可能なサンプリング周波数
  MPEG1：44.1kHz/48kHz/32kHz
  MPEG2：22.05kHz/24kHz/16kHz
  MPEG2.5：11.025kHz/12kHz/8kHz
  ※音質面においては44.1kHz以上 を推奨
- 再生可能なビットレート
  MPEG1：32kbps ～ 320kbps/VBR
  MPEG2：8kbps ～ 160kbps/VBR
  MPEG2.5：8kbps ～ 160kbps/VBR
  ※音質面においては128kbps以上を推奨
- 以下のサンプリング周波数、ビットレートで記録されたファイルは音切れが発生することがあります。
  サンプリング周波数：16kHz以下
  ビットレート：8kbps以下
- MP3i（MP3 interactive）、mp3 PROフォーマット非対応
- MP3ファイルのデータ内容によっては、音飛びすることがあります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスク/microSDカード/USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できないことがあります。
- 低ビットレートのファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- Windows Media Player、iTunes®以外のTAG編集ソフトでTAG情報を変更すると、TAGが正常に表示されないことがあります。

WMAファイルについて

- 作成するパソコンのソフトウェアによっては、アルバム名が文字化けすることがあります。
- WMA9 以上でエンコードされたWMAファイルの再生については、Pro、Lossless、Voiceのコーデックに対応していません。
- ディスク/microSDカード/USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMAファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。

ビットレート (kbps)	ディスク	SDカード/USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	
320	44.1	ー
256	44.1	ー
192	48/44.1	44.1
160	48/44.1	44.1
128	48/44.1	44.1
96	48/44.1	44.1
80	44.1	44.1
64	48/44.1	44.1/32
48	44.1/32	44.1/32

ビットレート (kbps)	ディスク	SDカード/USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	
44	―	32
40	32	32
36	―	32
32	44.1/32/22.05	48/44.1/32/22.05
22	22.05	32/22.05
20	44.1/32/22.05/16	44.1/32/22.05/16
16	22.05/16	22.05/16
12	16/8	16/8
10	16/11.025	16/11.025
8	11.025/8	11.025※/8※
6	8	8※
5	8	8※
VBR	44.1	48/44.1

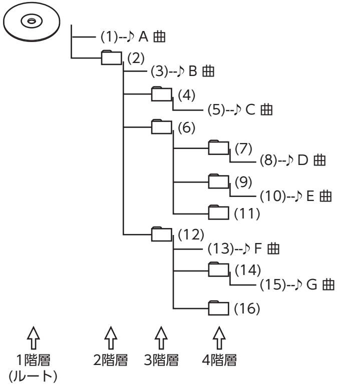
※ 音切れが発生する場合があります。

ディスクのフォルダ構成

ディスク内の最大フォルダ・ファイル・曲数は、以下のとおりです。

フォルダ：255（ルートを含む）
ファイル：512
曲：1フォルダあたり255

MP3・WMAファイルを記録したディスクのイメージ（例：1 ～ 4階層の場合）は、下図のようになります。



曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。
下図の場合の再生順序は、(1) → (3) → (5) → (8) → (10) → (13) → (15) となります。

お知らせ

- ディスクの場合、8階層（ルートディレクトリを含む）までのファイルの再生に対応していますが、多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。

microSDカード/USBメモリーのフォルダ構成

音楽データを認識できる階層は、microSDカード、USBメモリーともにルートを除く8階層までです。この階層内にあるMP3・WMA音楽データのみが認識されます。何階層目にデータを置かねばならないという指定はありません。
フォルダ名、ファイル名の文字数合計は全角・半角ともに250文字以内にしてください。

MEMO

- MP3・WMAファイルを含まないフォルダは認識されません。
- microSDカード、USBメモリーは、8階層（ルートディレクトリを除く）までのファイルの再生に対応していますが、多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
- 1つのフォルダに255以上の曲が入っている場合は、パソコンでデータが書き込まれた順序により、認識される曲は変わります。
- 1つのフォルダにMP3・WMAファイル以外のファイルを入れた場合、認識される曲数が少なくなることがあります。
- 認識可能な最大フォルダ・ファイル・曲数は以下のとおりです。

  フォルダ：512
  ファイル：8000
  曲：1フォルダあたり255
- 第1階層にファイルがある場合は、フォルダリスト画面の「MASTER FOLDER」内に置かれます。

本機でMP3・WMAを再生するためのご注意

- 最大数を超えてフォルダ・ファイル・曲が記録されている場合、超過しているフォルダ・ファイル・曲は本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダを含めたファイル名が長い場合、フォルダ名やファイル名の先頭が「.（ドット）」の場合は、そのファイルは再生できません。
- MP3・WMAのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（./.m/.mp/.W/.WMなど）が残る場合があります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）
- microSDカード、USBメモリーともに、著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

本機で再生可能な動画ファイルについて

本機では、DivXコンテンツの記録されたCD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWを再生できます。再生できるDivXディスク、およびファイルは以下のとおりです。

- 記録メディア：
  CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW
- 記録フォーマット：
  UDF(Ver1.02/1.5/2.0)、UDF-Bridge、ISO9660 Level1、ISO9660 Level2、Joliet、Romeo
- パケットライトには非対応
- 拡張子が.DIVX、または.AVIのファイル（ 雑音や故障の原因となるため、DivXファイル以外には「.DivX」「.AVI」の拡張子をつけないでください）
- Profile：DivX Home Theater Profile
- Container format：AVI
- Version：Ver.1.0対応（Ver.2.0以降非対応）

Video codec	DivX Ver.3、Ver.4、Ver.5、Ver.6
Bit rate（kbps）	4854以下
解像度	30fpsで再生：32×32～720×480 25fpsで再生：32×32～720×576

Audio codec	MP3(MPEG1/2 AudioLayer-3)	MPEG-BC(MPEG1/2 AudioLayer-2)
Bit rate (kbps)	16～320	32～384※
Sampling rate (kHz)	16、22.05、24、32、44.1、48	16、22.05、24、32、44.1、48
Audio Coding mode	1/0、2/0、Dual Mono、MP3 Surround	1/0、2/0、Dual Mono

Audio codec	MPEG2.5	AC3
Bit rate (kbps)	6～160	32～640
Sampling rate (kHz)	8、11.025、12	32、44.1、48
Audio Coding mode	1/0、2/0、Dual Mono	1/0、2/0、3/0、2/1、3/1、2/2、3/2、Dual Mono

Audio codec	LPCM
Bit rate (kbps)	8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48
量子化Bit数	8、16
Audio Coding mode	1/0、2/0

※Audio Coding modeとの組み合わせによっては、再生できない場合があります。

カントリーコード

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA (local name:Hrvatska)	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE, METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN (ISLAMIC REPUBLIC)	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384

国名	国コード	入力番号
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBURG	LU	7685
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775
MALTA	MT	7784
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS	NL	7876
(NETHERLANDS ANTILLES)	AN	6578
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA (Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369

国名	国コード	入力番号
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YOUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

お手入れ

本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽く拭いてください。
  汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量つけて軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
  機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。
  ※本体のお手入れをする際、ベンジンやシンナー、自動車用クリーナー、つや出しスプレーなどは絶対に使用しないでください。火災の原因になる可能性があります。
- 液晶表示部は、ホコリが付きやすいので、ときどきやわらかい布で拭いてください。

保証書とアフターサービス

■ 保証について

この商品には、保証書が添付されています。記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

■ 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

仕様

ナビゲーション（GPS）部

受信周波数　：1575.42MHz
　C/Aコード
感度　：-130dBm以下
チャンネル数　：パラレル13チャンネル

LCD モニター部

画面寸法　：6.2型
表示方式　：透過型TN液晶パネル
駆動方式　：TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
画素数　：1,152,000画素
　［水平800×垂直480×3（RGB）］

ワンセグチューナー部

受信チャンネル：UHF 13 ～ 62ch
最大感度　：－80dBm以下

TVアンテナ

総合利得　：11dB
周波数範囲　：470 ～ 770MHz
出力インピーダンス：50Ω
電源電圧　：DC8V
消費電流　：35mA

CDプレーヤー部

周波数特性　：20Hz ～ 20kHz
SN比　：70dB
高調波ひずみ率　：0.3%（1kHz）

DVDプレーヤー部

周波数特性　：20Hz ～ 20kHz
SN比　：70dB
高調波ひずみ率　：0.3%（1kHz）

FMチューナー部

受信周波数　：76.0MHz ～ 90.0MHz
実用感度　：20dBμV

AMチューナー部

受信周波数　：522kHz ～ 1,629kHz
実用感度　：40dBμV

オーディオ部

定格出力	：18W×4（10%、4Ω）
瞬間最大出力	：47W×4
適合インピーダンス	：4Ω

Bluetooth部

受信周波数	：2402MHz ～ 2480MHz（1MHzステップ）
受信感度	：-70dBm以下
規格	：バージョン2.1+EDR

共通部

電源電圧	：14.4V（10.8 ～ 15.6V許容電圧範囲）
接地方式	：マイナス接地
消費電流	：約4A（1W出力時）

商標について

- 本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、ロヴィ コーポレーションの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁じられています。
- “Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.
  iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch, and iTunes are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
  Lightning is a trademark of Apple Inc.
  App Store is a service mark of Apple Inc.

Made for iPod iPhone

- iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DOLBY DIGITAL

- ETC、DSRCは、一般財団法人ITSサービス高度化機構 (ITS-TEA) の登録商標です。
- DivX®、DivX Certified®、関連ロゴは、DivX,LLCの商標であり、使用には許可が必要です。

  DivX Certified®は、プレミアムコンテンツを含むDivX®の動画を再生。以下の1つまたは複数の米国特許で保護されています：7,295,673；7,460,668；7,515,710；7,519,274。

  DivX Certified®デバイスは、DivX®の動画再生における厳密なテストに合格した製品です。
  購入したDivX映画を再生するには、まずお客様のデバイスをvod.divx.comで登録してください。お客様のデバイスにあるセットアップメニューのDivX VODセクションに、お客様の登録コードが記載されています。

DIVX®

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG, Inc. が所有する商標であり、クラリオン（株）は許可を受けて使用しています。

Bluetooth®

- DVD VIDEO はDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
- microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
- 「NaviCon」は株式会社デンソーの登録商標です。
- HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。

HDMI® HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

- Google、Android™、Google Play™は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- VICSは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS®

- オープンソースを適用したソースコードの入手方法について
  本機ではオープンソースを適用したソフトウエアを使用しています。
  このソフトウェアに関するソースコードの入手をご希望されるお客さまには、以下のWebサイトよりダウンロードによる方法にて提供しております。
  http://www.clarion.com/jp/ja/open-source/index.html

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときのご注意について説明しています。

本機内のデータ消去について

本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータを、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

著作権保護のために…

メモリー内に保存されたデータを、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法に抵触するおそれがあります。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

1. **MENU ▶ 設定 ▶ ⚙ をタッチ**
2. **[出荷状態に戻す]の リストア**
   確認画面が表示されます。
3. **OK**
   本機に保存された全データが消去されます。

MEMO

- 盗難防止機能を設定すると、暗証番号入力画面が表示されます。→ P.35
  暗証番号入力後に初期化がはじまります。
- 更新を行った場合のプログラムバージョンは初期化されず、更新後のデータが保持されます。

Bluetoothの接続方法と機能対応表

Bluetooth対応機器を本機に登録（ペアリング）する際、設定する接続方法により、使用できる機能が異なります。詳しくは、以下の表をご覧ください。

■ iPhoneの場合

用途の設定画面	NaviCon	ハンズフリー機能	Bluetooth オーディオ
ハンズフリー通話＋スマートフォン連携※1	○	○	×
ハンズフリー通話＋音楽再生	×※2	○	○
ハンズフリー通話のみ	×※2	○	×
音楽再生のみ	×※2	×	○
スマートフォン連携のみ※1	○	×	×

※1「車載機と連携する機器」を「iPhone」に設定する必要があります。

※2 USB接続時は機能を使用できます。

● **Smart Access使用時のBluetooth接続方法について**

・Dockコネクタ搭載機の場合
Bluetoothの設定は必要ありません。

・Lightningコネクタ搭載機の場合
Bluetoothの接続方法を「ハンズフリー通話＋スマートフォン連携」または「スマートフォン連携のみ」から選択してください。

お知らせ

- 上記の接続方法を選択した場合は、Bluetoothオーディオ機能は使用できません。

■ Androidの場合

用途の設定画面	NaviCon	ハンズフリー機能	Bluetooth オーディオ
ハンズフリー通話＋スマートフォン連携※1	○※2,※3	○	×
ハンズフリー通話＋音楽再生	×	○	○
ハンズフリー通話のみ	×	○	×
音楽再生のみ	×	×	○
スマートフォン連携のみ※1	○※2,※3	×	×

※ 1「車載機と連携する機器」を「Android」に設定する必要があります。
※ 2 Smart AccessとNaviConは同時に使用できません。
※ 3 NaviConを利用する場合は、ナビゲーションのメインメニューで NaviCon開始 をタッチしてください。

● **Smart Access使用時のBluetooth接続方法について**
Bluetoothの接続方法を「ハンズフリー通話＋スマートフォン連携」または「スマートフォン連携のみ」から選択してください。

お知らせ

- 上記の接続方法を選択した場合は、Bluetoothオーディオ機能は使用できません。

索引

■ あ
明るさ………37
アングル（DVDビデオ）………14
アンテナ上げ下げ………37

■ い
イジェクトボタン………5

■ お
オーディオ言語初期設定………15
オートアンテナ………37
オートストア
　テレビ………10
　ラジオ………11
音声
　DVD-VR………14
音声言語（DVDビデオ）………14
音声（テレビ）………10
音量差補正（AUX）………25
音量の調整
　オーディオ・ビジュアル………8
　電話………29

■ か
ガイドライン………33
画質の調整
　AUX………25
　DVD-VR………14
　DVDビデオ………14
　iPodビデオ………22
　テレビ………10
　リアカメラ………33
画面サイズ切り替え
　AUX………25
画面設定
　DVD-VR………14
　DVDビデオ………14
画面非表示………8
カントリーコード………16, 47

■ き
擬似バンパーライン………33

■ く
グラフィックEQ………36

■ け
携帯機器の設定………35
携帯電話の接続切り替え………27
携帯電話の登録消去………27

■ こ
交通情報………6

■ さ
サブタイトル初期設定………15
サブチャンネル………10

■ し
自車位置の精度………38
自動で選局
　テレビ………9
　ラジオ………11
字幕
　DVD-VR………14
字幕言語（DVDビデオ）………14
車載機のBluetooth設定………35
シャッフル再生
　Bluetoothオーディオ………23
　CD………17
　iPodミュージック………21
　microSDカード………19
　MP3………17
　USBメモリー………19
　WMA………17
主音声/副音声………10
受信地域の選択（ラジオ）………12
受信バンド
　テレビ………10
　ラジオ………11
出荷状態に戻す………50
手動で選局
　ラジオ………11

手動で放送局登録
テレビ …… 10
ラジオ …… 11
条件指定再生
Bluetoothオーディオ …… 23
iPodビデオ …… 21
iPodミュージック …… 21
ショートカットメニュー …… 6, 34

■ す
スキャン再生
CD …… 17
microSDカード …… 19
MP3 …… 17
USBメモリー …… 19
WMA …… 17
スマートフォン連携 …… 30

■ せ
静止画切替 …… 13
接続チェック …… 34

■ そ
操作音 …… 34
操作パネル …… 5

■ た
タイトル／チャプター …… 13

■ て
ディスクの出し入れ …… 7
テレビ …… 9
電源ON/OFF …… 6
電話帳登録 …… 28
電話帳の消去 …… 29
電話を受ける …… 29
電話をかける
電話帳 …… 29
電話番号 …… 28
発着信履歴 …… 28

■ と
盗難防止 …… 35
盗難防止イルミ …… 34
時計の24時間表示 …… 34

■ は
発着信履歴の消去 …… 28
パレンタルコントロールパスワード …… 15
パレンタルレベル …… 15

■ ひ
表示画面の切り替え …… 8
昼／夜切り替え …… 37

■ ふ
プリセットチャンネル
テレビ …… 9
ラジオ …… 11
プログラム更新 …… 35

■ へ
ペアリング …… 26

■ め
メインチャンネル …… 10
メインメニューアイコン …… 34
メニューから再生
DVDビデオ …… 13
メニュー言語初期設定 …… 15

■ も
モニターサイズ切り替え
DVDビデオ …… 14

■ ら
ラジオ …… 11

■ り
リア席モニター …… 34
リストから再生
Bluetoothオーディオ …… 23
CD …… 16
DVD-VR …… 13
microSDカード …… 18
MP3 …… 16
USBメモリー …… 18
WMA …… 16
リストから選局
テレビ …… 9
ラジオ …… 11
リピート再生
Bluetoothオーディオ …… 23
CD …… 17
DVD-VR …… 13
DVDビデオ …… 13
iPodビデオ …… 21
iPodミュージック …… 21
microSDカード …… 19
MP3 …… 17
USBメモリー …… 19
WMA …… 17

■ ろ
ロータリボリュームキー …… 5

■ A
AM/FM切り替え …… 11
AUX …… 24
AVコントロールバー表示キー …… 8

■ B
Balance/Fader …… 36
Bluetooth …… 25
Bluetooth ON/OFF …… 26
Bluetoothオーディオ …… 22

■ C
CD …… 16, 44

■ D
DivX …… 17
DivX VOD …… 37
DVD-VR …… 12, 44
DVDビデオ …… 12, 44

■ I
iPodビデオ …… 19
iPodミュージック …… 19

■ L
Loudness …… 35

■ M
MENU …… 5, 6
microSDカード …… 18, 44
microSDカードの出し入れ …… 8
MP3 …… 16, 45

■ N
NAVI AV …… 5

■ S
Smart Access …… 5, 30
Sound Restorer …… 35

■ U
USBメモリー …… 18, 44

■ V
Virtual Bass …… 36
Vocal Image Control …… 36
Volume Smoother …… 36

■ W
WMA …… 16, 45

ナビゲーション操作ガイド

Smart Accessリンク ワイド6.2型VGA
ワンセグ/DVD/SD AVライトナビゲーション

MAPPLE
マップルナビ5

このたびはお買い求めいただきありがとうございます

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

- 本書の内容の一部は、仕様変更等により、本機と一致しない場合があります。
  あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合があります。
  あらかじめご了承ください。

> 本機を第三者に譲渡、転売、廃棄される場合は、お客様の個人情報 及び 著作権保護のため、本機に保存されたすべてのデータの消去（初期化）を行ってください。

ナビゲーションシステムについて

GPSナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS（Global Positioning System：全地球測位システム）によって、現在地を地図の上に表示しながら目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。
本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までの誘導ルートを自動的に探し出し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道路で自動計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。

ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。
なお、一方通行・右折禁止などの地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースのため（変更の場合を含めて）、遺憾ながらまれに実際の道路標識と異なる場合があり得ます。
その際は、恐れ入りますが実際の道路標識などにしたがっていただきますようにお願い申し上げます。

目次

■基本操作

現在地表示とGPS……3
　GPSについて……3
　起動時の自車位置について……3
　安全運転への配慮について……3
現在地画面の見かた……4
地図の基本操作……5
　地図をスクロールする……5
　地図の縮尺を変える……6
文字入力画面の見かた……6
文字を入力する……7
メニュー画面……8
　メインメニュー画面の見かた……8
　目的地検索メニュー画面の見かた……9
　FM VICSメニュー画面の見かた……10
　ルートメニュー画面の見かた……11
　設定メニュー画面の見かた……11

■基本の使い方

ルート設定の流れ……12
案内開始画面の見かた……13
走行中画面の見かた……14
　走行中画面の見かた　1施設案内……14
　走行中画面の見かた　複数施設案内……15
　走行中画面の見かた　交差点拡大図……16
　イラスト表示について……16
地図から目的地を設定する……17
自宅を登録する……17
自宅を目的地に設定する……18
音声案内について……19
　音声案内イメージ……19

■いろいろな使い方

検索リスト画面の見かた……20
施設詳細画面の見かた……20
50音から目的地を設定する……21
フリーワードから目的地を設定する……22
住所から目的地を設定する……25
電話番号から目的地を設定する……26
登録地点から目的地を設定する……27
履歴から目的地を設定する……28
ジャンルから目的地を設定する……29
周辺施設から目的地を設定する……33
まっぷる おでかけBANK利用の流れ……34
まっぷる おでかけBANK画面の見かた……35
まっぷるマガジンから目的のエリアを探す……35
観光地メニュー画面の見かた……36
観光地メニュー……37
　エリア紹介を見る……37
　施設一覧から情報を探す……37
　定番スポットの情報を探す……38
　ご当地グルメの情報を探す……38
　おみやげの情報を探す……39
　季節のおすすめから情報を探す……39
　雨でもOK！から情報を探す……40
周辺観光スポットから目的地を探す……40
ベストドライブから目的地を設定する……41
おでかけシーンから目的地を設定する……42
まっぷるコードから目的地を設定する……44
SA・PA 道の駅ガイドから目的地を設定する……45

FM VICSメニュー ……46
VICSとは …… 46
地図上に表示されるVICS情報（レベル3） …… 46
図形情報を確認する …… 47
文字情報を確認する …… 48
所要時間を確認する …… 48
緊急情報を確認する …… 49
地点の登録……49
地図から地点を登録する …… 49
検索結果から地点を登録する …… 50
登録地点を編集する …… 51
ルートの編集……52
地図から経由地を追加する …… 52
検索結果から経由地を追加する …… 53
目的地・経由地を編集する …… 54
ルートの登録……55
ルートを登録する …… 55
登録したルートを設定する …… 55
登録したルートを削除する …… 56
回避エリアの設定……57
回避エリアを設定する …… 57
回避エリアを編集する …… 57
ルートのデモ……58
ルートデモ（デモ走行）を確認する …… 58
現在地以外の出発点からルートを確認する …… 59
NaviConをナビと連携する ……60
NaviConとの連携の準備 …… 60
NaviConから転送した地点情報を目的地に設定する …… 61
NaviConからナビの地図表示を操作する …… 61
お知らせ表示……62
観光地エリア進入メッセージについて …… 62
おみやげレコメンドについて …… 62
エリアおすすめスライドショーについて …… 63
盗難多発地点警告について …… 63
警戒区域警告について …… 63
回避エリアについて …… 64
道の駅ガイドについて …… 64
音声検索結果リスト画面の見かた……64
Intelligent VOICEを利用する ……65
Intelligent VOICEで目的地を探す…… 65

■設定

地図設定……66
地図文字サイズを設定する …… 66
地図方向を設定する …… 66
3D地図角度を設定する …… 66
ロゴマーク表示を設定する …… 67
3Dランドマーク表示を設定する …… 67
ぬけみちの表示を設定する …… 67
走行軌跡の表示を設定する …… 67
自車位置スムージングを設定する … 68
案内設定……68
交差点拡大図の表示を設定する …… 68
複数施設案内の表示を設定する …… 68
都市高速入口イラストの表示を設定する …… 69
JCTイラストの表示を設定する …… 69
SA/PAイラストの表示を設定する … 69
ETCイラストの表示を設定する …… 69
現在地表示を設定する …… 70
ぬけみち考慮探索を設定する …… 70
ぬけみちアシストを設定する …… 70
車種を設定する …… 70
ETC機器を設定する …… 71
踏切注意案内を設定する …… 72
合流注意案内を設定する …… 72
誘導時縮尺を設定する …… 72
盗難多発地点警告を設定する …… 72
警戒区域警告・探索回避を設定する …… 73
おみやげレコメンドを設定する …… 73
エリアおすすめスライドショーを設定する …… 73
観光地エリア進入メッセージを設定する …… 74
道の駅ガイドを設定する …… 74
環境設定……75
音量を設定する …… 75
システム情報を表示する …… 76
各種設定を初期化する …… 76
FM VICS設定 ……76
表示対象道路を設定する …… 76
各種地図表示を設定する …… 77
FM多重放送の受信地域を設定する… 77

■その他

要素一覧……78
方位表示 …… 78
ステータスバー /位置アイコン …… 78
道路、鉄道の表示 …… 78
地図アイコン一覧 …… 78
ルート探索条件アイコン …… 80
ルート案内時アイコン …… 80
案内矢印種別 …… 80
案内ポイントアイコン …… 80
SA/PA施設アイコン …… 81
料金所ゲートアイコン …… 81
検索における施設アイコン一覧 …… 81
道の駅施設アイコン …… 81
施設詳細アイコン …… 82
登録地点アイコン …… 82
履歴アイコン …… 82
盗難多発地点警告アイコン …… 82
VICS情報アイコン …… 83
音声案内　ガイド文言タイプ …… 83
ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって ……84
市街地図収録エリア一覧……85
VICS情報について ……89
FM VICS情報の更新に伴う表示変更 …… 89
VICSシステムの問い合わせ先 …… 89
2015年度版地図に関する諸注意のご案内 ……89

現在地表示とGPS

本ナビゲーションシステムでは、GPSによって現在地の特定を行っています。

GPSについて

GPS[グローバル・ポジショニング・システム（Global Positioning System）]は人工衛星からの電波を受信して、位置を特定(=測位)するシステムです。
上空からの電波を受信する必要がある為、以下のような条件により、位置の特定ができなかったり、位置特定に影響を及ぼすことがあります。

- トンネルや建物内などの屋内
- 山などの地形
- 高層ビルなどの高い建物で囲まれた場所
- 電波塔や、その他の電波の影響が強い個所
  など

起動時の自車位置について

ナビゲーションの起動から現在地の測位に至るまで、周囲の環境や電波の状態、また電源状態によって、数分～数十分程度の時間がかかる場合があります。

ナビゲーションを起動したとき、始めに表示される現在地は、起動時にGPS測位を行った最初の地点となります。GPS測位開始後は、受信状況に応じた位置が表示されるようになります。

※ 初回起動時は東京都庁前に設定されています。
※ 突然の電源断などの場合、始めに表示される現在地が異なる位置になることがあります。

安全運転への配慮について

安全運転への配慮から、ナビゲーションは車を停止させていないと、一部の操作ができないようになっています。
操作が制限される条件は、パーキングブレーキを解除し、かつ一定の走行速度以上である場合です。
操作制限中においても、操作可能な機能は以下のとおりです。

名称	内容
メインメニュー画面	自宅、ルート、地図、FM VICS が使用できます。
検索メニュー画面	現在地、戻る が使用できます。 メニュー画面の横スクロールはできません。
FM VICSメニュー画面	図形情報、文字情報、所要時間、緊急情報、現在地、戻る が使用できます。 文字情報・緊急情報のリスト表示も可能です。
ルートメニュー画面	ルート消去、現在地、戻る が使用できます。
まっぷる おでかけBANKメニュー画面	現在地、戻る が使用できます。
設定メニュー画面	現在地、戻る が使用できます。
現在地画面	地図スクロール（短押し）、一般・高速切替え、方位・スケール、方位キー（ヘディングアップ、ノースアップ、3D）、スケール変更（＋・－）、MENU が使用できます。 ※ 市街図表示時は地図スクロールができません。
地図スクロール画面	現在地画面の内容に加え、現在地、目的地、表示切替 が使用できます。
案内画面	地図スクロール（短押し）、一般・高速切替え、方位・スケール、方位キー（ヘディングアップ、ノースアップ、3D）、スケール変更（＋・－）、MENU、表示切替、直近施設、リストスクロールキーが使用できます。 ※ 市街図表示時は地図スクロールができません。
案内開始画面	地図スクロール（短押し）、探索条件の切替（推奨、一般道優先、高速道優先）、方位・スケール、スケール変更（＋・－）、MENU、案内開始 が使用できます。 ※ 市街図表示時は地図スクロールができません。
その他	「走行中の操作は行えません。停車するとこのメッセージが消えて操作を再開できます。」というメッセージが表示されます。 現在地を表示する をタッチすると、現在地画面および案内画面が表示されます。

現在地画面の見かた

現在地画面では、自車位置（＝現在、自分の車が存在する位置）および自車位置周辺の地図や状況が表示されます。ナビゲーションが起動すると、この画面が表示されます。

※ アイコンや道路など、表示情報の凡例に関しては、「要素一覧」を参照してください。→ P.78
※ 前回のルート案内を続けるときは、ルート案内画面が表示されます。
※ 前回正常終了時の地図の表示縮尺で表示されます。

番号	名称	内容
1	時計	GPS信号から受信した現在時刻を表示します。
2	方位・スケール	● 現在の地図方位とスケール（縮尺）に関する情報を表示します。 ● タッチすると、方位変更を行う為の方位キーと、スケール変更を行う為の ＋ － を表示します。再度タッチすると非表示にします。 ※ 操作を行わずに一定時間が経過すると、自動で非表示になります。 ● 方位キーをタッチすると、地図方位を「ヘディングアップ」「ノースアップ」「3D」の順に切り替えます。 ● ＋ － をタッチすると、スケールを「10m ～ 200km」の14段階から選択できます。「地図の縮尺を変える」→ P.6 ● 各アイコン種別とその内容については、「要素一覧」を参照してください。→ P.78 ● ヘディングアップ… 進行方向が常に上にくるように地図を回転して表示します。 ● ノースアップ … 北の方角が常に上にくるように自車位置を回転して表示します。 ● 3D … 上空から見下ろした3Dの地図をヘディングアップで表示します。
3	ショートカットキー	ショートカットメニューが表示されます。 ショートカットメニューの詳細については、取扱説明書を参照してください。
4	ぬけみち表示	● ぬけみちをピンク色点滅で表示します。地図の縮尺が「50 ～ 200m」の時に表示され、市街図では表示されません。 ● ぬけみち表示の設定については「ぬけみちの表示を設定する」を参照してください。→ P.67 ● 地図上の道路・鉄道の表示については、「要素一覧」を参照してください。→ P.78 ※ ぬけみちとは、近隣の主要道路が渋滞している場合でも、比較的スムーズに流れる道路を示す情報です。
5	VICS情報	VICS情報を受信すると、設定メニューの「VICS設定」から選択した表示対象道路と、タイムスタンプ（更新時刻）を表示します。→ P.76
6	MENU	タッチするとメインメニュー画面を表示します。→ P.8
7	AVコントロールバー表示キー	選択中のオーディオ・ビジュアルのAVコントロールバーが表示されます。オーディオ・ビジュアルの各機能については、取扱説明書を参照してください。
8	自車位置	自車の現在地を表示します。

番号	名称	内容
9	ステータスバー	● 現在位置の情報を、「道路名称」、「住所」、「緯度経度」いずれかのアイコンと名称で表示します。 ● 案内設定から表示設定を行うことができます。→ P.70 ● 各アイコンの種別については、「ステータスバー /位置アイコン」を参照してください。→ P.78 ※ 表示される優先順位は、1：道路名称、2：住所、3：緯度経度となります。 ● 高速道と一般道が並行（近接）している場所を走行中に、自車位置が走行していないほうの道路上となってしまった場合、切り替えキーをタッチして、自車位置の表示を切り替えることができます。 ※ 切替可能な道路がないときは、表示されません。
10	地図	● 全国の地図を表示します。 ● 地図の配色は本体の設定画面 にて 昼色、夜色、車のスモールランプ連動 設定が行えます。

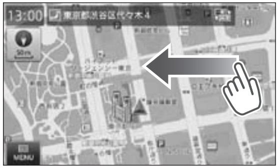
地図の基本操作

地図をスクロールしたり、地図の縮尺を変えたりすることができます。

地図をスクロールする

地図をスクロールし、現在地以外の場所を地図で確認することができます。

1 地図をフリック（またはスワイプ）して表示を移動する



フリック（またはスワイプ）した方向に、地図を動かすことができます。地図の中心にカーソルが表示され、カーソルがある場所の「住所名称」か「緯度経度」がステータスバーに表示されます。

※ スクロール中はステータスバーに「道路名称」は表示されません。ステータスバーについての詳細は「現在地画面の見かた」を参照してください。→ P.4

MEMO

- ヘディングアップまたはノースアップの場合は、地図をタッチすると、タッチした場所を中心にして地図を表示することができます。
- 3Dの場合は、タッチした場所に向かって地図を移動することができます。

2 現在地 をタッチして現在地画面に戻る

画面右下に表示される現在地をタッチすると現在地画面へ戻ります。

MEMO

- 地図スクロールを行うと、スクロールした場所で選択可能な機能キーが表示されます。

地図の縮尺を変える

「10m ～ 200km」の範囲で地図の縮尺を変えることができます。

1 **方位・スケールキーをタッチし、＋ － を表示する**

もう一度方位・スケールキーをタッチすると ＋ － は消えます。

※ 一定時間が経過すると、＋ － は自動で消えます。

※ ナビゲーション起動時は、前回の縮尺で表示されますが、電池切れで突然電源が落ちてしまった場合など、ナビゲーションが正しく終了しなかった場合は、異なる縮尺になります。

2 **＋ － をタッチして縮尺を変える**

＋ をタッチすると拡大されます。
－ をタッチすると縮小されます。

MEMO

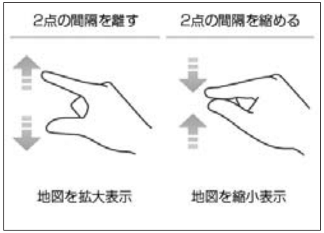
- 縮尺は以下の14段階で切り替わります。

10m	25m	50m	100m
200m	500m	1.0km	2.5km
5.0km	10km	20km	50km
100km	200km		

MEMO

- 2本の指で画面をタッチし、指の間隔を広げるように操作を行うと、地図尺度を1段階拡大することができます。間隔を狭めるように操作を行うと、地図尺度を1段階縮小することができます。

 1回の操作で連続拡大または縮小をすることはできません。

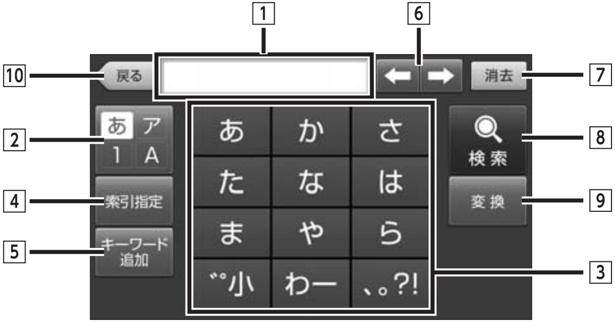


文字入力画面の見かた

各種検索のワード入力や登録地点の編集などで、名称を入力する際に表示される画面です。

※「50音検索」の際には、50音入力モードを利用して入力を行います。→ P.21

ひらがな入力モード



カタカナ入力モード

英文字入力モード

数字入力モード

50音入力モード

番号	名称	内容
1	文字入力エリア	キーボード入力された文字を表示します。
2	文字入力切替	タッチすると、キーボードを「ひらがな」→「カタカナ」→「英文字」→「数字」の順に切り替えます。
3	キーボード	文字入力切替で選択しているモードに合わせたキーボードを表示します。 各キーをタッチする度に、入力文字が「あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ」と切り替わります。 ※ ゛゜小 小 をタッチすると、入力した文字を、濁点・半濁点付、小文字・大文字に変更することができます。
4	索引指定	フリーワード検索にて、入力したワードに対して索引を指定します。→ P.22 ※ 指定をしない場合は「おまかせ」となります。
5	キーワード追加	フリーワード検索にて、キーワードを追加することができます。→ P.22 ※ キーワード追加されると、文字入力エリアに「&」が表示されます。
6	入力位置変更	文字入力エリアのカーソル位置を左右に移動します。 ※ 長押しすると、連続的にカーソルを移動させることができます。
7	1文字消去	カーソル部分の文字を1文字消去します。 ※ 長押しすると、連続的に文字消去することができます。
8	確定/検索	かな入力時の文字変換を確定させたり、検索を開始させたりします。
9	変換	入力したひらがなを漢字変換します。
10	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。
11	候補件数	50音入力モードでの入力時に、絞り込まれた候補の件数を表示します。

お知らせ

• 各種、入力を行うシーンにおいて、利用しないキーは非表示となります。

文字を入力する

キーボードを操作して、文字を入力します。

例：「キャンバスマップル株式会社」と入力する

1 文字入力切替キーをタッチし、キーボードを「カタカナ入力モード」にする

▼

キーボードがカタカナ表記に切り替わり、「カタカナ入力モード」となります。

2 キーボードをタッチし、「キャンバスマップル」と入力して、確定 をタッチする

▼

● カ を2回タッチすると、入力文字が「カ」→「キ」と変化します。

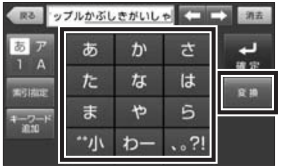
● ヤ をタッチし、小 をタッチすると、「ャ」が入力されます。

MEMO

• ヤ を4回タッチして、「ヤ」→「ユ」→「ヨ」→「ャ」と切り替えることでも、小文字入力となります。

3 文字入力切替キーをタッチし、キーボードを「ひらがな入力モード」にする

4 **キーボードをタッチし、「かぶしきがいしゃ」と入力して、変換 確定をタッチして「株式会社」を入力する**



→ をタッチすると、カーソル位置を移動することができます。

メニュー画面

メインメニュー画面には、目的地の検索、ルートの編集、地図の表示設定など、ナビゲーションに関して操作できる機能がメニューとして表示されます。メインメニュー画面から各メニューを選択し、さまざまな操作を行うことができます。

メインメニュー画面の見かた

MENU をタッチすると表示される画面です。→ P.4
この画面からメニューを選択し、目的地の検索、ルートの編集、地図画面の表示設定などの操作を行うことができます。

番号	名称	内容
1	目的地検索	目的地検索メニュー画面を表示します。 「50音」「フリーワード」「住所」「電話番号」「登録地点」「履歴」「ジャンル」「周辺施設」「まっぷるコード」「自宅」による検索が行えます。→ P.9
2	おでかけBANK	まっぷる おでかけBANK画面を表示します。→ P.35
3	FM VICS	FM VICSメニュー画面を表示します。 「図形情報」「文字情報」「所要時間」「緊急情報」を確認できます。→ P.10
4	自宅	自宅へ帰るルートを設定します。→ P.18 ※ 自宅が登録されていない場合はタッチできません。

番号	名称	内容
5	ルート	ルートメニュー画面を表示します。 「ルート編集」「登録ルート」「回避エリア」「ルートデモ」「ルート消去」を利用できます。→ P.11
6	設定	設定メニュー画面を表示します。 「地図設定」「案内設定」「環境設定」「VICS設定」「GPS受信ON/OFF」を利用できます。→ P.11
7	地図	地図画面を表示します。→ P.4
8	NaviCon開始/終了	NaviConとの連携を開始/終了します。→ P.60

目的地検索メニュー画面の見かた

「メインメニュー画面」から 目的地検索 をタッチすると表示される画面です。→ P.8
この画面から、さまざまな検索方法を用いて目的地に設定する場所を探すことができます。
※ 左右にフリック（またはスワイプ）操作して、表示ページを切り換えることができます。

目的地検索メニュー　左ページ

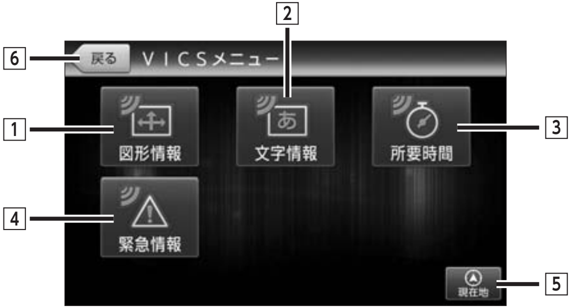
番号	名称	内容
1	50音	名称やキーワードを50音で入力して施設を検索します。 → P.21
2	フリーワード	名称やキーワードを入力して施設を検索します。→ P.22
3	住所	住所から場所を検索します。→ P.25
4	電話番号	電話番号を入力して施設を検索します。→ P.26
5	登録地点	登録した地点や自宅登録している地点を表示します。 地点の登録については「地点の登録」を、自宅の登録については「自宅を登録する」を参照してください。 → P.49、P.17 ※ 登録した地点が存在しない場合はタッチできません。
6	履歴	過去に検索した地点、ルート案内に利用した地点を表示します。→ P.28 ※ 履歴が存在しない場合はタッチできません。
7	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
8	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

目的地検索メニュー　右ページ

番号	名称	内容
1	ジャンル	ジャンルから施設を検索します。→ P.29
2	周辺施設	現在の自車位置、もしくは地図画面のカーソル位置周辺の施設を検索します。→ P.33
3	まっぷるコード	（株）昭文社の発行する書籍「まっぷるマガジン」等に掲載されている「まっぷるコード」から施設を検索します。→ P.44
4	自宅	自宅へ帰るルートを設定します。→ P.18 ※ 自宅が登録されていない場合はタッチできません。
5	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
6	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

FM VICSメニュー画面の見かた

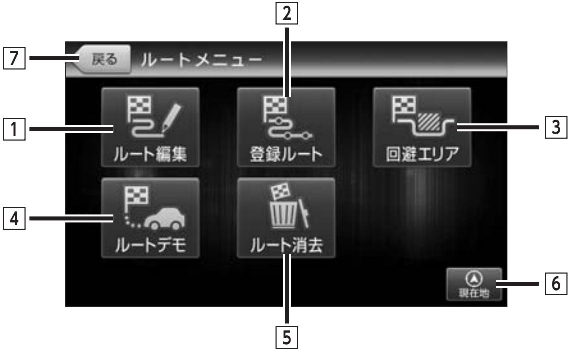
「メインメニュー画面」から FM VICS をタッチすると表示される画面です。→ P.8
この画面から、各種VICS情報や、緊急情報を確認することができます。



番号	名称	内容
1	図形情報	渋滞情報などを図形で表示します。→ P.47
2	文字情報	渋滞情報などを文字で表示します。→ P.48
3	所要時間	都道府県ごとに、主要な地点間における到着までの所要時間を表示します。→ P.48
4	緊急情報	地震や災害などの緊急情報を表示します。→ P.49
5	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
6	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

ルートメニュー画面の見かた

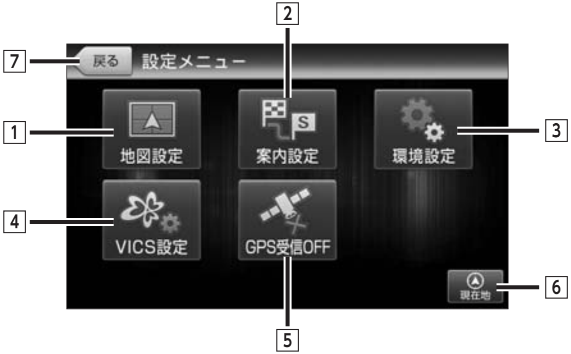
「メインメニュー画面」から ルート をタッチすると表示される画面です。→ P.8
この画面から、ルートの編集、登録ルートの確認、ルートデモなどを行うことができます。



番号	名称	内容
1	ルート編集	目的地や経由地の順序変更や削除、ルート探索条件の変更を行います。→ P.54
2	登録ルート	登録したルートの設定や削除を行います。→ P.55
3	回避エリア	ルート探索時に回避したいエリア（ポイントとその広さ）の設定や変更、削除を行います。→ P.57
4	ルートデモ	案内中のルートのデモ走行を行います。→ P.58
5	ルート消去	案内中のルートを削除します。→ P.54
6	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
7	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

設定メニュー画面の見かた

「メインメニュー画面」から 設定 をタッチすると表示される画面です。→ P.8
この画面から、地図の設定、ルート案内の設定、ナビゲーションシステムの環境設定などを行うことができます。



番号	名称	内容
1	地図設定	方向など、地図についての設定確認/変更を行います。→ P.66
2	案内設定	交差点拡大図の表示など、ルート案内についての設定確認/変更を行います。→ P.68
3	環境設定	ナビゲーションの音量など、ナビゲーションシステムについての設定確認/変更、および初期化を行います。→ P.75
4	VICS設定	VICS情報を表示する道路など、VICSについての設定確認/変更を行います。→ P.76
5	GPS受信ON/OFF	GPSの受信ON/OFFを選択します。 ※ GPS受信停止時は、自車位置を変更することができます。→ P.59 ※ 起動時は必ず「GPS受信ON」の状態で起動します。
6	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
7	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

ルート設定の流れ

各検索機能や地図から目的の施設や住所を検索し、目的地へのルート設定を行います。

1

地図画面左下の MENU をタッチし、「メインメニュー画面」から 目的地検索 をタッチする

MEMO

- まっぷる おでかけBANKからでも、目的地を検索することができます。→ P.34
- 地図画面を操作することでも、目的地を指定することができます。→ P.17

2

検索方法を選択して、目的地を検索する

以下の方法から、目的地の検索方法を選択します。

- 50音から目的地を設定する→ P.21
- フリーワードから目的地を設定する → P.22
- 住所から目的地を設定する→ P.25
- 電話番号から目的地を設定する → P.26
- 登録地点から目的地を設定する → P.27
- 履歴から目的地を設定する→ P.28
- ジャンルから目的地を設定する → P.29
- 周辺施設から目的地を設定する → P.33
- まっぷるコードから目的地を設定する → P.44

3

目的地 をタッチする

現在地から検索した施設までのルートを探索します。

4

案内開始 をタッチする

設定した目的地までのルート案内が始まります。

MEMO

- 表示されるルート探索条件キーから、ルート探索条件を選ぶことができます。→ P.54
- デモ開始 をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。→ P.58

お知らせ

ルート探索を行った際、以下の条件によって、探索が失敗してしまうことがあります。

<探索失敗の原因>

- 現在地⇔経由地⇔目的地のいずれかの区間距離が短距離となっている
- 自車位置/経由地/目的地のいずれかの付近に経路対象となる道路が存在しない
- 経由地/目的地までの道路が、規制等によって通行不可となっている

探索が失敗した場合には、画面に表示されるメッセージ内容に従って、自車位置/経由地/目的地を変更するなどしてください。

MEMO

- ルートメニューの「登録ルート」から、登録したルートを選択して、ルートを設定することもできます。→ P.55
- スマートフォンアプリのNaviConを利用して、ルートを設定することもできます。→ P.61

案内開始画面の見かた

地図の移動や、各種検索機能によって設定した目的地・経由地に対して、ルートを選択、案内開始する際に、この画面が表示されます。
アイコンや道路など、表示情報の凡例に関しては、「要素一覧」を参照してください。
→ P.78

番号	名称	内容
1	デモ開始	ルートのデモ走行を行います。→ P.58
2	ルート登録	設定した目的地・経由地までのルートを登録します。 → P.55
3	案内開始	設定した目的地・経由地までのルート案内を開始します。
4	ルート編集	目的地や経由地の順序変更や追加、削除を行います。 → P.54 ※ ルートの探索条件を選択することもできます。
5	ルート探索条件	案内中のルートの探索条件を、「推奨」「高速道優先」「一般道優先」のいずれかに切り替えます。 ※ 各アイコン種別とその内容については、「ルート探索条件アイコン」を参照してください。→ P.80 ※ 経由地が設定されている場合には表示されません。その際は、ルート編集 からルート条件を切り替えることができます。 ● 推奨 … 幹線道路を利用し、なるべく曲がらずに目的地へ到着するルートを探索します。 ● 一般道優先 … 有料道をなるべく利用しないで目的地へ到着するルートを探索します。 ● 高速道優先 … 高速道をなるべく利用して目的地へ到着するルートを探索します。 ※ 出発地から経由地/目的地までの道路状況によっては適切なルートを作成することができず、一部の探索条件しか選択できない場合があります。
6	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
7	到着予想時刻	目的地に到着する予定の時刻を表示します。
8	目的地までの料金	目的地までの有料道路等の料金を表示します。
9	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
10	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

走行中画面の見かた

目的地、経由地の設定がある状態の画面では、設定されているルートが地図上に太線で表示されるほか、画面上にさまざまな情報が表示されます。また、交差点など案内が必要なポイントでは音声案内と連動して矢印やレーン情報などが表示されます。
アイコンや道路など、表示情報の凡例に関しては、「要素一覧」を参照してください。
→ P.78

走行中画面の見かた　1施設案内

1施設先の案内をする画面です。 表示切替 をタッチすると、複数施設の案内を表示する画面等に切り替えることができます。

SA/PA施設案内

高速道料金所表示

道の駅施設案内と進行方向

番号	名称	内容
1	案内ルート	目的地までのルートを表示します。 ● 黄色　…　一般道を示します。 ● 青色　…　高速道を示します。 ● ピンク　…　幅の狭い道を示します。(細街路)
2	案内ポイント位置	● 案内が行われる施設 (交差点/ICなど) の位置を表示します。 ● 地図上に表示される、ルート案内アイコンについては、「ルート案内時アイコン」を参照してください。→ P.80
3	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
4	到着予想時刻	目的地に到着する予想時刻を表示します。
5	現在位置情報	● 現在位置の情報を、「道路名称」「住所」「緯度経度」いずれかのアイコンと名称で表示します。 ● 案内設定から表示設定を行うことができます。→ P.70 ● 各アイコンの種別については、「ステータスバー /位置アイコン」を参照してください。→ P.78 ● 表示される優先順位は　1：道路名称　2：住所　3：緯度経度　となります。 ● 高速道と一般道が並行（近接）している場所を走行中に、自車位置が走行していないほうの道路上となってしまった場合、右端に表示される切り替えキーをタッチして、自車位置の表示を切り替えることができます。 ※ 切替可能な道路がないときは、表示されません。
6	案内情報	次に案内する施設（交差点/ICなど）の名称と、そこまでの距離、交差点やIC等のレーン情報を表示します。 ● 次の案内ポイントで曲がる方向を矢印表示します。 ● 案内ルートにて走行するレーンは青色（高速道では緑）の矢印アイコンで表示します。 ● 矢印の形状については、「案内矢印種別」を参照してください。→ P.80 ● 案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などをお知らせする音声が流れます。
7	表示切替	1施設案内画面から他の表示に切り替えます。

番号	名称	内容
8	ぬけみちアシスト	● 優先的にぬけみちを案内します。 ● ぬけみちアシストは以下の条件を全て満たした場合に表示されます。 • 目的地を設定して、案内を開始している • ぬけみちの整備道路がルートの近くに存在している • 一般道（高速道以外）を走行している ● ぬけみちアシストは、過去数分間の移動距離や平均速度から分析し、渋滞と判断された場合に点滅表示され、利用を促します。 ※ 道路の状況によっては探索に失敗する場合があります。 ● ぬけみちアシストの設定は「ぬけみちアシストを設定する」を参照してください。→ P.70
9	SA/PA施設アイコン	SA/PA内の施設をアイコン表示します。 ※ アイコンの種類については「SA/PA施設アイコン」を参照してください。→ P.81
10	料金所ゲートアイコン	高速道の料金所ゲートをアイコン表示します。 ※ ETC機器の設定によって、非推奨レーンはグレー表示されます。 ※ アイコンの種類については「料金所ゲートアイコン」を参照してください。→ P.81
11	道の駅施設案内と進行方向	● 道の駅内の施設をアイコン表示します。 ※ アイコンの種類については「道の駅施設アイコン」を参照してください。→ P.81 ● 案内ポイントから道の駅への進行方向が、矢印で表示されます。

MEMO

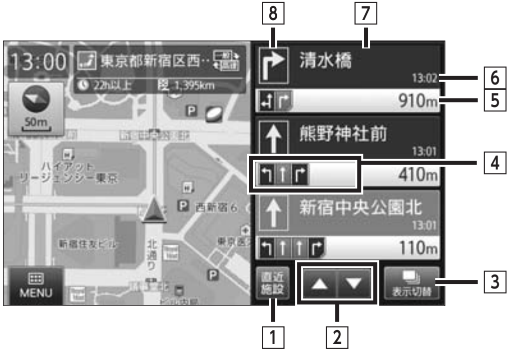
- ルートから自車位置が外れた場合には、音声が流れ、自動的に現在地から目的地までの再探索(＝リルート)が行われます。
- 細街路とは、道幅が約5.5m未満の一般道路のことを指します。
  生活道路で普通車のすれ違いが難しい場合が多く、一般的な経路探索においては、おもに探索の開始や終了時において利用される道となります。
  本ナビゲーションでは、市街図収録外のエリアを走行中（操作制限状態）に、地図の細街路が非表示となります。細街路を走行している場合は、走行中の道路も表示されません。
  ※ 市街図を表示している場合は、細街路は表示されます。

⚠ 注意

- **運転する時は実際の道路状況や交通規制/標識/掲示などに従って走行してください。**

走行中画面の見かた　複数施設案内

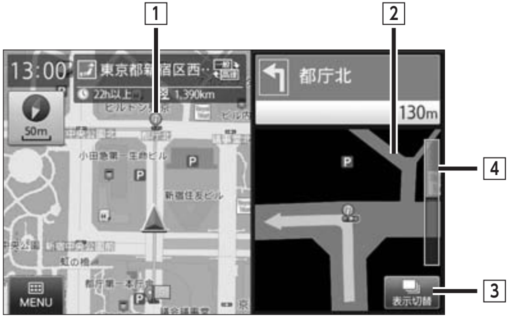
ルート施設の情報を複数先まで表示し、案内を行う画面です。上下にフリック（またはスワイプ）操作をして、先の施設を参照することもできます。



番号	名称	内容
1	直近施設	スクロールさせた施設リストを、現在地直近の施設の位置まで戻します。
2	リストスクロール	施設リストをスクロールします。
3	表示切替	複数施設案内画面から他の表示に切り替えます。
4	レーン情報アイコン	● 交差点やIC等のレーン情報を表示します。 ● 案内ルートにて走行するレーンは青色（高速道では緑）の矢印アイコンで表示します。
5	施設情報/距離	案内ポイント（交差点/ICなど）までの距離を表示します。
6	到達予想時刻	各案内ポイントに到着する予想時刻を表示します。
7	施設情報/名称	案内ポイントの名称を表示します。
8	案内ポイントアイコン	● 交差点の進行方向やIC/SA/料金所等の施設、目的地や経由地など案内ポイントの種別や進行方向をアイコンで表示します。 ● アイコンの種類については「案内ポイントアイコン」を参照してください。→ P.80 ※ 通過施設は直進アイコンで表示します。

走行中画面の見かた　交差点拡大図

案内ルートにおいて曲がる交差点が近づくと、交差点拡大図が表示されます。



番号	名称	内容
1	案内ポイント位置	案内が行われる施設（交差点/ICなど）の位置を表示します。
2	交差点拡大図	拡大地図、自車位置、道路、案内するルート、アイコン類を表示します。
3	表示切替	交差点拡大図から他の表示に切り替えます。
4	距離ゲージ	次の案内ポイントまでの距離をゲージで表示します。

イラスト表示について

都市高速の入口や高速道の分岐箇所において、案内地に関連するイラストが表示されます。

都市高速入口

都市高速の入口をイラスト表示します。

ジャンクション

高速道の分岐箇所で進行方向をイラスト表示します。

※ 矢印方向の方面名称も合わせて表示されます。

SA/PA

高速道のSA/PA内の施設配置をイラスト表示します。

ETCレーン

料金所のETCレーンをイラスト表示します。

※ 料金所ゲートアイコンを表示します。

地図から目的地を設定する

地図を移動させて目的地を設定することができます。
※住所や施設から目的地を設定する方法については「いろいろな使い方」を参照してください。→ P.21

1 地図を操作して、目的地を画面の中心に表示させる

表示している縮尺により、位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。
地図の操作に関しては「地図の基本操作」を参照してください。→ P.5

2 地図画面右側の 目的地 をタッチする

カーソル位置を目的地として、現在地からのルートを探索します。
※目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

MENU：
メインメニューを表示します。
→ P.8

地点登録：
カーソル位置を登録地点にします。
→ P.49

回避エリア：
カーソル位置を回避エリアに登録します。→ P.57

周辺観光スポット：
カーソル位置がある観光エリアから、まっぷるおすすめの観光スポットを探すことができます。
→ P.40

周辺施設：
カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。→ P.33

経由地：
カーソル位置を経由地に設定します。→ P.52
※目的地が設定されていない場合、表示されません。

3 案内開始 をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。
※ルート探索条件キーで探したルートを表示します。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO
- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

自宅を登録する

各種検索で探した住所や施設、地図画面の現在地やカーソル位置をメインメニューの「目的地検索メニュー」、「登録地点」に「自宅」として登録することができます。
※自宅は1件のみ登録が可能です。

例：地図から自宅を登録する

1 地図をスクロール操作して、登録したい地点を中心に表示する

表示している縮尺により、位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。
地図の操作に関しては、「地図の基本操作」を参照してください。→ P.5

2 地図画面下部の 地点登録 をタッチする

自宅に登録 を行うかの、確認メッセージが表示されます。

※ 自宅が登録済みの場合は、 自宅に登録 を選択する確認メッセージは表示されません。
※ 地点登録に関しては「地図から地点を登録する」を参照してください。 → P.49

MENU：
メインメニューを表示します。
→ P.8

回避エリア：
カーソル位置を回避エリアに登録します。→ P.57

周辺観光スポット：
カーソル位置がある観光エリアから、まっぷるおすすめの観光スポットを探すことができます。
→ P.40

周辺施設：
カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。→ P.33

経由地：
カーソル位置を経由地に設定します。→ P.52
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

目的地：
カーソル位置を目的地に設定します。→ P.52

3 **自宅に登録 をタッチする**

表示していた地点を自宅として登録します。

4 **はい をタッチする**

5 **OK をタッチする**

▼

登録した地点の地図が表示され、登録済みを示すアイコンが表示されます。
※ 確認画面が表示されてから一定時間が経過すると、自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。
※ アイコンについては「登録地点アイコン」を参照してください。→ P.82

MEMO

- 各種検索で探した住所や施設から、自宅登録を行う方法については「検索結果から地点を登録する」を参照してください。→ P.50
- 登録した自宅を削除する方法については「登録地点を編集する」を参照してください。→ P.51

自宅を目的地に設定する

「自宅」として登録した地点を目的地としてルートを設定することができます。
※ 自宅の登録については「自宅を登録する」を参照してください。→ P.17

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **自宅 をタッチする**

3 **案内開始 をタッチする**

現在地から「自宅」までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。
※ルート探索条件キーで探したルートを表示します。
※自宅へのルート案内は、一定時間が経過すると自動的に 案内開始 をタッチしたものとして扱われ、案内が開始されます。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO
• ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

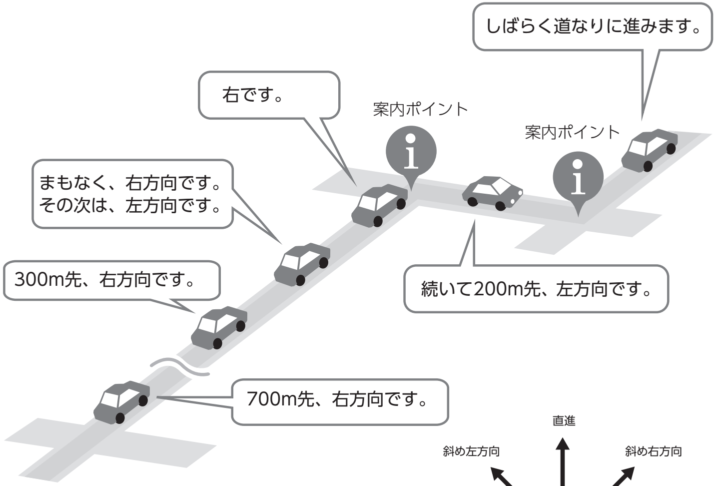
ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ
• ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

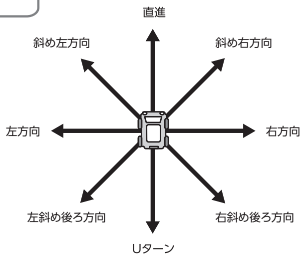
音声案内について

ルート案内中、案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などを音声によってお知らせします。
案内ポイントの手前約700m、約300m、まもなく（約150m）で音声による案内が行われます。また、一般道では案内ポイント直前（約50m）で音声案内が行われます。
なお、案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行われない場合があります。
※音声案内の種別については「音声案内　ガイド文言タイプ」を参照してください。→ P.83

音声案内イメージ



進行方向の音声案内は、図のとおり8方向で案内されます。



MEMO
•「踏切」や「合流」といった、走行上で注意すべき箇所においても音声案内が行われます。

検索リスト画面の見かた

検索リスト画面では、表示された候補を選択し、詳細情報を表示することができます。
※ 上下にフリック（またはスワイプ）操作して、表示を移動させることができます。

番号	名称	内容
1	名称エリア	検索で入力したキーワードやジャンル名などを表示します。
2	並べ替え	タッチすると、ポップアップ表示される候補から、施設の並び順を選択することができます。 ※ 初期設定では おすすめ順 または 近い順 で表示されます。 ● おすすめ順 … ガイド情報付き施設、または入力したキーワードにより近い施設を優先して表示します。 ● 名称順 … 50音順に表示します。 ● 近い順 … 検索起点からの距離が近い順に表示します。
3	あかさたな 行頭表示	タッチすると、行の先頭に移動します。 ※ 並び順が 名称順 の場合のみ表示されます。
4	検索結果候補	● 各候補施設の施設写真/施設名/検索起点からの距離/施設住所/説明文を表示します。 ● 項目をタッチすると、候補施設の詳細情報を表示します。 ● 表示されるアイコンは「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81
5	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
6	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

施設詳細画面の見かた

施設詳細画面では、各検索メニューから選択した施設に関するさまざまな情報を確認することができます。
※ 上下にフリック（またはスワイプ）操作して、表示を移動させることができます。

番号	名称	内容
1	施設名称	詳細表示されている施設の名称を表示します。
2	施設情報	施設の各情報を表示します。 アイコンの種類については「施設詳細アイコン」を参照してください。→ P.82 ※ 該当の情報が施設にない場合には、表示されません。
3	写真枚数	施設写真として表示する候補の枚数を表示します。 ※ 各施設は最大で4枚の写真を収録しています。 ※ 収録されている写真が複数枚の場合に表示します。

番号	名称	内容
4	施設写真	施設の写真を表示します。 タッチすると施設写真の拡大画像を表示します。 ※ 写真がない施設の場合、写真は表示されません。 ※ 写真が複数枚収録されている場合、写真画面の左右キーをタッチするか、左右フリック（またはスワイプ）操作を行うことで、写真を切り替えて表示します。
5	機能キー群	表示施設に対し、以下の操作を行うことができます。 ● 地図を見る … 表示施設の地点を中心とした地図画面を表示します。 ● 目的地 … 目的地に設定し、案内開始画面を表示します。 ● 経由地 … 経由地に設定し、ルート編集画面を表示します。→ P.53 ● 地点登録 … 自宅やよく行く場所として目的地検索メニューの「登録地点」に登録します。→ P.50 ※ 目的地が設定されていない状態では、経由地 は表示されません。 ※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて 駅出入口 が表示され、出口番号等の検索が行えます。 ※ 目的地検索メニューの登録地点（→ P.9)から施設の詳細情報を確認した場合、回避エリアへコピー が表示され、回避エリアの設定が行えます。→ P.57
6	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
7	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

50音から目的地を設定する

キーワードによる施設の絞り込みを行い、目的地を検索することができます。

例：「六本木ヒルズ」を目的地に設定する

1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから 50音 をタッチする

3 50音キーをタッチし、検索したいキーワードを入力する

2文字目以降は、次文字に利用できない（候補名にない）文字キーはタッチできなくなります。また、濁音・半濁音・長音は入力しなくても絞り込みができます。「っ」「ぁ」などの小文字も、大文字のままで絞り込みができます。
入力した文字が表示されるエリアの右側には、絞り込まれた候補の件数が表示されます。

4 **入力し終えたら、候補を表示 をタッチする**

候補一覧が表示されます。

※ 検索に該当した候補が最大500件まで表示されます。

5 **リストを上下にフリック（またはスワイプ）操作し、目的の施設をタッチする**

選択した施設の詳細情報が表示されます。

※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。

MEMO

- おすすめ順 をタッチすると、施設の並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

6 **施設詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53

※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて 駅出入口 が表示され、出口番号等の検索が行えます。

7 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- 検索された地点が施設の実際地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」というメッセージが表示されます。このような場合は、地図を見る から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

フリーワードから目的地を設定する

フリーワード検索では、最大3つのワードまで組み合わせ、目的地を検索することができます。
入力した各ワードが何を意図するのかを「住所」「ジャンル」「キーワード」の索引から指定することで、意図した検索結果が得られやすくなります。

例:「東京都」「水族館」「ぺんぎん」の3つのワードから検索する

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから フリーワード をタッチする

▼

3 索引指定 をタッチし、候補から 住所 をタッチする

▼

※索引の「住所」と「ジャンル」は各々1ワードのみ指定することができます。

MEMO

- 索引指定は、ワードを入力した後から指定することもできます。

おまかせ：
入力されたワードを、「駅」→「住所」→「ジャンル名称」→「キーワード」の順に検索します。

住所：
入力されたワードを「住所」から検索します。（表示：住所）

ジャンル：
入力されたワードを「ジャンル名称」から検索します。（表示：ジャンル）

キーワード：
入力されたワードを「キーワード」から検索します。（表示：キーワード）

4 「とうきょうと」と入力し、変換 をタッチして、「東京都」に変換し、確定 をタッチする

▼

検索ワードとして、「東京都」が「住所」として入力されます。

MEMO

- 変換 を2回タッチすると、候補リストが表示されますので、そこから候補をタッチすることで確定することもできます。

5 キーワード追加 をタッチし「すいぞくかん」と入力して、変換 をタッチし「水族館」に変換して、確定 をタッチする

▼

キーワード追加 をタッチすると、入力済みのワードの後ろに「＆」が表示されます。
※ワードは1つでも検索できます。

6 **キーワード追加 をタッチし「ぺんぎん」と入力して 確定 をタッチする**

▼

※「カタカナ」表記は「ひらがな」のままでも、同一の検索結果となります。

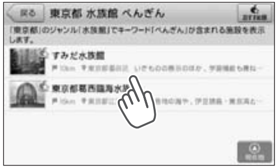
※3つ以上のワードが入力されている場合、キーワード追加 はタッチできなくなります。

7 **検索 をタッチする**

指定したキーワードでの検索結果リストが表示されます。

※入力したワードで、検索結果が見つからなかった場合は、メッセージが表示されますので、別のワードを入力してください。

8 **リストを上下にフリック（またはスワイプ）操作し、目的の施設をタッチする**



選択した施設の詳細情報が表示されます。

9 **施設詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

※選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて 駅出入口 が表示され、出口番号等の検索が行えます。

10 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

MEMO

- 「施設」「ジャンル」「駅」などの名称は、変換せず、「よみ」でも検索できます。
- 一部の施設は、正式名称の他、通称名の読みにも対応しています。
- 意図した検索結果が得られない場合には、意味の近いワードに変換するか、「索引指定」を行ってください。

お知らせ

- 検索された地点が施設の実際地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」というメッセージが表示されます。このような場合は、地図を見る から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

住所から目的地を設定する

都道府県から番地または号までの住所を入力し、目的地を設定することができます。

例：「東京都千代田区麹町1-6-2」を目的地に設定する

1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから 住所 をタッチする

▼

3 リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、東京都 を探してタッチする

※ 現在の自車位置または、地図表示位置が所属する都道府県が選択された状態で表示されます。

4 リストから 千代田区 を探してタッチし、麹町 をタッチする

▼

リストは郡名を除いた50音順に並んでいます。

MEMO

- 主要部 をタッチすると該当の住所を代表する地点が表示されます。

5 キーボードをタッチし、番地「1-6-2」を選択する

▼

選択可能な数字キーが表示されます。丁目に続き番地、番地に続き号を選択したいときは ー をタッチします。タッチした数字によっては ー が自動的に補完される場合があります。

※選択を間違えたときは 消去 をタッチして入力しなおすことができます。

6 決定 をタッチする

選択した住所を中心として、地図画面が表示されます。

MEMO

- 「イ」や「甲」などの数字以外の文字を選択したい場合は 他 をタッチし、リストから選択します。
- 数字以外で選択できる文字がない場合は、他 をタッチすることはできません。

7 地図画面右側の 目的地 をタッチする

カーソル位置を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

MENU：
メインメニューを表示します。
→ P.8

地点登録：
カーソル位置を登録地点にします。
→ P.49

回避エリア：
カーソル位置を回避エリアに登録します。→ P.57、P.64

周辺観光スポット：
カーソル位置がある観光エリアから、まっぷるおすすめの観光スポットを探すことができます。
→ P.40

周辺施設：
カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。→ P.33

経由地：
カーソル位置を経由地に設定します。→ P.52
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

8 **案内開始** **をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。
※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO
- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

電話番号から目的地を設定する

探す施設の電話番号を入力して目的地を検索することができます。
※ 個人宅の電話番号はデータに収録されていません。

1 **地図画面左下の** **MENU** **をタッチする**

2 **目的地検索** **をタッチし、目的地検索メニューから** **電話番号** **をタッチする**

3 **テンキーをタッチし、電話番号を入力して、** **検索** **をタッチする**

※「－」は入力を省略しても検索できます。
※ 入力を間違えたときは **消去** をタッチして入力しなおすことができます。
※ 入力番号で施設が特定されず、市内局番が特定された場合には、その代表地点（市役所等）が表示されます。
※ 代表地点も特定できなかった場合は「再検索または、他の検索より目的の施設を探してください。」というメッセージが表示されます。

検索できなかった場合のメッセージ

4 **目的の施設をタッチする**

選択した施設の詳細情報が表示されます。
選択された施設に詳細情報が存在しない場合には、施設として登録されている地点を中心として、地図画面が表示されます。
※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。

MEMO
- **おすすめ順** をタッチすると、施設の並び順を **おすすめ順** **名称順** **近い順** から選択することができます。

5 **施設詳細画面上部の** **目的地** **をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。
※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50
※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて 駅出入口 が表示され、出口番号等の検索が行えます。

6 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。
※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO
- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ
- 検索された地点が施設の実際地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」というメッセージが表示されます。このような場合は、地図を見る から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

登録地点から目的地を設定する

地点登録した施設を目的地に設定することができます。
※ 地点登録については「地点の登録」を参照してください。→ P.49

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから 登録地点 をタッチする**

登録地点一覧が表示されます。

3 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的の登録地点をタッチする**

選択した登録地点の詳細情報が表示されます。
選択された登録地点に詳細情報が存在しない場合には、登録地点を中心として、地図画面が表示されます。
※ 登録地点は「登録順」に表示されます。
※ 地点アイコンの種別については「登録地点アイコン」を参照してください。
→ P.82

MEMO
- 登録順 をタッチすると、施設の並び順を 登録順 近い順 から選択することができます。
- 編集 をタッチして、登録地点の名称や登録アイコンを編集したり、地点を削除することができます。

4 **施設詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

回避エリアへコピー：
表示施設を回避エリアとして登録します。→ P.57

5 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

履歴から目的地を設定する

過去に検索した場所、目的地に設定した場所の履歴から目的地を指定することができます。

※ 履歴は50件まで登録されます。50件を超えると古いものから削除されます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから 履歴 をタッチする**

履歴一覧が表示されます。

3 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的の履歴をタッチする**

履歴の詳細情報を表示します。
選択された履歴に詳細情報が存在しない場合には、履歴として登録された地点を中心として、地図画面が表示されます。

※ 履歴は「日付順」に表示されます。

MEMO

- 日付順 をタッチすると、履歴の並び順を 日付順 近い順 から選択することができます。
- 編集 をタッチして、登録地点の名称や登録アイコンを編集したり、地点を削除することができます。

アイコンの種別

：
各種検索から 地図を見る を選択した際に履歴登録されたものです。

：
各種検索から、目的地 または 経由地 を選択した際に履歴登録されたものです。

4 **施設詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。
※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

5 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。
※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO
- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

ジャンルから目的地を設定する

食べる、買う、遊ぶ・観る等のジャンルを選択して目的地を検索することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

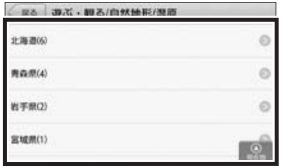
2 **目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから ジャンル をタッチする**

3 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のジャンルを探してタッチする**

ジャンルはさらに細かく分かれているため、それらを順にタッチして目的の施設を探します。またジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれる施設の件数が（　）内に表示されます。
※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」を参照してください。→ P.31

MEMO
- 最上部に表示される ～全て を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

4 都道府県、市区町村を選択する



現在の自車位置または、地図表示位置が所属する都道府県が選択された状態で表示されます。

※ 表示される候補の件数によっては、都道府県、市区町村の選択をしない場合があります。

5 目的の施設をタッチする

選択した施設の詳細情報が表示されます。

※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。

MEMO

- おすすめ順 をタッチすると、施設の並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

6 施設詳細画面上部の 目的地 をタッチする

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53

※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて 駅出入口 が表示され、出口番号等の検索が行えます。

7 案内開始 をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- 検索された地点が施設の実際地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」というメッセージが表示されます。このような場合は、地図を見る から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

■ 施設ジャンル一覧

※ ジャンルにより、更に細かなジャンルにわかれるものもあります。

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	ファミリーレストラン	ファミリーレストラン
	ファストフード	ハンバーガーショップ、牛丼屋など
	和食	和食料理店、和食レストランなど
	洋食	洋食料理店、洋食レストランなど
	中華・ラーメン	ラーメン店、中華料理店など
	韓国料理・焼肉	焼肉店、韓国料理店など
	カレー・アジア料理	カレー店、アジア料理店など
	カフェ・軽食	カフェスタンド、喫茶店など
	自然食・オーガニック料理	自然食店、オーガニック料理店
	その他料理	多国籍料理店など
	お酒	居酒屋、バーなど
買う	コンビニ	コンビニエンスストア
	スーパー	スーパーストア
	デパート・百貨店	デパート、百貨店
	ショッピングモール	ショッピングモール、商店街など
	市場・フリーマーケット	市場、フリーマーケットなど
	生活・雑貨	ホームセンター、ドラッグストアなど
	ファッション・ビューティ	衣料品、ジュエリー店など
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、釣具店、アウトドア用品店など
	食品・お酒	ワイン、地酒、食料品店など

大ジャンル	中ジャンル	説明
買う	工芸品・民芸品	工芸品店、民芸品店
	おみやげ・物産	おみやげ店、物産センターなど
	レンタル	レンタルCDショップなど
遊ぶ・観る	レジャー	動物園、テーマパークなど
	体験・観光スポット	観光案内所、名所、史跡など
	文化施設	映画館、劇場、美術館、記念館など
	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スタジアム、公園、スポーツ施設、競馬場など
	自然地形	山、海、島など
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテルなど
	旅館・民宿	温泉旅館、民宿など
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション、貸別荘など
	その他宿泊施設	その他宿泊施設
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉、スーパー銭湯など
	温泉販売・温泉スタンド	温泉販売、温泉スタンド
くるま	ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
	駐車場・コインパーキング	駐車場、コインパーキング
	カー用品	カー用品店
	カーディーラー	カーディーラー
	修理・整備・洗車	修理工場、整備工場、洗車場など
	レンタカー	レンタカーショップ

大ジャンル	中ジャンル	説明
くるま	代行サービス	運転代行サービス
	ロードサービス	JAF、その他ロードサービス
	充電スタンド	普通充電器、急速充電器
交通	道路関連施設	インターチェンジ、サービスエリア、道の駅など
	新幹線駅	新幹線駅
	JR駅	JR駅
	私鉄駅	私鉄駅
	地下鉄駅	地下鉄駅
	新交通モノレール	新交通システム駅、モノレール駅
	路面電車	路面電車停留場
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	ケーブルカー発着場、ロープウェイ発着場
	空港	空港
	フェリー乗り場	フェリー乗り場
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行など
	病院・医療	病院、医院、診療所、鍼灸、福祉施設など
	学校・教育施設	小中学校、高校、大学、予備校、自動車教習所など
	図書館	図書館
	警察署	警察署
	消防署	消防署
	郵便局	郵便局
	県庁	都道府県庁
	市区町村役場	市区町村の役所/役場

大ジャンル	中ジャンル	説明
くらし	その他公共施設	免許センター、運輸支局、中央省庁、法務局、保健所など
	理容・美容	理容室・美容院など
	クリーニング	クリーニング店など
	修理・整備	修理・整備店など
	冠婚葬祭	ブライダルホール、セレモニーホール、神仏具店など
	公民館・集会場	公民館・集会場など
	生協	生活協同組合など
	農協	農業協同組合など
	漁協	漁業協同組合など
	その他組合・団体	青年会議所、ロータリークラブなど
	トイレ	公衆トイレ
	テレビ局	テレビ局
	ラジオ局	ラジオ局

周辺施設から目的地を設定する

現在の自車位置、もしくは地図スクロール画面のカーソル位置を中心とした周辺の施設から、食べる、買う、遊ぶ･観る等のジャンルを選んで目的地を検索することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **目的地検索 をタッチし、目的地検索メニューから 周辺施設 をタッチする**

▼

✎ MEMO

- 地図画面をタッチして、画面右側に表示される 周辺施設 からも、同様の周辺施設検索ができます。その場合は、カーソル位置周辺の施設を検索します。

3 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のジャンルをタッチする**

ジャンルはさらに細かく分かれているため、それらを順にタッチして目的の施設を探します。またジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれる施設の件数が（　）内に表示されます。

※各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」を参照してください。→ P.31

✎ MEMO

- 最上部に表示される ～全て を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

4 **目的の施設をタッチする**

選択した施設の詳細情報が表示されます。

※施設は「近い順」に表示されます。

✎ MEMO

- 近い順 をタッチすると、施設の並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

5 **施設詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。→ P.53
※目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。→ P.50

※選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて 駅出入口 が表示され、出口番号等の検索が行えます。

6 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

✎ MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- 検索された地点が施設の実際地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」というメッセージが表示されます。このような場合は、地図を見る から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

まっぷる おでかけBANK利用の流れ

まっぷる おでかけBANKでは、観光地エリアの「特徴」や「見どころ」のほか、そのエリアならではの「ご当地グルメ」や「おみやげ情報」「季節に合わせた旬情報」など、いろいろな情報を確認することができます。また、「ドライブスポット」や「誰と行くか」等の条件からも、情報を検索することができます。

■ まっぷるおでかけBANKとは

(株) 昭文社のMAPPLEガイドデータを利用して、ガイドブックから情報を探すような感覚で、観光地の特徴や見どころを検索することができる検索メニューです。

1 **メインメニューから おでかけBANK をタッチする**

2 **検索方法を選択する**

まっぷる おでかけBANKでは、観光エリアやドライブスポットの選択等、いろいろな方法で観光情報を検索することができます。

- まっぷるマガジン→ P.35
- 周辺観光スポット→ P.40
- ベストドライブ→ P.41
- おでかけシーン→ P.42
- まっぷるコード→ P.44
- SA・PA 道の駅ガイド→ P.45

+ **観光地メニューからスポットを探す**

まっぷるマガジン 周辺観光スポット からは、観光地メニューを利用して、選択エリアに含まれる、観光名所やご当地グルメを食べられるお店など、いろいろな観光情報を検索することができます。→ P.36

MEMO

- 地図画面をタッチして、画面右側の 周辺観光スポット をタッチすることでも、表示位置の観光地メニューを表示することができます。

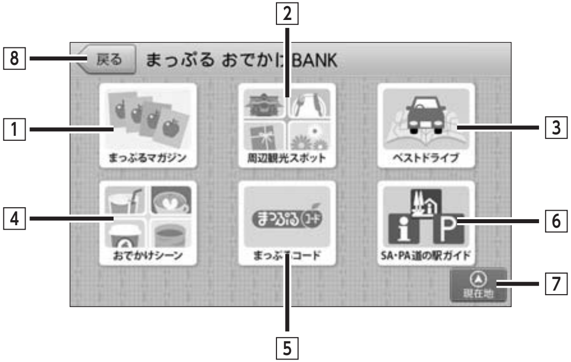
3 **スポットの情報を確認する**

検索したスポットの観光情報や写真などを確認することができます。駐車場の有無や営業時間、おすすめの季節など、観光に役立つ情報が満載です。

検索したスポットは、地図上で確認したり、目的地に設定したりすることができます。

まっぷる おでかけBANK画面の見かた

まっぷる おでかけBANK画面では、さまざまな方法でMAPPLEの観光情報を探すことができます。



番号	名称	内容
1	まっぷるマガジン	まっぷるおすすめの観光スポットを全国の観光エリアリストから探します。→ P.35
2	周辺観光スポット	現在地もしくは地図スクロールによって移動した地点が所属する観光エリアについての、まっぷるおすすめの観光スポットを探します。→ P.40
3	ベストドライブ	(株) 昭文社の発行する書籍「ベストドライブ」のドライブコースからお好みのスポットを選択します。→ P.41
4	おでかけシーン	一緒に行く人に応じてセレクトされた情報から、観光スポットを探します。→ P.42
5	まっぷるコード	(株) 昭文社の発行する「まっぷるマガジン」等に掲載されている「まっぷるコード」から施設情報を探します。→ P.44
6	SA・PA 道の駅ガイド	エリアや市区町村などを選択して、SA・PAや道の駅を探します。→ P.45
7	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
8	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

まっぷるマガジンから目的のエリアを探す

旅行、観光における地域性を考慮して、(株) 昭文社が独自に選定した観光地エリアから、ガイドブックを開いて調べるような感覚で、目的のエリアを探すことができます。

例：「西伊豆・中伊豆エリア」を探す場合

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **おでかけBANK をタッチし、まっぷるマガジン をタッチする**

▼

3 **関東・甲信越 をタッチし、伊豆・箱根 をタッチする**

▼

エリア範囲は、
「関東甲信越＞伊豆箱根＞西伊豆・中伊豆・・・」
のように、大まかな日本の地方から、徐々に細かな地域へと絞り込まれていきます。

4 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、西伊豆・中伊豆を探してタッチし、エリア全域の情報 をタッチする**

現在の画面に表示されているエリア全てが、選択エリアとなります。

「西伊豆・中伊豆エリア」の観光地メニューが表示されます。

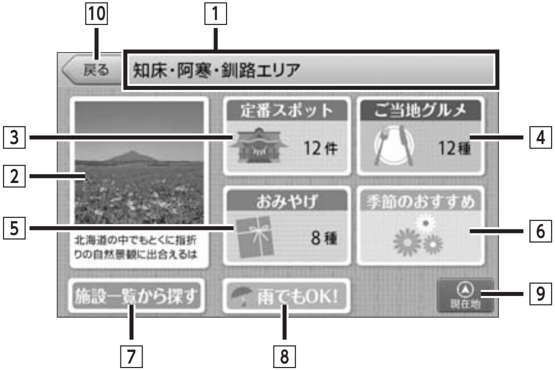
観光地メニューについては、次ページの「観光地メニュー画面の見かた」を参照してください。→ P.36

MEMO

- 観光地エリアは都道府県や市町村といったくくりにとらわれず、旅行/観光における地域性を考慮して、（株）昭文社が独自に選定したエリアです。
- 観光地エリアの境界は、地図上に表示されません。

観光地メニュー画面の見かた

観光地メニュー画面からは、選択したエリアや現在地に対して（株）昭文社がおすすめするさまざまな情報を確認することができます。



番号	名称	内容
1	エリア名称	選択されているエリアの名称を表示します。
2	エリア紹介	エリアの代表的な歴史、見どころ、名物などを表示します。→ P.37
3	定番スポット	エリア内の定番スポットを表示します。→ P.38 ※ 数字はエリア内で検索された件数
4	ご当地グルメ	エリア内で味わえるご当地グルメを表示します。→ P.38 ※ 数字はエリア内で検索された種類数
5	おみやげ	エリアならではのおみやげを表示します。→ P.39 ※ 数字はエリア内で検索された種類数
6	季節のおすすめ	エリア内で旬の花や魚の情報を表示します。→ P.39 ※ 季節や時期などの表示条件が満たされなければ、キーをタッチすることはできません。
7	施設一覧から探す	エリア内のすべての観光スポットを、ジャンル別に表示します。

番号	名称	内容
8	雨でもOK ！	エリア内の観光スポットの中から、雨の日でもおすすめのスポットをジャンル別に表示します。→ P.40
9	現在地	現在地画面を表示します。→ P.4
10	戻る	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

観光地メニュー

エリア紹介を見る

そのエリアの代表的な歴史、見どころ、名物などを確認することができます。

1 観光地メニューからエリアの画像をタッチする

選択されているエリアの詳細情報が表示されます。

※ 閉じる をタッチすると観光地メニュー画面へ戻ります。

施設一覧から情報を探す

エリア内のすべての観光スポットを、食べる、買う、遊ぶ・観る等のジャンルから選んで検索することができます。

1 観光地メニューから 施設一覧から探す をタッチする

2 リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のジャンルを探して、タッチする

ジャンルは徐々に細分化されていきますので、候補をタッチして目的のスポットを探します。また、ジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれるスポットの件数が（　）内に表示されます。

※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」を参照してください。→ P.31

MEMO

- 最上部に表示される ～全て を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

3 **目的のスポットをタッチする**

※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。
※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO
- おすすめ順 をタッチすると、スポットの並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

選択したスポットの詳細情報が表示されます。

※「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

定番スポットの情報を探す

エリア内の定番スポットを検索することができます。

1 **観光地メニューから 定番スポット をタッチする**

2 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のスポットをタッチする**

※ スポットは「おすすめ順」に表示されます。
※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO
- おすすめ順 をタッチすると、スポットの並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

選択したスポットの詳細情報が表示されます。

※「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

ご当地グルメの情報を探す

エリア内で、その土地ならではのご当地料理の概要を確認し、その料理が味わえるスポットを検索することができます。

1 **観光地メニューから ご当地グルメ をタッチする**

2 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、候補内からお好みの候補をタッチする**

3 **画面右上の 件数 をタッチする**

※ 件数キーには、検索候補として表示されるスポットの件数も表示されます。
※ 閉じる をタッチするとリスト画面へ戻ります。

4 **目的の店舗をタッチする**

※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。
※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO
- おすすめ順 をタッチすると、スポットの並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

選択した店舗の詳細情報が表示されます。

※「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

おみやげの情報を探す

エリア内で、その土地ならではのおみやげの概要を確認し、入手できるスポットを検索することができます。

1 **観光地メニューから おみやげ をタッチする**

2 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、候補内からお好みの候補をタッチする**

3 **画面右上の 件数 をタッチする**

※ 件数キーには、検索候補として表示されるスポットの件数も表示されます。
※ 閉じる をタッチするとリスト画面へ戻ります。

4 **目的の店舗をタッチする**

※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。
※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO

- おすすめ順 をタッチすると、スポットの並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

選択した店舗の詳細情報が表示されます。

※「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

季節のおすすめから情報を探す

「見ごろの花」「季節の魚」「味覚狩り」のジャンルから、その時期に楽しめるものの概要を確認し、スポットを検索することができます。

1 **観光地メニューから 季節のおすすめ をタッチする**

※ 季節により、候補が存在しない場合には、キーをタッチすることはできません。

2 **見ごろの花 季節の魚 味覚狩り から目的のジャンルをタッチする**

※ 各キーにはジャンルに含まれる候補数が表示されます。
※ その時期に旬の情報が無い場合、キーをタッチすることはできません。

3 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、候補内からお好みの候補をタッチする**

4 **画面右上の 件数（またはスポットリスト）をタッチする**

※ 件数キーには、検索候補として表示されるスポットの件数も表示されます。
※ 閉じる をタッチするとリスト画面へ戻ります。

5 **目的のスポットをタッチする**

※ 施設は「おすすめ順」に表示されます。
※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO

- おすすめ順 をタッチすると、施設の並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

選択したスポットの詳細情報が表示されます。

※「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

雨でもOK！から情報を探す

エリア内で、雨の日でもおすすめのスポットを検索することができます。

1 **観光地メニューから 雨でもOK！ をタッチする**

2 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のジャンルを探して、タッチする**

ジャンルは徐々に細分化されていきますので、候補をタッチして目的のスポットを探します。また、ジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれるスポットの件数が（　）内に表示されます。

※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」を参照してください。→ P.31

MEMO

- 最上部に表示される ～全て を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

3 **目的のスポットをタッチする**

※ スポットは「おすすめ順」に表示されます。
※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO

- おすすめ順 をタッチすると、施設の並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

選択したスポットの詳細情報が表示されます。

※「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

周辺観光スポットから目的地を探す

現在地、もしくは地図スクロールによって移動した地点の観光エリアの、観光地メニューから検索して目的地を設定することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **おでかけBANK をタッチし、周辺観光スポット をタッチする**

MEMO
- 地図画面をタッチして、画面右側の 周辺観光スポット をタッチすることでも、表示位置の観光地メニューを表示することができます。→ P.17

観光地メニューが表示され、観光地エリアのさまざまな情報を確認することができます。

観光地メニューについては「観光地メニュー画面の見かた」を参照してください。→ P.36

ベストドライブから目的地を設定する

（株）昭文社の発行する書籍「ベストドライブ」のドライブコースを選択し、コース上のスポットを目的地に設定することができます。

例：「小樽＆祝津ドライブコース」からプランを設定する場合

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **おでかけBANK をタッチし、ベストドライブ をタッチする**

▼

3 **北海道 をタッチして、札幌・函館・旭川エリア をタッチし、小樽＆祝津ドライブコース をタッチする**

▼

▼

ドライブエリア範囲は、「北海道＞札幌・函館・旭川エリア＞小樽＆祝津ドライブコース」のように、大まかな地方選択と、その地方内のエリア選択を行います。

MEMO
- 地方エリア選択リストの最上部に表示される エリア全域のドライブコース を選択すると、リストに表示されているエリアのドライブコース全てを表示します。

4 **画面上部の このコースに決定 をタッチする**

5 **目的地・経由地に設定したいお好みのスポットをタッチする**

6 **スポット詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。
※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

7 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地・経由地に応じたルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

• ここで ルート編集 戻る をタッチして、プラン編集の画面に戻ることもできます。

お知らせ

• ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

おでかけシーンから目的地を設定する

一緒に行く人に応じてセレクトされた観光スポットを検索することができます。
選択肢に応じて、異なるスポットが優先表示されます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **おでかけBANK をタッチし、おでかけシーン をタッチする**

▼

3 **一緒に行く人に応じて、お好みの候補をタッチする**

家族：
子供がいる家族におすすめのスポットを検索できます。

カップル：
カップルやご夫婦におすすめのスポットを検索できます。

シニア：
シニア層におすすめのスポットを検索できます。

女性（グループ）：
女性グループにおすすめのスポットを検索できます。

女性（おひとりさま）：
女性一人旅におすすめのスポットを検索できます。

男性：
男性一人旅、またはグループ男性におすすめのスポットを検索できます。

4 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、目的のジャンルを探してタッチする**

ジャンルはさらに細かく分かれているため、それらを順にタッチして目的の施設を探します。またジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれる施設の件数が（ ）内に表示されます。

※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」を参照してください。→ P.31

MEMO

• 最上部に表示される ～全て を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

5 都道府県、市区町村を選択する

▼

現在の自車位置または、地図表示位置が所属する都道府県が選択された状態で表示されます。

※ 表示される候補の件数によっては、都道府県、市区町村の選択をしない場合があります。

6 目的のスポットをタッチする

※ スポットは「おすすめ順」に表示されます。

※ アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO

- おすすめ順 をタッチすると、スポットの並び順を おすすめ順 名称順 近い順 から選択することができます。

7 スポット詳細画面上部の 目的地 をタッチする

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53

※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

8 案内開始 をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

まっぷるコードから目的地を設定する

「まっぷるコード」を入力して施設情報を検索し、目的地に設定します。

■ まっぷるコードとは

「まっぷるコード」は（株）昭文社のオリジナルコードで、地図/ガイドブックに掲載されている施設や観光地に付されています。この「まっぷるコード」から目的地のスポットを探すことができます。

1　地図画面左下の MENU をタッチする

2　おでかけBANK をタッチし、まっぷるコード をタッチする

✎ MEMO
- 検索メニューからもまっぷるコードを選ぶことができます。

3　テンキーをタッチし、「まっぷるコード」を入力して、検索 をタッチする

※ コード内の「–」は省略できます。

4　スポット詳細画面上部の 目的地 をタッチする

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。
※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

5　案内開始 をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ ルート探索条件キーで探したルートを表示します。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

✎ MEMO
- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ
- まっぷるコードは、記載された出版物の発行時期とナビゲーションの収録データ整備時期が異なるため、施設によって、検索できないコードがあります。
- まっぷるコードで目的の施設が検索できない場合でも、フリーワード検索等、他の検索方法で見つけられることがあります。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

SA・PA 道の駅ガイドから目的地を設定する

エリアや市区町村などを選択して、SA・PAや道の駅を目的地に設定することができます。

例：北海道の道央自動車道（上り）の「SA・PA」を目的地に設定する場合

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **おでかけBANK をタッチし、SA・PA 道の駅ガイド をタッチする**

3 **SA・PA をタッチする**

MEMO

- 道の駅 をタッチすると、都道府県・市区町村のリストが表示されます。

4 **リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、北海道・東北地方 をタッチして、道央自動車道 をタッチし、上り をタッチする**

SA・PAの設定では、「北海道・東北地方＞道央自動車道＞上り」のように、大まかな地方選択と、目的の道路選択と、上り・下りの選択を行います。

5 **目的のスポットをタッチする**

※スポットは「道路順」に表示されます。

※アイコンの種別については「検索における施設アイコン一覧」を参照してください。→ P.81

MEMO

- 道路順 をタッチすると、スポットの並び順を 道路順 名称順 近い順 から選択することができます。

6 **スポット詳細画面上部の 目的地 をタッチする**

表示している施設を目的地として、現在地からのルートを探索します。

※目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。
→ P.53
※目的地が設定されていない場合、表示されません。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

7 **案内開始 をタッチする**

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

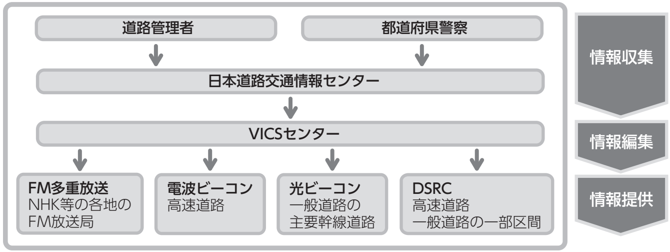
FM VICSメニュー

本ナビゲーションシステムでは、VICS情報を受信して、交通情報などを見ることができます。

VICSとは

VICS（Vehicle Information and Communication System）とは、渋滞や事故などの影響による規制情報や、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。

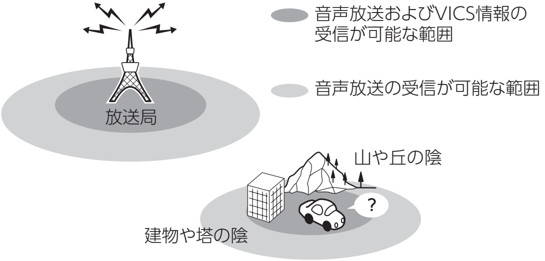
■ VICS情報の流れ



※ 本機は、FM多重放送にのみ対応しています。ビーコンVICS情報は取得できません。

■ VICS情報が受信できないときは

VICS情報は音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でVICS情報を放送しているわけではありません。放送状況を確認してください。

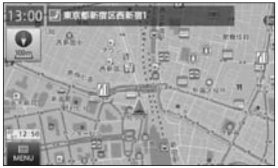


■ 交通情報の表示について

文字表示（レベル1）

簡易図形表示（レベル2）

地図表示（レベル3）



地図上に表示されるVICS情報（レベル3）

VICS情報を受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。ルート上に渋滞・規制情報が存在する場合は、それぞれについて音声案内を行います。

番号	名称	内容
1	VICSアイコン	以下の情報をアイコンで表示します。→ P.83 事故・規制情報：500mスケール以下 SA・PAの駐車場情報：1kmスケール以下 駐車場情報：50mスケール以下 「VICS設定」で表示／非表示を設定できます。→ P.76 アイコンをタッチすると、アイコンを地図の中心に移動して詳細情報を表示します（カーソルに合わせるだけでは詳細情報は表示されません）。
2	受信マーク	VICS情報が提供された時刻を表示します。 ※ 受信した時刻ではありません。 ※ メンテナンス等で休止している時間以外は、24時間VICS情報を提供しています。
3	渋滞情報 （1km以下のスケールで表示）	渋滞情報を線で表示します。 赤色 …渋滞　オレンジ色 …混雑 黄色 …規制　水色 …順調 200m以下のスケールでは、渋滞の方向を示す矢印も表示されます。 「VICS設定」で表示／非表示を設定できます。→ P.76

⚠ 注意

- **安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。**

図形情報を確認する

渋滞情報などを図形で確認することができます。

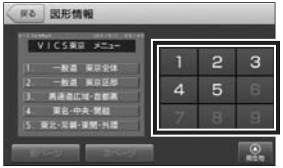
1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 FM VICS をタッチし、FM VICSメニューから 図形情報 をタッチする

▼

※ VICS情報を受信できない場合は、図形情報 をタッチすることはできません。

3 確認したい項目の番号をタッチする



※ ページが１ページのみの場合は、ページ送りキーをタッチすることはできません。

選択した項目の図形情報が表示されます。

MEMO

- 左右キーをタッチするか、左右のフリック（またはスワイプ）操作を行うことで、次項目の図形情報が表示されます。

お知らせ

- 情報を表示した状態のまま、VICSセンターやNHKに何らかの異常が発生したり、放送局の放送が中止されたり、サービスエリア外に入った場合は、それぞれエラーメッセージが表示されます。

文字情報を確認する

渋滞情報などを文字で確認することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **FM VICS をタッチし、FM VICS メニューから 文字情報 をタッチする**

▼

※VICS情報を受信できない場合は、文字情報 をタッチすることはできません。

3 **確認したい項目の番号をタッチする**

※ページが1ページのみの場合は、ページ送りキーをタッチすることはできません。

選択した項目の文字情報が表示されます。

MEMO

- 左右キーをタッチするか、左右のフリック（またはスワイプ）操作を行うことで、次項目の文字情報が表示されます。

お知らせ

- 情報を表示した状態のまま、VICSセンターやNHKに何らかの異常が発生したり、放送局の放送が中止されたり、サービスエリア外に入った場合は、それぞれエラーメッセージが表示されます。

所要時間を確認する

都道府県ごとに、主要な地点間における到着までの所要時間を確認することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **FM VICS をタッチし、FM VICS メニューから 所要時間 をタッチする**

▼

※VICS情報を受信できない場合は、所要時間 をタッチすることはできません。

3 **目的の都道府県をタッチする**

※VICS情報を受信中の都道府県だけ表示されます。

選択した都道府県の、主要な地点間における到着までの所要時間が表示されます。

お知らせ

- 情報を表示した状態のまま、VICSセンターやNHKに何らかの異常が発生したり、放送局の放送が中止されたり、サービスエリア外に入った場合は、それぞれエラーメッセージが表示されます。

緊急情報を確認する

地震や災害などの緊急情報を確認することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **FM VICS をタッチし、FM VICS メニューから 緊急情報 をタッチする**

※ 緊急情報がなかったり、VICS情報を受信できない場合は、タッチすることはできません。

緊急情報が表示されます。

お知らせ

- 情報を表示した状態のまま、VICSセンターやNHKに何らかの異常が発生したり、放送局の放送が中止されたり、サービスエリア外に入った場合は、それぞれエラーメッセージが表示されます。

地点の登録

各種検索で探した住所や施設、地図画面の現在地やカーソルのある地点を、自宅やよく行く場所として「目的地検索メニュー」の「登録地点」に登録することができます。
→ P.9

※ 登録地点は300件まで（自宅は1件のみ）登録することができます。

地図から地点を登録する

地図画面の現在位置や、表示している地点を登録することができます。

1 **地図をスクロール操作し、登録したい地点を中心に表示する**

表示している縮尺により位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。

2 **地図画面下部の 地点登録 をタッチする**

登録地点の名称変更画面が表示されます。

MEMO

- 自宅が未登録の場合は、自宅に登録 と 地点登録 を選択する確認メッセージが表示されます。
- 自宅に登録 をタッチすると、自宅として登録することができます。
→ P.17

MENU：
メインメニューを表示します。
→ P.8

回避エリア：
カーソル位置を回避エリアに登録します。→ P.57

周辺観光スポット：
カーソル位置がある観光エリアから、まっぷるおすすめの観光スポットを探すことができます。
→ P.40

周辺施設：
カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。→ P.33

経由地：
カーソル位置を経由地に設定します。
→ P.52
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

目的地：
カーソル位置を目的地に設定します。
→ P.17

3 **登録する名称を編集し、決定 をタッチする**

▼

文字入力エリアには、初期値として選択されている地点の住所が表示されています。
文字編集を行い、好きな名称に変更することができます。→ P.7

MEMO

- 画面左側の、アイコン表示されているキーをタッチすると、登録地点アイコンを選択することができます。
- 地点アイコンの種別については「登録地点アイコン」を参照してください。→ P.82

4 **登録確認画面の はい をタッチし、OK をタッチする**

▼

▼

登録した地点の地図が表示され、登録済みを示すアイコンが表示されます。

※ 一定時間が経過すると、自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。

検索結果から地点を登録する

検索結果や、履歴から地点を登録することができます。

1 **目的の施設詳細画面を表示し、画面上部の 地点登録 をタッチする**

登録地点の名称変更画面が表示されます。

MEMO

- 自宅が未登録の場合は、自宅に登録 と 地点登録 を選択する確認メッセージが表示されます。
- 自宅に登録 をタッチすると、自宅として登録することができます。→ P.17

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

目的地：
表示施設を目的地に設定します。

経由地：
表示施設を経由地に設定します。→ P.53
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

2 **登録する名称を編集し、決定 をタッチする**

▼

文字入力エリアには、初期値として検索結果の名称が表示されています。文字編集を行い、好きな名称に変更することができます。→ P.7

MEMO

- 画面左側の、アイコン表示されているキーをタッチすると、登録地点アイコンを選択することができます。
- 地点アイコンの種別については「登録地点アイコン」を参照してください。→ P.82

3 **登録確認画面の はい をタッチし、OK をタッチする**

確認画面の OK をタッチすると、登録元の施設詳細画面に戻ります。

※ 一定時間が経過すると、自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。

登録地点を編集する

登録した地点の削除、名称の変更を行うことができます。

例：登録地点の名称を編集する

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **目的地検索 をタッチし、登録地点 をタッチする**

3 **リスト右上の 編集 をタッチする**

※ 登録地点は「登録順」に表示されます。

※ 地点アイコンの種別については「登録地点アイコン」を参照してください。→ P.82

MEMO

- 登録順 をタッチすると、施設の並び順を 登録順 近い順 から選択することができます。

4 **変更を行いたい登録地点の 編集 をタッチする**

登録地点左側の削除マークをタッチすると、登録地点を削除することができます。

5 **登録する名称を編集し、決定 をタッチする**

文字入力エリアには、現在登録されている名称が表示されています。文字編集を行い、好きな名称に変更することができます。→ P.7

MEMO

- 画面左側の、アイコン表示されているキーをタッチすると、登録地点アイコンを選択することができます。
- 地点アイコンの種別については「登録地点アイコン」を参照してください。→ P.82

6 **OK をタッチする**

確認画面の OK をタッチすると、登録地点一覧画面に戻ります。

※ 一定時間が経過すると、自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。

ルートの編集

目的地を設定した後、経由地の追加、順番の変更など、ルートの編集を行うことができます。

※ 経由地は最大5 ヶ所まで追加できます。

地図から経由地を追加する

地図画面に表示している地点を、経由地として追加することができます。

1 **目的地を設定し、案内を開始する**

目的地の設定は、各設定方法を参照してください。

2 **地図をスクロール操作し、登録したい地点を中心に表示する**

表示している縮尺により位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。

3 **地図画面右側の 経由地 をタッチする**

経由地は最大5 ヶ所まで設定することができます。

MEMO

- 目的地 をタッチすると、現在設定されている「目的地」が変更され、経由地の追加はされません。

4 **この条件でルート探索 をタッチする**

※ リストのアイコンについては「案内ポイントアイコン」を参照してください。
→ P.80

MEMO

- 案内ポイント間の、ルート条件が記載されたキーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。
→ P.54
- 案内ポイント間の 経由地追加 をタッチすると、さらに経由地を追加することができます。
- 画面右上の 並べ替え・削除 をタッチして、ルート順を編集したり、経由地を削除することができます。
→ P.54
- 変更を全て戻す をタッチすると、ルート条件や並び順等を案内中ルートの状態に戻すことができます。案内中ルートが無い場合には、キーをタッチすることができません。

5 **案内開始 をタッチする**

案内開始 をタッチすると、経由地の追加が確定します。
経由地を通る設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ここで ルート編集 戻る をタッチして、ルート編集の画面に戻ることもできます。→ P.54

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

検索結果から経由地を追加する

検索結果や、履歴等から経由地を追加することができます。

1 **目的地を設定し、案内を開始する**

目的地の設定は、各設定方法を参照してください。

2 **経由地を検索する**

経由地として設定したい施設を検索します。

3 **目的の施設詳細画面を表示し、画面上部の 経由地 をタッチする**

経由地は最大5ヶ所まで設定することができます。

MEMO

- 目的地 をタッチすると、現在設定されている「目的地」が変更され、経由地の追加はされません。

地図を見る：
表示施設を地図表示します。

目的地：
表示施設を目的地に設定します。

地点登録：
表示施設を登録地点にします。
→ P.50

4 **この条件でルート探索 をタッチする**

※ リストのアイコンについては「案内ポイントアイコン」を参照してください。
→ P.80

MEMO

- 案内ポイント間の、ルート条件が記載されたキーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。
→ P.54
- 案内ポイント間の 経由地追加 をタッチすると、さらに経由地を追加することができます。
- 画面右上の 並べ替え・削除 をタッチして、ルート順を編集したり、経由地を削除することができます。
→ P.54
- 変更を全て戻す をタッチすると、ルート条件や並び順等を案内中ルートの状態に戻すことができます。案内中ルートが無い場合には、キーをタッチすることができません。

5 **案内開始 をタッチする**

案内開始 をタッチすると、経由地の追加が確定します。
経由地を通る設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ここで ルート編集 戻る をタッチして、ルート編集の画面に戻ることもできます。→ P.54

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

お知らせ

- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

目的地・経由地を編集する

目的地や経由地となっている施設のルート順を変更、削除することができます。

1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 ルート をタッチし、ルート編集 をタッチする

MEMO

- ルート消去 をタッチして、設定しているルートを消去することができます。
- ルートデモ をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。→ P.58

3 画面右上の 並べ替え・削除 をタッチして、施設をドラッグ操作し、順序を変更して、完了 をタッチする

施設左側の削除マークをタッチした場合は、リストから施設が削除されます。

※ 案内ポイント間の、ルート条件は、その間のルート探索条件を示しています。
※ この段階では、経由地の変更、削除は確定されません。
※ 現在地は変更できません。

4 ルート探索条件を変更する場合は、案内ポイント間のルート条件が記載されたキーをタッチし、探索条件をタッチする

表示されるポップアップメニューから、それぞれのルートの探索条件を選択することができます。

※ リストのアイコンについては「案内ポイントアイコン」を参照してください。→ P.80

推奨ルート：
幹線道路を利用し、なるべく曲がらずに目的地へ到着するルートを探索します。

一般道優先ルート：
有料道をなるべく利用しないで目的地へ到着するルートを探索します。

高速道優先ルート：
高速道をなるべく利用して目的地へ到着するルートを探索します。

5 **この条件でルート探索 をタッチする**

✎ MEMO

- 変更を全て戻す をタッチすると、ルート条件や並び順等を案内中ルートの状態に戻すことができます。案内中ルートが無い場合には、キーをタッチすることができません。

6 **案内開始 をタッチする**

案内開始 をタッチすると、経由地の変更、削除が確定します。
確定したルートの案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

✎ MEMO

- ここで ルート編集 戻る をタッチして、ルート編集の画面に戻ることもできます。→ P.54

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

📢 お知らせ

- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

ルートの登録

目的地・経由地までのルートを設定した後、そのルートを「ルートメニュー」の「登録ルート」に登録し、いつでも利用することができます。→ P.11
※ ルートは50件まで登録することができます。

ルートを登録する

設定したルートを登録することができます。

1 **目的地・経由地を設定し、ルート登録 をタッチする**

目的地・経由地の設定は、各メニューの設定のしかたを参照してください。
※ 現在地（出発地）は、ルート登録されません。

2 **OK をタッチする**

確認画面の OK をタッチすると、現在地画面に戻ります。
※ 一定時間が経過すると、自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。

登録したルートを設定する

登録したルートを設定することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**

2 **メインメニューの ルート をタッチし、登録ルート をタッチする**

登録したルートの一覧画面が表示されます。

3 リストを上下フリック（またはスワイプ）操作し、設定したいルートをタッチする

選択したルートを探索します。
※ ルートは登録順に表示されます。
※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。

4 案内開始 をタッチする

選択したルートの案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。
※ 登録されているルート探索条件で探したルートを表示します。
※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55
※ 全く同じルートが既に登録されていても、追加して登録されます。

お知らせ
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

登録したルートを削除する

登録したルートを削除することができます。

1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 メインメニューの ルート をタッチし、登録ルート をタッチする

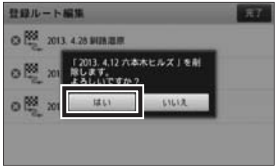
登録ルートの一覧画面が表示されます。

3 リスト右上の 編集 をタッチする

※ ルートは登録順に表示されます。

4 変更したいルートの左の削除キーをタッチする

5 はい をタッチする



6 OK をタッチする

確認画面の OK をタッチすると、登録ルートの編集画面に戻ります。
※ 一定時間が経過すると、自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。
※ 削除した段階で登録ルートが0件となった場合は、ルートメニュー画面に戻ります。

7 完了 をタッチする

登録ルートの一覧画面に戻ります。

回避エリアの設定

ルート探索時に回避したいエリア（ポイントとその広さ）を設定することができます。また、設定したエリアを地図上に表示することができます。

※ 回避エリアは5件まで登録することができます。

※ 条件によっては回避エリア内を通行するルートを探索することがあります。
その場合は、経由地を追加するなどしてエリアを回避するルートを設定してください。

回避エリアを設定する

回避したいエリアを設定することができます。

1 地図をスクロール操作し、回避したいポイントを中心に表示する

表示している縮尺により位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺で表示してください。

2 地図画面下部の 回避エリア をタッチする

3 ＋ － をタッチして回避したいエリアの広さを設定し、完了 をタッチする

回避エリアが設定され、地図画面上に青色の正方形で表示されます。

お知らせ

- 出発地が回避エリア内に存在するときに目的地/経由地を回避エリア外に設定した場合は、原則としてルートを引くことができます。
  ただし、回避エリア外に1度退出した後に再び回避エリア内に進入する経路をたどる場合は、ルートを引けないことがあります。
- 出発地が回避エリア外に存在するときに目的地/経由地を回避エリア内に設定した場合は、原則としてルートを引くことができます。
  ただし、回避エリア内に1度進入した後に再び回避エリア外に退出する経路をたどる場合は、ルートを引けないことがあります。

MEMO

- エリアの広さは、無効（0m）、500m、1km、1.5km、2kmの5段階で切替ります。無効（0m）にすると、回避エリアとしての登録は行われますが、ルート探索時に回避されません。
- 高速道も回避する をタッチしてチェックマークをつけると、高速道も回避エリアに含む設定ができます。
- 「目的地検索メニュー」の「登録地点」からも回避エリアを設定することができます。→ P.9

回避エリアを編集する

設定した回避エリアの削除と、エリアの広さの変更を行うことができます。

例：回避エリアの広さを編集する場合

1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 メインメニューの ルート をタッチし、回避エリア をタッチする

回避エリア一覧が表示されます。

3 変更を行いたい回避エリアの 編集 をタッチする

回避エリア左側の削除マークをタッチすると、回避エリアを削除することができます。

4 ＋ － をタッチして回避したいエリアの広さを設定し、完了 をタッチする

回避エリアが設定され、地図画面上に青色の正方形で表示されます。

MEMO

- エリアの広さは、無効（0m）、500m、1km、1.5km、2kmの5段階で切替ります。無効（0m）にすると、回避エリアとしての登録は行われますが、ルート探索時に回避されません。
- 高速道も回避する をタッチしてチェックマークをつけると、高速道も回避エリアに含む設定ができます。
- 「目的地検索メニュー」の「登録地点」からも回避エリアを設定することができます。→ P.9

5 **戻る をタッチする**

ルートメニュー画面に戻ります。

ルートのデモ

探索したルートのデモンストレーション走行を表示し、運転前にどのような道を通り、案内が行われるのかを確認することができます。また、現在地以外を出発点としてルートを設定し、デモ走行を確認することもできます。

ルートデモ（デモ走行）を確認する

現在地から目的地まで探索したルートが、どのような道のりになっているかをデモ走行により確認することができます。

1 **目的地を設定し、ルート探索結果の画面を表示する**

目的地の設定は、各メニューの設定の仕方を参照してください。

2 **デモ開始 をタッチする**

「デモ走行の終了のさせ方」についてのメッセージが表示されます。 はい をタッチすると音声案内とともにルートデモが開始されます。

MEMO

- メインメニューの ルート から ルートデモ をタッチして、デモ走行を確認することもできます。→ P.8

3 **SPEED をタッチし、再生速度を変更する**

ルートデモ中は、画面左下に SPEED が表示されます。

SPEED をタッチすると、再生速度が3段階で切り替わり、キー表示が切替ります。

※ 地図を拡大すると基本速度がゆっくりになり、地図を縮小すると基本速度が速くなります。

※ 2.5km以上の広域縮尺ではスピード調節はできません。

※ デモ走行中でも、方位・スケールキーは操作することができます。

再生速度

：
縮尺毎の基本速度で再生します。

：
基本速度の約2倍速で再生します。

：
基本速度の約4倍速で再生します。

いろいろな使い方

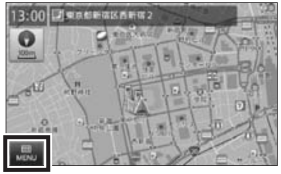
4 **地図画面をタッチし、デモ走行を終了する**

地図画面をタッチすると、デモ走行終了のメッセージが表示されます。
はい をタッチするとデモ走行が終了します。
いいえ をタッチするとデモ走行を続行します。

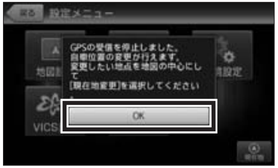
現在地以外の出発点からルートを確認する

現在地以外を出発点としてルートを設定し、デモ走行を確認することができます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチする**



2 **設定 をタッチして、GPS受信OFF をタッチし、OK をタッチする**



※ 受信状態が停止になると、メニュー内の GPS受信OFF は、GPS受信ON に切り替わります。

3 **出発点にしたい場所を地図に表示する**

地図スクロールやメインメニューの検索から出発点にしたい場所を地図に表示します。
検索等から出発点を設定する場合は、目的の施設詳細画面を表示した後、画面上部の 地図を見る をタッチして地図を表示します。

4 **画面下部の 現在地変更 をタッチする**

自車位置マークが設定した場所に表示されます。

MENU：
メインメニューを表示します。
→ P.8

地点登録：
カーソルの位置を登録地点にします。→ P.49

回避エリア：
カーソル位置を回避エリアに登録します。→ P.57

周辺観光スポット：
カーソル位置がある観光エリアから、まっぷるおすすめの観光スポットを探すことができます。
→ P.40

周辺施設：
カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。→ P.33

経由地：
カーソル位置を経由地に設定します。
→ P.52
※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

目的地：
カーソル位置を目的地に設定します。
→ P.17

5 **目的地を設定し、ルート探索結果の画面を表示する**

目的地の設定は、各メニューの設定の仕方を参照してください。

6 **デモ開始 をタッチする**

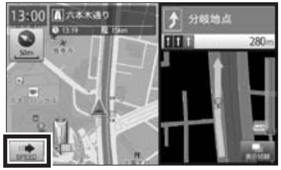
▼

「デモ走行の終了のさせ方」についてのメッセージが表示されます。 はい をタッチすると音声案内とともにルートデモが開始されます。

MEMO

- メインメニューの ルート から ルートデモ をタッチして、デモ走行を確認することもできます。
→ P.8

7 **SPEED をタッチし、再生速度を変更する**



▼

ルートデモ中は、画面左下に SPEED が表示されます。

SPEED をタッチすると、再生速度が3段階で切り替わり、キー表示が切替ります。

※ 地図を拡大すると基本速度がゆっくりになり、地図を縮小すると基本速度が速くなります。
※ 2.5km以上の広域縮尺ではスピード調節はできません。
※ デモ走行中でも、方位・スケールキーは操作することができます。

再生速度

：
縮尺毎の基本速度で再生します。

：
基本速度の約2倍速で再生します。

：
基本速度の約4倍速で再生します。

8 **地図画面をタッチし、デモ走行を終了する**

▼ ▲

地図画面をタッチすると、デモ走行終了のメッセージが表示されます。
はい をタッチするとデモ走行が終了します。
いいえ をタッチするとデモ走行を続行します。

NaviConをナビと連携する

スマートフォンアプリNaviConから検索地点情報を本ナビゲーションシステムに転送し、目的地に設定することができます。また、NaviConからナビの地図表示を操作することができます。

※ NaviConとナビを接続すると、NaviCon側での操作が優先されます。

NaviConとの連携の準備

NaviConから検索地点情報を本ナビゲーションシステムに転送し、目的地に設定することができます。

1 **NaviConをインストールしたスマートフォンを本ナビゲーションシステムにBluetooth接続する**

MEMO

- 「Bluetoothの接続方法と機能対応表」をご覧のうえ、Bluetooth接続方法を設定してください。
→「オーディオ取扱説明書」
- NaviConのインストール方法はNaviconのホームページ（http://navicon.denso.co.jp/user/support/）を参照してください。

2 **スマートフォン上でNaviConを起動する**

※お使いのスマートフォンのOSがAndroidの場合、本ナビゲーションシステムの地図画面左下の MENU をタッチし、メインメニューの右上の NaviCon開始 をタッチします。

NaviConから転送した地点情報を目的地に設定する

NaviConから検索地点情報を本ナビゲーションシステムに転送し、目的地に設定することができます。

1 NaviConから本ナビゲーションシステムに地点情報を転送する

※本ナビゲーションシステムでは複数地点を転送することはできません。

MEMO

- NaviConのインストール方法はNaviconのホームページ（http://navicon.denso.co.jp/user/support/）を参照してください。

2 目的地 をタッチする

※目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。

MENU：
メインメニューを表示します。
→ P.8

地点登録：
カーソルの位置を登録地点にします。→ P.49

回避エリア：
カーソル位置を回避エリアに登録します。→ P.57

周辺観光スポット：
カーソル位置がある観光エリアから、まっぷるおすすめの観光スポットを探すことができます。
→ P.40

周辺施設：
カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。→ P.33

経由地：
カーソル位置を経由地に設定します。
→ P.52

※目的地が設定されていない場合、表示されません。

3 案内開始 をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。」と音声が流れます。

※ルート探索条件キーで探したルートを表示します。

※「案内開始画面の見かた」を参照してください。→ P.13

MEMO

- ルート探索条件キーをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。

ルート登録：
設定したルートを登録ルートにします。→ P.55

⚠ 注意

- **安全のため、運転者は走行中にスマートフォンの操作をしないでください。**

お知らせ

- 本機からNaviConの地図表示を変えることはできません。
- ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

NaviConからナビの地図表示を操作する

NaviConの画面に表示している場所を本ナビゲーションシステムに表示し、Naviconから地図表示を操作することができます。

1 NaviConの画面でスクロールする

本ナビゲーションの地図もスクロールされます。

MEMO

- NaviConからの操作方法はNaviConのホームページ（http://navicon.denso.co.jp/user/support/）を参照してください。

2 NaviConの画面で縮尺を変える

本ナビゲーションの縮尺も変更されます。

MEMO

- NaviConからの操作方法はNaviConのホームページ（http://navicon.denso.co.jp/user/support/）を参照してください。

お知らせ表示

さまざまな情報画面や音声によって、現在地や目的地の状況を確認することができます。

観光地エリア進入メッセージについて

走行中に観光地エリアが変わった場合に、エリア進入メッセージをお知らせします。

効果音を再生し、エリア進入を示すメッセージが表示されます。

メインメニューからおでかけBANK内の、周辺観光スポット をタッチするか、地図画面から 周辺観光スポット をタッチすると、現在の観光エリアの観光情報を見ることができます。
観光情報については「観光地メニュー」を参照してください。→ P.37

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。

おみやげレコメンドについて

観光地から自宅に帰る際、今いる観光エリアのおみやげ情報を自動表示します。

1 地図画面左下の MENU をタッチする

2 自宅 をタッチし、案内開始 をタッチする

おみやげレコメンド画面が表示されます。

※ 自宅が登録されていない場合には、自宅 はタッチできません。

3 表示画像からお好みの情報を選択して、詳細情報を確認する

画面切替 をタッチすると、おみやげレコメンド画面を非表示にします。

※ おみやげ情報については「おみやげの情報を探す」を参照してください。
→ P.39

MEMO

- 現在のエリアにおみやげ情報が無い場合には、おみやげレコメンドは表示されません。
- 自宅までの距離が近い場合と、一定以上のスピードで走行している場合、おみやげレコメンドは表示されません。
- 地図画面にて 画面切替 をタッチすると、自車位置が存在する地域のおみやげレコメンドを確認できます。

エリアおすすめスライドショーについて

観光地エリアで自車位置が停車している場合や、低速での走行が一定時間続いた場合に、そのエリアのおすすめ施設写真をスライドショーとして自動表示します。表示中の画像をタッチすると、その施設の詳細情報を確認することができます。

観光エリア内で低速での走行が一定時間続くとスライドショーが表示されます。

▼

※ 案内設定「エリアおすすめスライドショーを設定する」から、スライドショー画面の表示サイズを選択することができます。→ P.73

1 表示画像をタッチし、施設の詳細情報を確認する

▼

画面切替 をタッチすると、スライドショー画面を非表示にします。

※ 詳細情報については「施設詳細画面の見かた」を参照してください。→ P.20

MEMO

- 一覧を表示 をタッチすると、スライドショーで紹介している施設リストを確認できます。

お知らせ

- 今いるエリアに写真あり施設が無い場合には、エリアおすすめスライドショーは表示されません。
- 一定以上のスピードで走行している場合、エリアおすすめスライドショーは表示されません。

MEMO

- 地図画面にて 画面切替 をタッチすると、自車位置が存在する地域のエリアおすすめスライドショーを確認することができます。

盗難多発地点警告について

全国32府県警より提供されたデータをもとに、車上狙い等の回避を目的とした警告情報を自動表示します。

目的地や現在駐停車している付近に、盗難多発地点が存在すると、効果音と共に、警告メッセージが表示されます。

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。

MEMO

- 「案内設定」から、盗難多発地点の警告を行うかどうか、選択することができます。→ P.72

警戒区域警告について

ルート案内開始時に、現在地・経由地・目的地のいずれかが、警戒区域内に含まれている場合に、通行禁止の可能性をお知らせします。

案内開始 をタッチした際に、効果音と共に、警戒区域であるメッセージが表示されます。

▼

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。

MEMO

- 「案内設定」から、警戒区域の警告を行うかどうか、選択することができます。→ P.73

回避エリアについて

設定した回避エリアが現在地画面上にある場合に、回避エリアを表示します。

回避エリアが青色の正方形で現在地画面上に重ねて表示されます。

※ 案内開始しているかどうかに関わらず表示されます。

道の駅ガイドについて

ルート案内開始時に、設定しているルート上に道の駅がある場合や、ルートの近くに道の駅がある場合に、施設の写真や距離を表示します。 詳細情報 をタッチすると、その施設の詳細情報を確認することができます。

道の駅に近づくと道の駅ガイドが表示されます。

※ 交差点や高速道入口等のガイドがある場合は、道の駅ガイドは表示されません。
※ 道の駅ガイドに従ってルート変更して走行すると、自動的に道の駅が経由地に追加されます。
経由地がすでに5件存在している場合は、自動的に追加されません。

MEMO

- 「案内設定」から、道の駅を案内するかどうか、お知らせ表示するかどうかを選択することができます。→ P.74

音声検索結果リスト画面の見かた

Intelligent VOICEを利用して目的地を検索すると表示される画面です。
この画面では、詳細情報の表示や、検索条件の設定などを行うことができます。

番号	名称	内容
1	発話	音声検索を開始します。
2	検索モード切替	検索モードを切り替えます。
3	発話内容	発話した内容や、関連する項目を表示します。
4	詳細情報・検索設定	施設の詳細や、目的地・経由地・お気に入りの設定、Intelligent VOICEプレミアムサービスの有効期間などを表示します。
5	検索範囲	検索範囲を、目的地周辺、現在地周辺、全国から選択します。
6	設定	Intelligent VOICEアプリケーションの設定を行います。
7	リストスクロール	リストを1つ移動します。

お知らせ

- Intelligent VOICEを利用するには、以下の準備が必要です。
  - スマートフォンに「Smart Access」をインストールして起動する。
  - iPhoneの場合、iPhoneと本機をBluetoothまたはUSBで接続する。Androidスマートフォンの場合、スマートフォンと本機をBluetoothで接続する。

Intelligent VOICEを利用する

Intelligent VOICE（インテリジェントボイス）は、「目的地検索」や「ルート条件変更」および、「電話発信」「メッセージ送信」などの操作を音声で行えます。
当アプリケーションはスマートフォンを経由して検索を行います。
Intelligent VOICEの機能、音声での操作方法などの詳細については、以下のWebサイトをご覧ください。
http://www.clarion.com/jp/ja/products-personal/service/IntelligentVoice/index.html

⚠ 注意

- **安全のため、運転者は走行中にスマートフォンの操作をしないでください。**

お知らせ

- 通信状況によっては、音声入力までに時間がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。
- はじめてご利用になる場合は、「Smart Access」から必要なデータをダウンロードするため、通信状況に関わらず時間がかかることがあります。
- Smart Accessアプリケーションは最新のバージョンにしてください。

1 Smart Access

Intelligent VOICEアプリケーションが起動します。

発話するときにタッチしてください。

ヘルプ画面を表示します。

Intelligent VOICE
プレミアムサービスの
有効期限を表示します。

：
目的地を検索する。→ P.65

：
電話をかける。
接続したスマートフォンのアドレス帳登録者に発信できます。

：
メッセージを送る。
音声で作成したSMSメッセージを、接続したスマートフォンのアドレス帳登録者へ送信できます。
※Androidスマートフォンのみ

お知らせ

- Intelligent VOICEについて詳しくは、アプリケーションのヘルプをご覧ください。

MEMO

- はじめてスマートフォン連携を利用するときは、「Smart Accessにおける免責」画面が表示されます。内容をご確認のうえ、確認 をタッチしてください。

Intelligent VOICEで目的地を探す

ここでは、例として目的地検索の方法を説明します。

1 Smart Access

Intelligent VOICEアプリケーションが起動します。

2 **「ピッ」という音が鳴ったら、マイクに発話する**

施設名、施設ジャンル、住所などで目的地を検索できます。
例：「近くのガソリンスタンドを探す」

キャンセル **：**
音声検索を中止する。

検索結果リスト画面が表示されます。

検索結果リスト画面が表示されます。

施設の詳細や、目的地・経由地・お気に入りの設定などを表示します。

発話した内容や、関連する項目を表示します。

検索モードをローカル検索、グルメ検索、お気に入り、履歴から選択します。

音声検索を開始します。

リストを1つ移動します。

Intelligent VOICEアプリケーションの設定を行います。

検索範囲を、目的地周辺、現在地周辺、ルート付近、全国から選択します。

MEMO

- 検索結果リスト画面から、「1番へ行く」「2番を経由地にする」など発話すると、直接目的地または経由地に設定することもできます。

3 **検索結果リストから目的の施設を選択**

4 目的地に設定

経由地に設定：
施設を経由地として追加する。
（ルート設定時のみ表示）

ルートガイドが開始されます。

地図設定

地図の方向、文字サイズ、地図上に表示するアイコンなど、地図についての設定ができます。

地図文字サイズを設定する

地図に表示される文字の大きさを設定できます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチし､メインメニューの 設定 をタッチして、設定メニューの 地図設定 をタッチする**

地図設定の項目が表示されます。

2 **リストから 地図文字サイズ をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「普通」です。

普通：
通常の利用を想定したサイズにします。

でっか字：
「普通」より大きめのサイズにします。

もっとでっか字：
「でっか字」より大きめのサイズにします。

地図方向を設定する

表示する地図の方向を設定できます。

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから 地図方向 をタッチする**

リストから設定値を選んでタッチする

※ 初期設定は「ヘディングアップ」です。

ヘディングアップ：
進行方向が常に上にくるように地図を回転して表示します。

ノースアップ：
北の方角が常に上にくるように自車位置を回転して表示します。

3D：
上空から見下ろした3Dの地図をヘディングアップで表示します。

3D地図角度を設定する

3D表示で地図を見下ろす角度を設定できます。

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから 3D地図角度 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は3段階あるうちの「角度3」に設定されています。

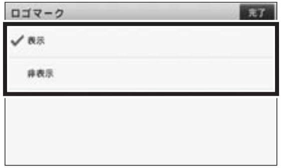
ロゴマーク表示を設定する

コンビニエンスストアやガソリンスタンドなど、地図上に表示されるロゴマークの表示を設定できます。

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから ロゴマーク をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**



※ 初期設定は「表示」です。

表示：
地図上に「ロゴマーク」を表示します。

非表示：
地図上に「ロゴマーク」を表示しません。

3Dランドマーク表示を設定する

東京タワーなど、地図に表示される立体的な3Dランドマークの表示を設定できます。

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから 3Dランドマーク をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「表示」です。

表示：
地図上に「3Dランドマーク」を表示します。

非表示：
地図上に「3Dランドマーク」を表示しません。

ぬけみちの表示を設定する

地図上にぬけみちを表示する設定ができます。

※ ぬけみちとは、近隣の主要道路が渋滞している場合でも、比較的スムーズに流れる道路を示す情報です。

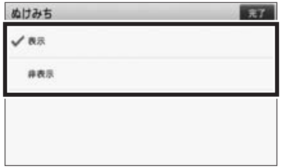
※ 設定にかかわらず地図の縮尺が「50～200m」の時に表示されます。

※ 市街図では表示されません。

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから ぬけみち をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**



※ 初期設定は「表示」です。

表示：
地図上に「ぬけみち」を表示します。

非表示：
地図上に「ぬけみち」を表示しません。

走行軌跡の表示を設定する

地図上に「●」で表示される走行軌跡の表示を設定できます。

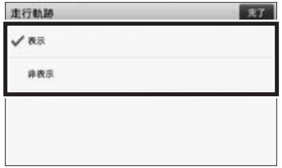
※ 走行軌跡は、一定時間を過ぎると古い点から削除されます。

※ 走行軌跡の削除については「各種設定を初期化する」を参照してください。→ P.76

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから 走行軌跡 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**



※ 初期設定は「表示」です。

表示：
地図上に「走行軌跡」を表示します。

非表示：
地図上に「走行軌跡」を表示しません。

自車位置スムージングを設定する

自車位置を細かな間隔ですすめて、滑らかに表示する設定ができます。

1 **設定メニューの 地図設定 をタッチする→ P.66**

2 **リストから 自車位置スムージング をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「する」です。

する：
　自車位置を滑らかに表示します。

しない：
　自車位置の滑らかな表示を行いません。

案内設定

交差点拡大図の表示、都市高速入口やJCTのイラスト表示など、ルート案内についての設定ができます。

交差点拡大図の表示を設定する

ルート案内時に表示する、交差点の拡大図についての設定ができます。
※ 拡大図については「走行中画面の見かた　交差点拡大図」を参照してください。→ P.16

1 **地図画面左下の MENU をタッチし、メインメニューの 設定 をタッチして、設定メニューの 案内設定 をタッチする**

案内設定の項目が表示されます。

2 **リストから 交差点拡大図 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
　「交差点拡大図」を自動表示します。

自動表示しない：
　「交差点拡大図」を自動表示しません。

複数施設案内の表示を設定する

ルート案内中に表示する、一般道の交差点施設名、高速道のハイウェイ施設情報、ジャンクションなどの分岐情報についての設定ができます。
※ 交差点施設名、ハイウェイ施設情報については「走行中画面の見かた　複数施設案内」を参照してください。→ P.15

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 複数施設案内 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
　一般道・高速道走行時ともに自動表示します。

高速道のみ自動表示：
　高速道走行時のみ自動表示します。

自動表示しない：
　一般道・高速道走行時ともに自動表示しません。

都市高速入口イラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、都市高速入口イラストについての設定ができます。

※ 都市高速入口イラストについては「イラスト表示について」を参照してください。
→ P.16

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 都市高速入口イラスト をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
「都市高速入口イラスト」を自動表示します。

自動表示しない：
「都市高速入口イラスト」を自動表示しません。

JCTイラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、高速道路上の分岐点イラストについての設定ができます。

※ JCTイラストについては「イラスト表示について」を参照してください。→ P.16

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから JCTイラスト をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
「JCTイラスト」を自動表示します。

自動表示しない：
「JCTイラスト」を自動表示しません。

SA/PAイラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、SA/PAイラストについての設定ができます。

※ SA/PAイラストについては「イラスト表示について」を参照してください。→ P.16

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから SA/PAイラスト をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
「SA/PAイラスト」を自動表示します。

自動表示しない：
「SA/PAイラスト」を自動表示しません。

ETCイラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、料金所のETCレーンイラストについての設定ができます。

※ ETCイラストについては「イラスト表示について」を参照してください。→ P.16

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから ETCイラスト をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
「ETCイラスト」を自動表示します。

自動表示しない：
「ETCイラスト」を自動表示しません。

現在地表示を設定する

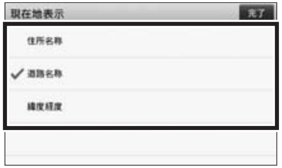
現在地画面のステータスバーに表示する情報についての設定ができます。

※ 現在地画面については「現在地画面の見かた」を参照してください。→ P.4

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 現在地表示 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**



※ 初期設定は「道路名称」です。

住所名称：
ステータスバーに「住所名称」を表示します。「住所名称」がないときは「経度緯度」を表示します。

道路名称：
ステータスバーに「道路名称」を表示します。「道路名称」がないときは「住所名称」を表示します。

経度緯度：
ステータスバーに「経度緯度」を表示します。

ぬけみち考慮探索を設定する

ぬけみち情報を利用したルート探索についての設定ができます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから ぬけみち考慮探索 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「する」です。

する：
ぬけみち情報を利用したルートを探索します。

しない：
ぬけみち情報をルート探索に利用しません。

ぬけみちアシストを設定する

一般道を案内中に付近にぬけみちルートが存在する場合、優先的にぬけみちを利用する「ぬけみちアシスト」のキー表示を設定できます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから ぬけみちアシスト をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「する」です。

する：
一般道を案内中に「ぬけみちアシスト」を表示します。

しない：
一般道を案内中に「ぬけみちアシスト」を表示しません。

車種を設定する

有料道路の料金計算の際に、基準とする車種を設定できます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 車種 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「普通車」です。

車種の設定値

自動二輪	「自動二輪」で有料道路の料金を計算します。
軽自動車	「軽自動車」で有料道路の料金を計算します。
普通車	「普通車」で有料道路の料金を計算します。
中型車	「中型車」で有料道路の料金を計算します。
大型車	「大型車」で有料道路の料金を計算します。
特大車	「特大車」で有料道路の料金を計算します。

車種の定義

自動二輪	● 二輪自動車（側車付きを含む）
軽自動車	● 軽自動車
普通車	● 小型自動車（二輪自動車及び側車付き二輪自動車を除く） ● 普通乗用自動車 ● トレーラ（けん引軽自動車と被けん引自動車（1輪車）との連結車両）
中型車	● 普通貨物自動車（車両総重量8 t 未満かつ最大積載量5 t 未満で3車軸以下のもの及び被けん引自動車を連結していないセミトレーラ用トラクターで2車軸のもの） ● マイクロバス（乗車定員11人以上29人以下で車両総重量8 t 未満のもの） ● トレーラ（けん引軽自動車と被けん引自動車（2車軸以上）との連結車両及びけん引普通車と被けん引自動車（1車軸）との連結車両）
大型車	● 普通貨物自動車（車両総重量8 t 以上又は最大積載量5 t 以上で3車軸以下、及び車両総重量25 t 以下（ただし、最遠軸距5.5m未満又は車長9m未満のものについては20 t 以下、最遠軸距5.5m以上7 m未満で車長が9m以上のもの及び最遠軸距が7 m以上で車長9m以上11m未満のものについては22 t 以下）かつ4車軸） ● バス（乗車定員30人以上又は車両総重量8 t 以上の路線バス及び車両総重量8 t 以上で、乗車定員29人以下かつ車長9m未満のもの） ● トレーラ（けん引普通車と被けん引自動車（2車軸以上）との連結車両、けん引中型車と被けん引自動車（1車軸）との連結車両及びけん引大型車（2車軸）と被けん引自動車（1車軸）との連結車両）
特大車	● 普通貨物自動車（4車軸以上で、大型車に区分される普通貨物自動車以外のもの） ● トレーラ（けん引中型車と被けん引自動車（2車軸以上）との連結車両、けん引大型車と被けん引自動車との連結車両で車軸数の合計が4車軸以上のもの及び特大車がけん引する連結車両） ● 大型特殊自動車 ● バス（乗車定員30人以上のもの及び車両総重量8 t 以上で車長9m以上のもの（いずれも路線バスを除く）

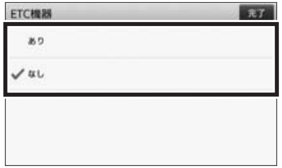
ETC機器を設定する

ルート探索時に、ETC専用出入口やETCレーンを考慮するかを設定できます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→** **P.68**

2 **リストから ETC機器 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**



※ 初期設定は「なし」です。

あり：
ETC専用出入口を考慮したルート探索、ETCレーンの表示を行います。
案内開始画面でETCを考慮した割引料金を表示します。

なし：
ルート探索の際にETC専用出入口を利用しません。

踏切注意案内を設定する

踏切手前で音声による「注意案内」を行うかを設定できます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 踏切注意案内 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「する」です。

する：
踏切手前での音声による注意案内をします。

しない：
踏切手前での音声による注意案内をしません。

合流注意案内を設定する

有料道、高速道の合流手前で音声による「注意案内」を行うかを設定できます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 合流注意案内 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「する」です。

する：
合流手前での音声による注意案内をします。

しない：
合流手前での音声による注意案内をしません。

誘導時縮尺を設定する

一般道から高速道へ、高速道から一般道へ入った際に、自動で縮尺を変更するかを設定できます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 誘導時縮尺 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動変更しない」です。

自動変更する：
一般道から高速道に入ると縮尺を「200m」に、高速道から一般道に入ると縮尺を「50m」に自動で変更します。

自動変更しない：
縮尺を自動で変更しません。

盗難多発地点警告を設定する

駐停車位置または目的地付近に盗難多発地点が存在する場合に表示される警告メッセージの設定ができます。地図上の盗難多発地点警告アイコンの表示/非表示についても設定されます。

※ 盗難多発地点警告については「盗難多発地点警告について」を参照してください。
→ P.63

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 盗難多発地点警告 をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「する」です。

する：
　駐停車位置付近、または目的地付近に盗難多発地点が存在する場合に、効果音と共に警告メッセージを表示します。地図上に警告アイコンを表示します。

しない：
　警告メッセージを表示しません。地図上の警告アイコンも非表示となります。

警戒区域警告・探索回避を設定する

ルート探索時に警戒区域を回避した探索を行うかを設定できます。探索時に警告を行うかについても設定されます。

※ 警戒区域警告については「警戒区域警告について」を参照してください。→ P.63

1 設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68

2 リストから 警戒区域警告・探索回避 をタッチする

3 リストから設定値を選んでタッチする

※ 初期設定は「しない」です。

する：
　ルート探索時に警戒区域を回避して探索を行います。または、案内開始時に通行禁止の可能性があることを効果音とメッセージでお知らせします。

しない：
　警戒区域を考慮せずにルート探索します。警告メッセージも表示されません。

おみやげレコメンドを設定する

観光地から自宅に帰る際に表示する、おみやげレコメンド情報についての設定ができます。

※ おみやげレコメンドについては「おみやげレコメンドについて」を参照してください。→ P.62

1 設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68

2 リストから おみやげレコメンド をタッチする

3 リストから設定値を選んでタッチする

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
　観光地から自宅に帰る際、観光地エリアのおみやげ情報を自動表示します。

自動表示しない：
　観光地エリアのおみやげ情報を自動表示しません。

エリアおすすめスライドショーを設定する

観光地エリアで停車している場合や低速での走行が一定時間続いた場合に表示する、エリアおすすめスライドショーについての設定ができます。

※ エリアおすすめスライドショーについては「エリアおすすめスライドショーについて」を参照してください。→ P.63

1 設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68

2 リストから エリアおすすめスライドショー をタッチする

3 リストから 表示サイズ をタッチする

エリアおすすめスライドショーは、表示サイズと、自動表示の設定、2つの設定項目を行うことができます。

4 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「全画面表示」です。

全画面表示：
エリアおすすめスライドショーを全画面に表示します。

半画面表示：
地図表示を画面左半分に、エリアおすすめスライドショーを右半分に表示します。

5 **完了 をタッチし、リストから 自動表示 をタッチする**

6 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
観光地エリアで信号待ちなどにより停車した際、「エリアおすすめスライドショー」を自動表示します。

自動表示しない：
「エリアおすすめスライドショー」を自動表示しません。

観光地エリア進入メッセージを設定する

走行中に観光地エリアが変わった際に表示する、観光地エリア進入メッセージについての設定ができます。

※ 観光地エリア進入メッセージについては「観光地エリア進入メッセージについて」を参照してください。→ P.62

※ 効果音の音量は案内音声の音量に連動します。

※ 案内音声を消音せずに効果音のみを消音することはできません。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

2 **リストから 観光地エリア進入メッセージ をタッチする**

3 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「表示」です。

表示：
観光地エリアが変わった時に、効果音と共に観光地エリア進入メッセージを表示します。

非表示：
観光地エリア進入メッセージを表示しません。

道の駅ガイドを設定する

ルート案内時に、道の駅を案内する設定ができます。

1 **設定メニューの 案内設定 をタッチする→ P.68**

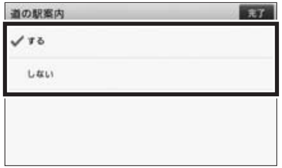
2 **リストから 道の駅ガイド をタッチする**

3 **リストから 道の駅案内 をタッチする**

道の駅ガイドは、道の駅案内の設定と、自動表示の設定、2つの設定項目を行うことができます。

設定

4 **リストから設定値を選んでタッチする**



※ 初期設定は「する」です。

する：
道の駅を案内します。

しない：
道の駅を案内しません。

※ 音声案内は行われませんが、表示切替 をタッチして、施設情報を表示することはできます。

5 **完了 をタッチし、リストから 自動表示 をタッチする**

6 **リストから設定値を選んでタッチする**

※ 初期設定は「自動表示する」です。

自動表示する：
道の駅のガイド情報を自動表示します。

自動表示しない：
道の駅のガイド情報を自動表示しません。

環境設定

ナビゲーションの音量、画面輝度、設定の初期化など、ナビゲーションシステムについての設定を行います。

音量を設定する

音声案内の音量を設定できます。
※ 音声案内については「音声案内について」を参照してください。→ P.19

1 **地図画面左下の MENU をタッチし、メインメニューの 設定 をタッチして、設定メニューの 環境設定 をタッチする**

2 **リストから 音量 を選んでタッチする**

3 **音量の ＋ － をタッチし、目的の音量に設定する**

音量は、1 ～ 16の16段階で設定できます。
※ 初期設定では、音量は「6」です。

システム情報を表示する

ナビゲーションシステムや地図データのバージョンを表示できます。

1 **設定メニューの 環境設定 をタッチする→ P.75**

2 **リストから システム情報表示 をタッチする**

確認画面にシステム情報が表示されます。 OK をタッチすると環境設定の画面に戻ります。

各種設定を初期化する

地図設定、登録地点、履歴などのナビゲーションに関する設定を初期化できます。

1 **設定メニューの 環境設定 をタッチする→ P.75**

2 **リストから 設定初期化 をタッチする**

3 **リストから初期化したい項目をタッチする**

地図設定：
「設定」メニューの「地図設定」において変更した内容を初期化します。

案内設定：
「設定」メニューの「案内設定」において変更した内容を初期化します。

VICS設定：
「設定」メニューの「VICS設定」において変更した内容を初期化します。

登録地点：
全ての「登録地点」を削除します。

登録ルート：
全ての「登録ルート」を削除します。

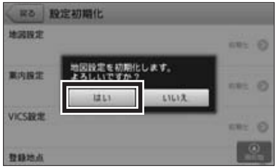
回避エリア：
全ての「回避エリア」を削除します。

履歴：
全ての「履歴」を削除します。

走行軌跡：
「走行軌跡」を削除します。

工場出荷状態に戻す：
全ての設定情報を初期化します。

4 **はい をタッチし、選択した項目の設定を初期化する**



※ 設定を初期化すると元には戻せませんのでご注意ください。

※ はい をタッチした次の画面は、一定時間が経過すると自動的に OK をタッチしたものとして扱われます。

FM VICS設定

地図に表示するVICS情報や、FM多重放送の受信地域選択など、VICSについての設定ができます。

表示対象道路を設定する

FM VICSの渋滞情報やアイコンを表示する対象道路を設定できます。

1 **地図画面左下の MENU をタッチし、メインメニューの 設定 をタッチして、設定メニューの VICS設定 をタッチする**

設定

2 リストから 表示対象道路 をタッチする

3 リストから設定値を選んでタッチする

※ 初期設定は「全ての道路」です。

全ての道路：
渋滞情報やアイコンを全ての道路上に表示します。

高速道：
渋滞情報やアイコンを高速道路上のみに表示します。

一般道：
渋滞情報やアイコンを一般道路上のみに表示します。

表示しない：
渋滞情報やアイコンを表示しません。

各種地図表示を設定する

地図に表示する渋滞情報や駐車場情報の表示を設定できます。

1 設定メニューの VICS設定 をタッチする→ P.76

2 リストから 地図表示設定 をタッチする

3 リストから 渋滞・混雑 を選んでタッチする

順調：
道路が渋滞や混雑することなく順調であるという情報を地図上に表示します。

事故・規制情報：
事故・規制情報を地図上に表示します。

駐車場情報：
駐車場情報を地図上に表示します。

SA・PAの駐車場情報：
SA・PAの駐車場情報を地図上に表示します。

4 リストから設定値を選んでタッチする

※ 初期設定は「表示」です。

表示：
渋滞・混雑情報を表示します。

非表示：
渋滞・混雑情報を表示しません。

FM多重放送の受信地域を設定する

FM多重情報の受信地域を設定できます。

1 設定メニューの VICS設定 をタッチする→ P.76

2 リストから FM多重放送の受信地域選択 をタッチする

3 リストから設定値を選んでタッチする

※ 初期設定は「オート選局」です。
※ 都道府県は北から順に並んでいます。

オート選局：
現在地情報をもとにFM多重情報を自動で受信します。

各都道府県：
各都道府県のFM多重情報を受信します。

※ 選択した都道府県が現在地から離れている場合は、受信できません。

要素一覧

方位表示

種類	表示	内容
ヘディングアップ		進行方向が常に上にくるように地図を回転して表示します。
ノースアップ		北の方角が常に上にくるように自車位置を回転して表示します。
3D		上空から見下ろした3Dの地図をヘディングアップで表示します。

ステータスバー /位置アイコン

種類	表示	内容
道路名称（一般道）		自車位置の道路名称（一般道）を表示する際のアイコンです。
道路名称（高速道）		自車位置の道路名称（高速道）を表示する際のアイコンです。
住所		自車位置の住所を表示する際のアイコンです。
緯度経度		自車位置の緯度経度を表示する際のアイコンです。
スポット名		自車位置のスポット名を表示する際のアイコンです。

道路、鉄道の表示

※ ぬけみちは点滅表示します。

種類	表示
高速道路、有料道	紫色
国道	赤色
主要地方道	緑色
都道府県道	茶色
一般道	灰色

種類	表示
一般道（街路）	灰色
ぬけみち道路	ピンク色
JR線	
私鉄線	

地図アイコン一覧

※ ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどには、系列（チェーン）がわかる企業ロゴアイコンが表示されます。
※ 地図上のランドマークとなる大規模施設は3Dアイコンで表示される場合があります。
※ 記号は縮尺や周囲の記号との重なりで表示されないことがあります。

種類	表示
高速IC	IC
高速JCT	JC
高速SA	SA

種類	表示
信号機	
都市高速番号	緑色
国道番号	青色

種類	表示	種類	表示	種類	表示	種類	表示
高速PA		県道番号	青色	普通郵便局		オートキャンプ場	
料金所		一方通行		特定郵便局		海水浴場	
都市高速入口	水色	踏切（歩行者専用）		学校		ゴルフ場	
都市高速出口	ピンク色	一般道休憩施設	青色	幼稚園		スキー場	
都道府県庁		道の駅		保育園		名水	
市区役所		駐車場	緑色	病院		温泉	
町村役場		トイレ		ホテル・旅館		日帰り湯	
一般施設	灰色	デパート		マンション		神社（観光）	
観光施設	赤色	スーパーマーケット		工場		寺院（観光）	
駅		警察署		発電所/変電所		神社	
空港		交番・駐在所		NTT		寺院	
港		消防署		山		キリスト教会	
踏切		消防分署		滝		墓地	

ルート探索条件アイコン

種類	表示	内容
推奨ルート		幹線道路を利用し、なるべく曲がらずに目的地へ到着するルート探索条件です。
一般道優先ルート		有料道をなるべく利用しないで目的地へ到着するルート探索条件です。
高速道優先ルート		高速道をなるべく利用して目的地へ到着するルート探索条件です。

ルート案内時アイコン

種類	表示	内容
出発地点		ルート案内の出発点を表します。
案内終了地点		探索を行った、目的地付近の道路を表します。
目的地		探索を行った、目的地を表します。
経由地		数字は経由地の順番を表します。（最大5つまで）
案内ポイント		案内が行われる施設（交差点/ICなど）の位置を表示します。

案内矢印種別

種類	表示
斜め左方向	
左方向	
左斜め後ろ方向	
Uターン	
右斜め後ろ方向	

種類	表示
右方向	
斜め右方向	
直進	
右側直進	
左側直進	

案内ポイントアイコン

種類	表示
料金所	
SA	
PA	
IC	
JCT	
SA/IC併設施設	

種類	表示
PA/IC併設施設	
PA/JCT併設施設	
SA/JCT併設施設	
IC/JCT併設施設	
道の駅	
出発地	

種類	表示
経由地	1 2 3 4 5
目的地	
通過アイコン	

種類	表示
案内矢印	

SA/PA施設アイコン

種類	表示
スマートインターチェンジ	ETC IC
ハイウェイオアシス	ハイウェイ オアシス
ガソリンスタンド	
レストラン	
カフェ	
ショッピング	
ベーカリー	

種類	表示
風呂・温泉	
ドッグラン	
ベビーコーナー	
インフォメーション	
コンビニエンスストア	CV
ファストフード	

料金所ゲートアイコン

種類	表示
ETC専用	ETC カラー
一般	一般 カラー
ETC/一般共通	E 般 カラー

種類	表示
ETC専用（非推奨案内時）	ETC 灰色
一般（非推奨案内時）	一般 灰色
ETC/一般共通（非推奨案内時）	E 般 灰色

検索における施設アイコン一覧

種類	表示	内容
おすすめ		MAPPLEがおすすめするスポット
イチオシ		MAPPLEがイチオシするスポット
一般施設		一般的なスポット

道の駅施設アイコン

種類	表示
道路情報	
宿泊施設	
風呂	ゆ

種類	表示
温泉	
レストランまたは軽食	
売店	

種類	表示
産直	

種類	表示
レンタサイクル	

施設詳細アイコン

種類	表示
電話番号	
営業期間・時間	
休業日	休
料金	¥
所在地	所
交通アクセス	

種類	表示
駐車場	P
WEB	HP
まっぷるコード	
おすすめ季節	季
雨天可否	

登録地点アイコン

種類	表示
自宅	
登録地点 (選択候補)	青色 赤色 黄色 紫色

種類	表示
登録地点 (選択候補)	

履歴アイコン

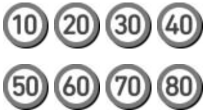
種類	表示	内容
検索地点		施設、周辺、フリーワード、電話などの検索結果（リスト、詳細情報）から「地図表示」を選択したときに履歴登録されたものです。
ルート探索地点		地図または、施設、周辺、フリーワード、電話などの検索結果（リスト、詳細情報）から、「目的地」または「経由地」を選択した時に履歴登録されたものです。

盗難多発地点警告アイコン

種類	表示	内容
危険度3	赤色	危険性大の地点を示します。
危険度2	橙色	危険性中の地点を示します。
危険度1	水色	危険性小の地点を示します。

VICS情報アイコン

種類	表示
事故	
故障車	
路上障害物	
工事	
凍結	
作業	
通行止め 閉鎖	
片側交互 交通	
チェーン 規制	
進入禁止	
駐車場　空	青色
駐車場　満	赤色

種類	表示
駐車場 混雑	橙色
駐車場 不明	黒色
駐車場 閉鎖	
対面交通	
車線規制	
徐行	
入口閉鎖	
大型 通行止め	
入口制限	
速度制限	

音声案内　ガイド文言タイプ

※ 踏切注意案内、合流注意案内、料金所案内はルートを設定していない状態でも案内が行われます。
※ 踏切注意案内、合流注意案内のする/しないは設定メニューで変更することができます。→ P.72
※ 料金所案内の設定変更はできません。（常時案内が行われます）

操作音声	ルート案内開始やリルート時に利用する音声です。
	音声案内例： ● ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。 ● 目的地に近づきました。ルート案内を終わります。
距離音声	2km先、1km先、道なりに進みます、などといった案内ポイントに対して距離を示す音声です。
	音声案内例： ● 700m先、右方向です。 ● しばらく道なりに進みます。
方角音声	右方向や左方向、直進といった案内ポイントに対して案内方向を示す音声です。
	音声案内例： ● まもなく、右方向です。 ● まもなく、右方向です。その次は、斜め左方向です。
施設音声	料金所やインターチェンジの入口、出口など、案内ポイントとなる施設の音声です。
	音声案内例： ● 300m先、左方向入口です。その次は料金所です。 ● 1km先、出口です。
注意喚起音声	踏切や合流など、注意を促す音声です。
	音声案内例： ● 踏切があります。ご注意ください。 ● 左からの合流があります。ご注意ください。

ナビゲーションの地図データをご利用頂くにあたって

ナビゲーションの地図データ（以下本地図データ）を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実踏調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご了承ください。

■ 承認について

● この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分1　地形図　2万5千分1地形図　5万分1地形図　20万分1　地勢図　100万分1　日本、50万分1　地方図及び数値地図500万（総合）、災害復興計画基図、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)、数値地図(国土基本情報)基盤地図情報(数値標高モデル)、電子地形図25000、基盤地図情報を使用した。（承認番号　平25情使、 第1006-M055800号　平25情使、 第1007-M055800号　平25情使、 第1008-M055800号　平25情使、 第1009-M055800号　平25情使、 第1010-M055800号　平25情使、 第1018-M055800号）

● この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認　14-87）

■ データについて

本地図データ構築に当たって使用した情報は、下記の時期に収集・調査したものに基づいています。

● 通常地図
- 通常地図は2014年9月25日までに判明した2015年4月1日実施までの重要情報を反映しています。

● 市街図
- 都市地図は2014年9月25日までに判明した2015年4月1日実施までの重要情報を反映しています。
- 2015年春版市街図：1170市区町村(中心部収録) ／ 1411市区町村(行政区域が一部でも含まれる)

● 道路
- 新規開通高速道路は2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。（但し、一部道路形状と基本的属性のみ反映の場合があります。判明日時点で路線名称未定の路線については、仮名称対応している場合があります。）
- 高速施設は2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。（但し、判明日時点で名称未定の施設については、仮名称対応している場合があります。）
- 高速道路のレーン情報は2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。
- 信号機情報は通常地図・市街図の情報と同様となります。
- 一般道路交差点のレーン情報は2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。（データ整備は、全国の片側２車線以上の国道・主要地方道・一般都道府県道と、国道・主要地方道・一般都道府県道の交差点を対象としています。）

● フェリー航路
- 2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。

● 住所データ
- 2014年7月15日までに判明した2014年11月30日時点の情報を反映しています。
- 市区町村合併/政令市移行については、2015年4月1日実施までの情報を反映しています。
- 本データ整備には、一部データに日本加除出版株式会社の『行政区画便覧ファイル』2014年8月版を使用しています。

● 検索データ
- 2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。
- チェーン店舗情報は2014年9月20日までに判明した情報を反映しています。
- 駐車場情報は（株）アイ・エム・ジェイ提供の全国駐車場情報2014年9月版、パーク24（株）提供の駐車場情報2014年9月版を使用しています。
- 住所属性は、市区町村合併/政令市移行については2015年4月1日実施までの情報を反映しています。

● 電話帳データ
- 電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax®(NSS業種付き電話帳データ) 2014年9月版」のデータを使用しています。
- 局番変更については、2014年9月1日実施までの情報を反映しています。

● 高速道路・有料道路料金
- 高速道路・有料道路の料金情報は2014年10月31日までに判明した2015年4月1日実施までの情報を反映しています。

  ※ 二輪・軽自動車・中型自動車・普通自動車・大型車・特大車の料金を取得します。（一般有料道路については、一部収録対象外の区間があります）

● ぬけみち
- ぬけみち情報は、2014年3月25日までに判明した2014年7月31日実施までの情報を反映しています。

● ガイドデータ

・ガイドデータについては2014年1月から2014年9月までの最終取材日時点での情報を反映しています。
・住所属性は、市区町村合併/政令市移行については2015年4月1日実施までの情報を反映しています。

● 原子力災害情報（警戒区域・避難指示区域）

・2014年10月末までに取得した情報を反映しています。（警戒区域はすべて解除されています。）

■ おことわり

・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
・内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
・情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
・細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承頂きますようよろしくお願い申し上げます。
・高速道路、有料道路の料金、また各種施設の料金につきましては、実際にかかる費用と異なる場合がございます事を予めご了承ください。
・この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
・いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
・改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
・本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©2014　一般財団法人日本デジタル道路地図協会
©日本ソフト販売株式会社
©株式会社昭文社
©キャンバスマップル株式会社

・MAPPLE、マップル、まっぷる、まっぷるコード、マップルナビ、ぬけみちアシストは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。
・「Bellemax」は、日本ソフト販売株式会社の登録商標です。

市街地図収録エリア一覧

※ 本機では、全国の市街図を収録しています。
※ 太字は、市区町村役場など中心地が収録されている市区町村名を列挙しています。それ以外は中心地が収録されていない市区町村です。

都道府県	収録都市
北海道	**札幌市中央区、札幌市北区、札幌市東区、札幌市白石区、札幌市豊平区、札幌市南区、札幌市西区、札幌市厚別区、札幌市手稲区、札幌市清田区、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、北斗市**、石狩郡当別町、石狩郡新篠津村、亀田郡七飯町、余市郡赤井川村、空知郡南幌町、空知郡奈井江町、夕張郡長沼町、**樺戸郡新十津川町**、雨竜郡秩父別町、上川郡鷹栖町、上川郡東神楽町、上川郡当麻町、空知郡中富良野町、上川郡剣淵町、網走郡美幌町、白老郡白老町、勇払郡安平町、**河東郡音更町**、河西郡芽室町、中川郡幕別町、中川郡池田町、**釧路郡釧路町**
青森県	**青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市**、つがる市、**平川市、南津軽郡藤崎町**、南津軽郡大鰐町、**南津軽郡田舎館村**、北津軽郡板柳町、北津軽郡鶴田町、上北郡六戸町、上北郡東北町、**上北郡おいらせ町**、下北郡東通村、三戸郡五戸町、**三戸郡南部町**、三戸郡階上町
岩手県	**盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、奥州市、滝沢市**、岩手郡雫石町、紫波郡紫波町、**紫波郡矢巾町、胆沢郡金ケ崎町、西磐井郡平泉町**
宮城県	**仙台市青葉区、仙台市宮城野区、仙台市若林区、仙台市太白区、仙台市泉区、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市**、刈田郡蔵王町、**柴田郡大河原町**、柴田郡村田町、**柴田郡柴田町**、柴田郡川崎町、**亘理郡亘理町、宮城郡松島町、宮城郡七ヶ浜町、宮城郡利府町、黒川郡大和町**、黒川郡大郷町、**黒川郡富谷町**、黒川郡大衡村、**加美郡色麻町、加美郡加美町、遠田郡涌谷町**、遠田郡美里町
秋田県	**秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市**、仙北市、鹿角郡小坂町
山形県	**山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、東村山郡山辺町、東村山郡中山町、西村山郡河北町**、西村山郡大江町、**北村山郡大石田町**、最上郡舟形町、東置賜郡高畠町、東置賜郡川西町、**東田川郡三川町**、東田川郡庄内町、飽海郡遊佐町

都道府県	収録都市
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、伊達郡桑折町、伊達郡川俣町、安達郡大玉村、岩瀬郡鏡石町、河沼郡会津坂下町、河沼郡湯川村、大沼郡会津美里町、西白河郡西郷村、田村郡三春町、相馬郡新地町
茨城県	水戸市、日立市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、つくばみらい市、小美玉市、東茨城郡茨城町、東茨城郡大洗町、東茨城郡城里町、那珂郡東海村、稲敷郡美浦村、稲敷郡阿見町、稲敷郡河内町、結城郡八千代町、猿島郡五霞町、猿島郡境町、北相馬郡利根町
栃木県	宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、下野市、河内郡上三川町、芳賀郡市貝町、芳賀郡芳賀町、下都賀郡壬生町、下都賀郡野木町、塩谷郡塩谷町、塩谷郡高根沢町、那須郡那須町
群馬県	前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、北群馬郡榛東村、北群馬郡吉岡町、甘楽郡下仁田町、甘楽郡甘楽町、吾妻郡中之条町、吾妻郡草津町、吾妻郡東吾妻町、利根郡川場村、利根郡昭和村、利根郡みなかみ町、佐波郡玉村町、邑楽郡板倉町、邑楽郡明和町、邑楽郡千代田町、邑楽郡大泉町、邑楽郡邑楽町
埼玉県	さいたま市西区、さいたま市北区、さいたま市大宮区、さいたま市見沼区、さいたま市中央区、さいたま市桜区、さいたま市浦和区、さいたま市南区、さいたま市緑区、さいたま市岩槻区、川越市、熊谷市、川口市、行田市、秩父市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、北足立郡伊奈町、入間郡三芳町、入間郡毛呂山町、入間郡越生町、比企郡滑川町、比企郡嵐山町、比企郡小川町、比企郡川島町、比企郡吉見町、比企郡鳩山町、比企郡ときがわ町、秩父郡横瀬町、秩父郡皆野町、児玉郡美里町、児玉郡神川町、児玉郡上里町、大里郡寄居町、南埼玉郡宮代町、北葛飾郡杉戸町、北葛飾郡松伏町
千葉県	千葉市中央区、千葉市花見川区、千葉市稲毛区、千葉市若葉区、千葉市緑区、千葉市美浜区、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、印旛郡酒々井町、印旛郡栄町、香取郡神崎町、香取郡多古町、山武郡九十九里町、山武郡芝山町、山武郡横芝光町、長生郡一宮町、長生郡睦沢町、長生郡長生村、長生郡白子町、長生郡長柄町、長生郡長南町
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、西多摩郡瑞穂町、西多摩郡日の出町
神奈川県	横浜市鶴見区、横浜市神奈川区、横浜市西区、横浜市中区、横浜市南区、横浜市保土ケ谷区、横浜市磯子区、横浜市金沢区、横浜市港北区、横浜市戸塚区、横浜市港南区、横浜市旭区、横浜市緑区、横浜市瀬谷区、横浜市栄区、横浜市泉区、横浜市青葉区、横浜市都筑区、川崎市川崎区、川崎市幸区、川崎市中原区、川崎市高津区、川崎市多摩区、川崎市宮前区、川崎市麻生区、相模原市緑区、相模原市中央区、相模原市南区、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、三浦郡葉山町、高座郡寒川町、中郡大磯町、中郡二宮町、足柄上郡中井町、足柄上郡大井町、足柄上郡松田町、足柄上郡山北町、足柄上郡開成町、足柄下郡箱根町、足柄下郡真鶴町、足柄下郡湯河原町、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村
新潟県	新潟市北区、新潟市東区、新潟市中央区、新潟市江南区、新潟市秋葉区、新潟市南区、新潟市西区、新潟市西蒲区、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、南魚沼市、北蒲原郡聖籠町、西蒲原郡弥彦村、南蒲原郡田上町、南魚沼郡湯沢町、刈羽郡刈羽村
富山県	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、中新川郡舟橋村、中新川郡上市町、中新川郡立山町、下新川郡入善町
石川県	金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、能美郡川北町、河北郡津幡町、河北郡内灘町、羽咋郡宝達志水町、鳳珠郡穴水町
福井県	福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、吉田郡永平寺町、丹生郡越前町、三方郡美浜町、三方上中郡若狭町
山梨県	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、甲州市、中央市、西八代郡市川三郷町、南巨摩郡富士川町、中巨摩郡昭和町、南都留郡西桂町、南都留郡忍野村、南都留郡富士河口湖町

都道府県	収録都市
長野県	**長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市**、南佐久郡南牧村、**北佐久郡軽井沢町、北佐久郡御代田町、諏訪郡下諏訪町**、諏訪郡富士見町、諏訪郡原村、上伊那郡辰野町、上伊那郡箕輪町、**上伊那郡南箕輪村**、上伊那郡宮田村、下伊那郡高森町、下伊那郡阿智村、下伊那郡喬木村、木曽郡南木曽町、**木曽郡木曽町、東筑摩郡山形村**、東筑摩郡朝日村、**埴科郡坂城町、上高井郡小布施町、上高井郡高山村、下高井郡山ノ内町**、下高井郡木島平村、**下高井郡野沢温泉村、上水内郡信濃町**、上水内郡飯綱町
岐阜県	**岐阜市、大垣市、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、飛騨市**、本巣市、**郡上市、下呂市、海津市、羽島郡岐南町、羽島郡笠松町、養老郡養老町、不破郡垂井町、不破郡関ケ原町、安八郡神戸町、安八郡輪之内町、安八郡安八町**、揖斐郡大野町、揖斐郡池田町、**本巣郡北方町、加茂郡坂祝町、加茂郡富加町、加茂郡川辺町**、加茂郡八百津町、可児郡御嵩町
静岡県	**静岡市葵区、静岡市駿河区、静岡市清水区、浜松市中区、浜松市東区、浜松市西区、浜松市南区、浜松市北区、浜松市浜北区、浜松市天竜区、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市**、菊川市、**伊豆の国市**、牧之原市、賀茂郡東伊豆町、**賀茂郡河津町**、賀茂郡南伊豆町、**賀茂郡松崎町、賀茂郡西伊豆町、田方郡函南町、駿東郡清水町、駿東郡長泉町**、駿東郡小山町、榛原郡吉田町、**周智郡森町**
愛知県	**名古屋市千種区、名古屋市東区、名古屋市北区、名古屋市西区、名古屋市中村区、名古屋市中区、名古屋市昭和区、名古屋市瑞穂区、名古屋市熱田区、名古屋市中川区、名古屋市港区、名古屋市南区、名古屋市守山区、名古屋市緑区、名古屋市名東区、名古屋市天白区、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、新城市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、愛知郡東郷町、西春日井郡豊山町、丹羽郡大口町、丹羽郡扶桑町、海部郡大治町、海部郡蟹江町、海部郡飛島村、知多郡阿久比町、知多郡東浦町、知多郡南知多町、知多郡美浜町、知多郡武豊町、額田郡幸田町**
三重県	**津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、志摩市、伊賀市、桑名郡木曽岬町、員弁郡東員町、三重郡菰野町、三重郡朝日町、三重郡川越町**、多気郡多気町、**多気郡明和町、度会郡玉城町**、北牟婁郡紀北町、南牟婁郡御浜町、**南牟婁郡紀宝町**
滋賀県	**大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市**、甲賀市、**野洲市**、湖南市、**東近江市、米原市**、蒲生郡日野町、**蒲生郡竜王町、愛知郡愛荘町、犬上郡豊郷町**、犬上郡甲良町、**犬上郡多賀町**

都道府県	収録都市
京都府	**京都市北区、京都市上京区、京都市左京区、京都市中京区、京都市東山区、京都市下京区、京都市南区、京都市右京区、京都市伏見区、京都市山科区、京都市西京区、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市**、京丹後市、南丹市、**木津川市、乙訓郡大山崎町、久世郡久御山町、綴喜郡井手町、綴喜郡宇治田原町**、相楽郡笠置町、相楽郡和束町、**相楽郡精華町**、相楽郡南山城村、**与謝郡与謝野町**
大阪府	**大阪市都島区、大阪市福島区、大阪市此花区、大阪市西区、大阪市港区、大阪市大正区、大阪市天王寺区、大阪市浪速区、大阪市西淀川区、大阪市東淀川区、大阪市東成区、大阪市生野区、大阪市旭区、大阪市城東区、大阪市阿倍野区、大阪市住吉区、大阪市東住吉区、大阪市西成区、大阪市淀川区、大阪市鶴見区、大阪市住之江区、大阪市平野区、大阪市北区、大阪市中央区、堺市堺区、堺市中区、堺市東区、堺市西区、堺市南区、堺市北区、堺市美原区、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、三島郡島本町、豊能郡豊能町、豊能郡能勢町、泉北郡忠岡町、泉南郡熊取町、泉南郡田尻町、泉南郡岬町、南河内郡太子町、南河内郡河南町、南河内郡千早赤阪村**
兵庫県	**神戸市東灘区、神戸市灘区、神戸市兵庫区、神戸市長田区、神戸市須磨区、神戸市垂水区、神戸市北区、神戸市中央区、神戸市西区、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市**、養父市、**丹波市**、南あわじ市、**朝来市**、淡路市、**加東市、たつの市、川辺郡猪名川町**、多可郡多可町、**加古郡稲美町、加古郡播磨町、神崎郡福崎町、揖保郡太子町**
奈良県	**奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市**、宇陀市、山辺郡山添村、**生駒郡平群町、生駒郡三郷町、生駒郡斑鳩町、生駒郡安堵町、磯城郡川西町、磯城郡三宅町、磯城郡田原本町、高市郡高取町、高市郡明日香村、北葛城郡上牧町、北葛城郡王寺町、北葛城郡広陵町、北葛城郡河合町**、吉野郡吉野町、吉野郡大淀町、吉野郡下市町、吉野郡黒滝村
和歌山県	**和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、紀の川市、岩出市、海草郡紀美野町**、伊都郡かつらぎ町、伊都郡九度山町、**伊都郡高野町**、有田郡湯浅町、有田郡有田川町、**日高郡美浜町**、日高郡日高町、日高郡印南町、**日高郡みなべ町**、日高郡日高川町、**西牟婁郡白浜町、西牟婁郡上富田町**、東牟婁郡那智勝浦町
鳥取県	**鳥取市、米子市、倉吉市、境港市**、岩美郡岩美町、八頭郡八頭町、東伯郡三朝町、東伯郡湯梨浜町、東伯郡北栄町、**西伯郡日吉津村**、西伯郡大山町、西伯郡南部町、**西伯郡伯耆町**

都道府県	収録都市
島根県	**松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市**、雲南市、鹿足郡津和野町、鹿足郡吉賀町
岡山県	**岡山市北区、岡山市中区、岡山市東区、岡山市南区、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市**、赤磐市、真庭市、浅口市、和気郡和気町、**都窪郡早島町、浅口郡里庄町**、小田郡矢掛町、苫田郡鏡野町、久米郡美咲町、加賀郡吉備中央町
広島県	**広島市中区、広島市東区、広島市南区、広島市西区、広島市安佐南区、広島市安佐北区、広島市安芸区、広島市佐伯区、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市**、安芸高田市、江田島市、**安芸郡府中町、安芸郡海田町、安芸郡熊野町、安芸郡坂町**、山県郡安芸太田町、山県郡北広島町、豊田郡大崎上島町
山口県	**下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市**、大島郡周防大島町、**玖珂郡和木町**、熊毛郡田布施町、**熊毛郡平生町**
徳島県	**徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市**、勝浦郡勝浦町、名東郡佐那河内村、**名西郡石井町**、名西郡神山町、**板野郡松茂町、板野郡北島町、板野郡藍住町**、板野郡板野町、板野郡上板町
香川県	**高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市**、三豊市、**木田郡三木町、香川郡直島町、綾歌郡宇多津町**、綾歌郡綾川町、**仲多度郡琴平町、仲多度郡多度津町、仲多度郡まんのう町**
愛媛県	**松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市**、西予市、**東温市、越智郡上島町**、上浮穴郡久万高原町、**伊予郡松前町、伊予郡砥部町**、西宇和郡伊方町、北宇和郡鬼北町
高知県	**高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市**、香南市、香美市、吾川郡いの町、幡多郡大月町、幡多郡黒潮町
福岡県	**北九州市門司区、北九州市若松区、北九州市戸畑区、北九州市小倉北区、北九州市小倉南区、北九州市八幡東区、北九州市八幡西区、福岡市東区、福岡市博多区、福岡市中央区、福岡市南区、福岡市西区、福岡市城南区、福岡市早良区、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市**、宮若市、嘉麻市、**朝倉市、みやま市、糸島市、筑紫郡那珂川町、糟屋郡宇美町、糟屋郡篠栗町、糟屋郡志免町、糟屋郡須恵町、糟屋郡新宮町、糟屋郡久山町、糟屋郡粕屋町、遠賀郡芦屋町、遠賀郡水巻町**、遠賀郡岡垣町、**遠賀郡遠賀町、鞍手郡小竹町、鞍手郡鞍手町**、嘉穂郡桂川町、**朝倉郡筑前町**、朝倉郡東峰村、**三井郡大刀洗町、三潴郡大木町、八女郡広川町、田川郡香春町**、田川郡添田町、**田川郡糸田町、田川郡川崎町、田川郡大任町、田川郡赤村**、田川郡福智町、**京都郡苅田町**、京都郡みやこ町、**築上郡吉富町、築上郡上毛町**、築上郡築上町
佐賀県	**佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市**、小城市、嬉野市、**神埼市、神埼郡吉野ヶ里町、三養基郡基山町、三養基郡上峰町、三養基郡みやき町**、西松浦郡有田町、杵島郡江北町、杵島郡白石町
長崎県	**長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市**、西海市、雲仙市、南島原市、**西彼杵郡長与町、西彼杵郡時津町**、東彼杵郡東彼杵町、東彼杵郡川棚町、東彼杵郡波佐見町、**北松浦郡佐々町**
熊本県	**熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区、熊本市南区、熊本市北区、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市**、宇城市、阿蘇市、**天草市、合志市、玉名郡玉東町**、玉名郡南関町、**玉名郡長洲町**、玉名郡和水町、**菊池郡大津町、菊池郡菊陽町**、阿蘇郡南小国町、阿蘇郡産山村、阿蘇郡西原村、**上益城郡御船町、上益城郡嘉島町、上益城郡益城町**、上益城郡甲佐町、八代郡氷川町、葦北郡津奈木町、球磨郡錦町、**球磨郡相良村、球磨郡山江村**、球磨郡球磨村
大分県	**大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市**、豊後大野市、由布市、国東市、速見郡日出町、玖珠郡九重町、玖珠郡玖珠町
宮崎県	**宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市**、北諸県郡三股町、西諸県郡高原町、**東諸県郡国富町、児湯郡高鍋町、児湯郡新富町**、児湯郡川南町、**東臼杵郡門川町**
鹿児島県	**鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市**、日置市、曽於市、**霧島市、いちき串木野市、南さつま市、奄美市**、南九州市、**伊佐市、姶良市**、姶良郡湧水町、大島郡龍郷町
沖縄県	**那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市**、南城市、国頭郡恩納村、国頭郡金武町、中頭郡読谷村、**中頭郡嘉手納町、中頭郡北谷町、中頭郡北中城村、中頭郡中城村、中頭郡西原町、島尻郡与那原町、島尻郡南風原町、島尻郡八重瀬町**

VICS情報について

FM VICS情報の更新に伴う表示変更

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。
この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。
VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。
現在お使いのナビゲーションの地図ソフトの対応などにつきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。
VICSの概念、計画、または表示内容については一般財団法人VICSセンターにお問い合わせください。

■ 一般財団法人VICSセンター

電話番号：0570-00-8831
受付時間：9:30 ～ 17:45（土曜、日曜、祝日を除く）
※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※ PHS、IP電話等からはご利用できません。
FAX番号：(03) 3562-1719
● インターネット・ホームページ
http://www.vics.or.jp/

VICSリンクデータベースの著作権について
VICS情報のデータの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会が有しております。

2015年度版地図に関する諸注意のご案内

本機に搭載されている2015年度版地図には、下記道路情報が収録されておりますが、これらの道路開通予定日が延期となっており、ルートによってはナビゲーションの案内どおりにご走行いただけない場合がございます。

<対象道路>
- **京都府：国道478号 京都縦貫自動車道　京丹波わちIC ～丹波IC**
- **宮城県：国道45号 三陸自動車道　石巻北IC**

また、一部施設名称が、正式名称決定以前の仮名称で収録されております。

<対象施設>
- **国道478号　京都縦貫自動車道**
  仮名称：瑞穂IC　→　正式名称：京丹波みずほIC
  仮名称：丹波PA　→　正式名称：京丹波PA
- **国道158号　中部縦貫自動車道**
  仮名称：福井北JCT　→　正式名称：福井北JCT・IC
- **国道2号　玉島・笠岡道路**
  仮名称：唐船IC　→　正式名称：玉島西IC
  仮名称：金光IC　→　正式名称：浅口金光IC

対象道路付近をご走行される際には、状況をご確認のうえ、実際の道路状況にしたがい、ご走行いただきますようお願いいたします。

Memo

本製品にはシリアルNo.ラベルが同梱されております。
シリアルNo.ラベルはお客様所有の製品であることを速やかに判別するために、
本体と同じシリアルNo.が記載されています。

ここに貼ってください

● お問い合わせの際には、品番、シリアルNo.を確認させていただきます。

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地２

Clarion ホームページ

http://www.clarion.com

お問い合わせは、クラリオン「お客様相談室」へ

フリーダイヤル 0120-112-140

受付時間： 9:30〜12:00、13:00〜17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

保証書で以下内容をご確認頂くと、スムーズな応対ができます。

お買い上げ日、販売店名、製品型名

280-9316-10

QY-1130

Printed in Japan　2015/5